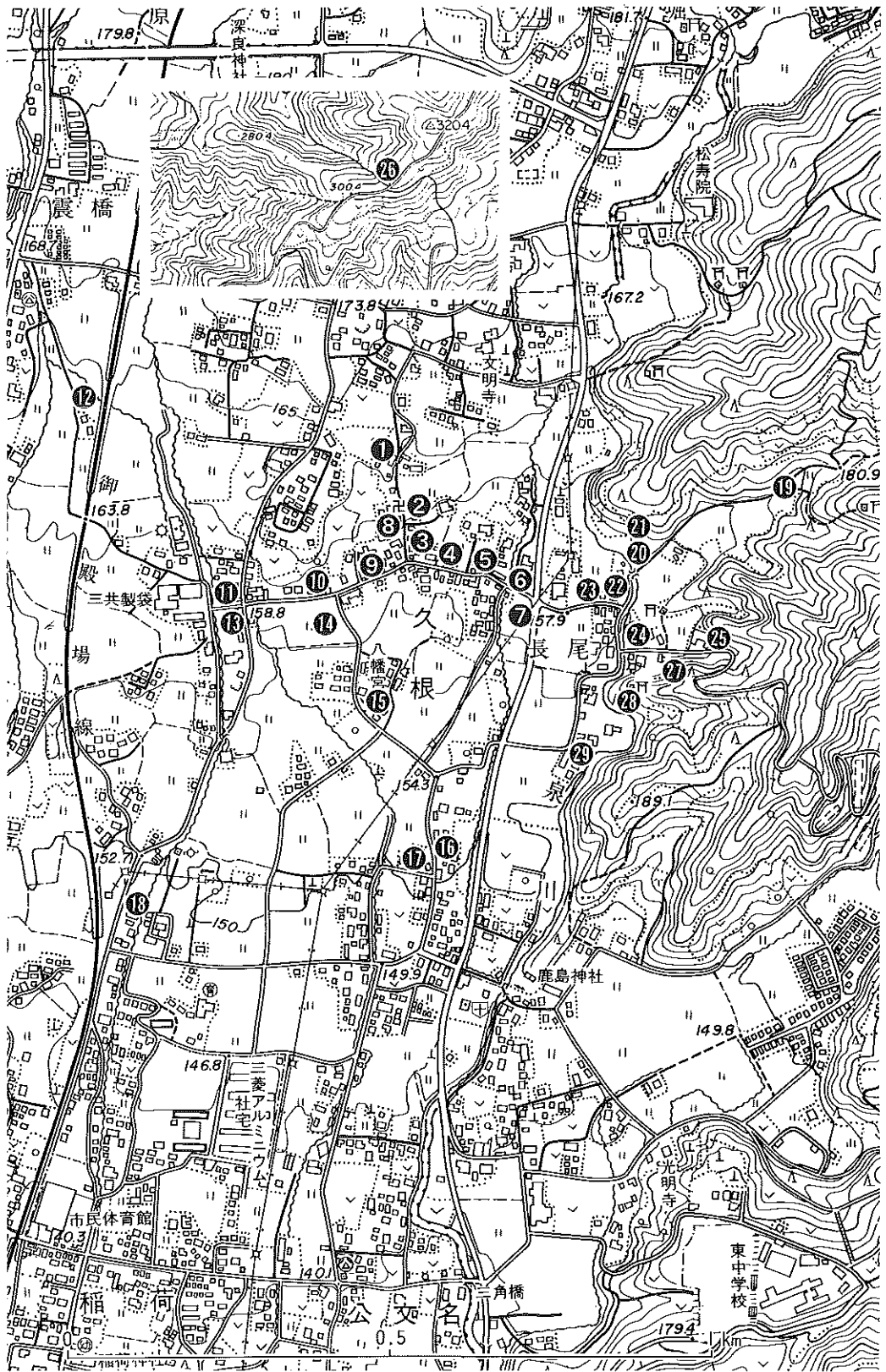


久
根
地
区



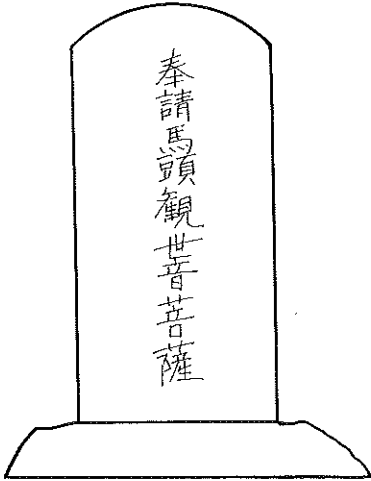
久根地区



2 馬頭観音



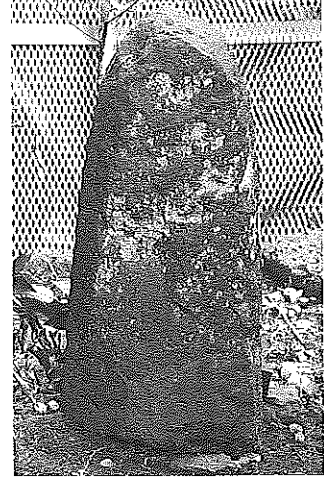
1 馬頭観音



4-2 馬頭観音



4-1 地藏菩薩



3 馬頭観音



6-2 道祖神



6-1 石造物（不明）



5 馬頭観音



7 長尾四又路



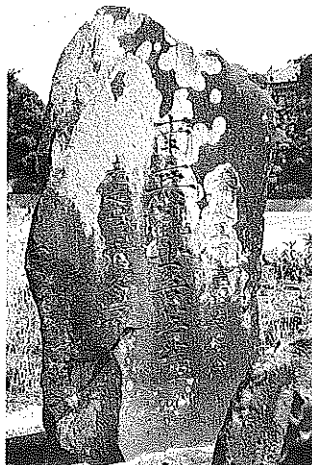
7-3 馬頭観音



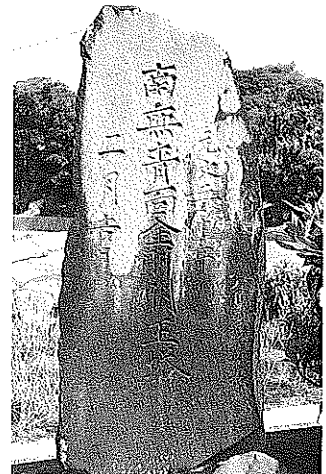
7-2 馬頭観音



7-1 石灯籠



7-5 順礼供養塔



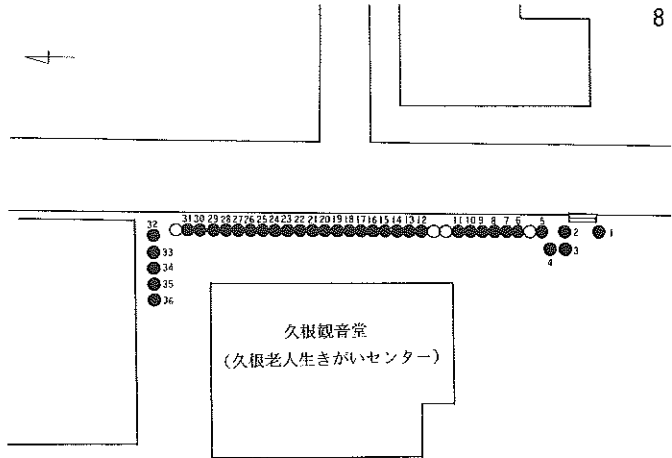
7-4 庚申塔



8 久根観音堂



8-1 万霊塔



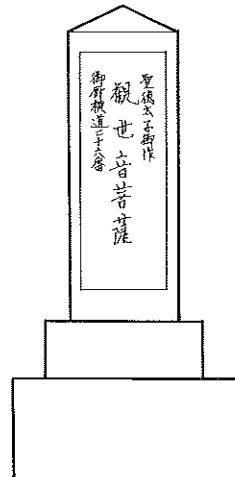
8



8-4 手洗石



8-3 常夜塔



8-2 霊場標石



8-7 地藏菩薩



8-6 地藏菩薩



8-5 馬頭觀音



8-10 地藏菩薩



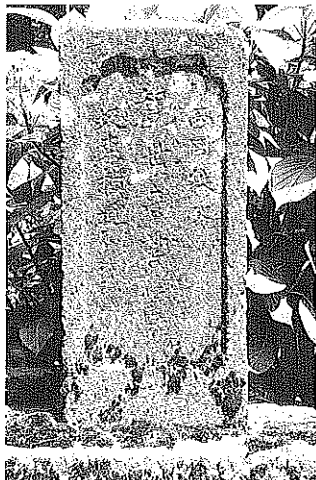
8-9 地藏菩薩



8-8 地藏菩薩



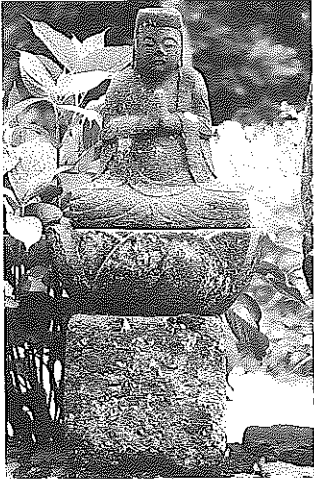
8-13 順礼供養塔



8-12 順礼供養塔



8-11 地藏菩薩



8-16 石造物 (不明)



8-15 順礼供養塔



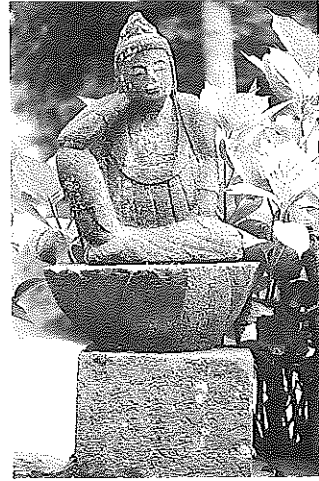
8-14 順礼供養塔



8-19 薬師如来



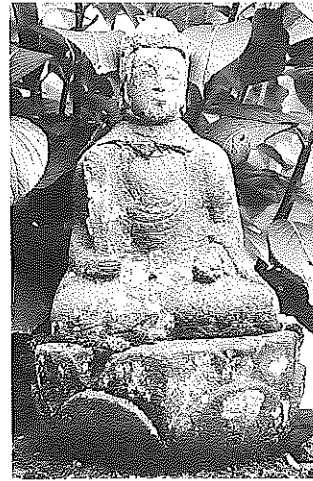
8-18 聖観音



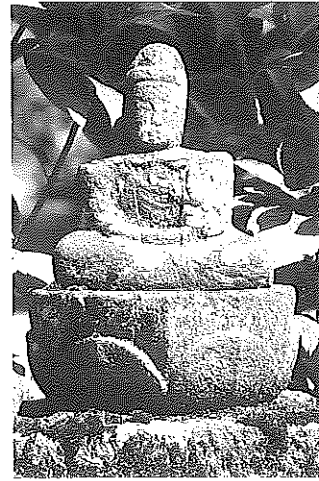
8-17 順礼供養塔



8-22 阿閼如来



8-21 虚空蔵菩薩



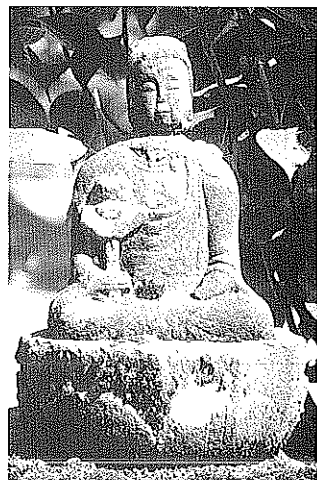
8-20 弥勒菩薩



8-25 阿弥陀如来



8-24 不動明王



8-23 文殊菩薩



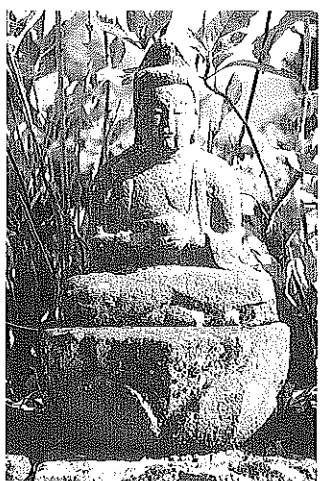
8-28 地藏菩薩



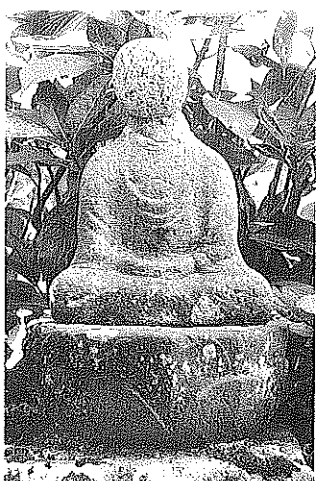
8-27 普賢菩薩



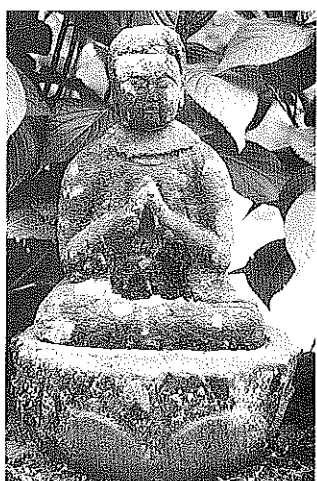
8-26 釈迦如来



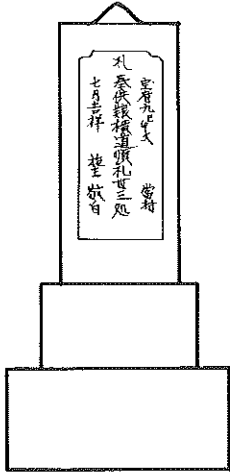
8-31 観音菩薩



8-30 大日如来



8-29 勢至菩薩



8-35 順礼供養塔



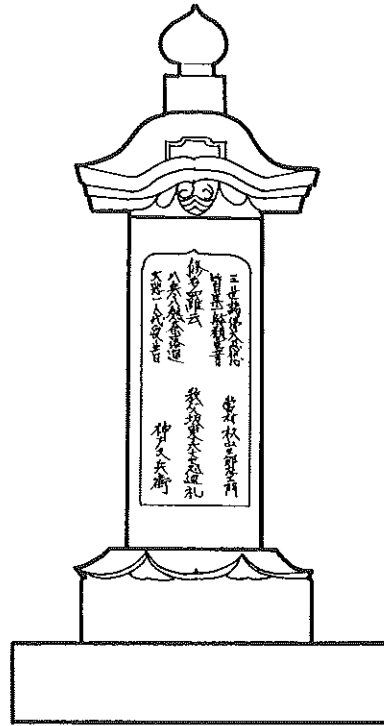
8-34 五輪塔



8-32 順礼、順拝供養塔



9 庚申塔



8-36 順礼供養塔



10 馬頭觀音



11-1 道祖神



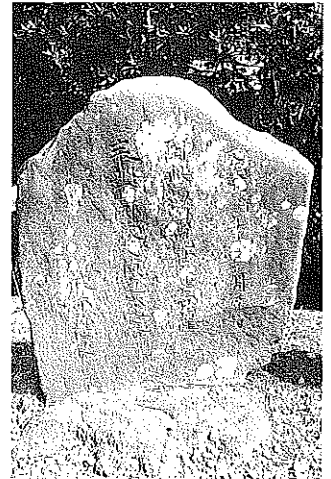
11 三共製袋前



11-6 唯念名号塔



11-5 馬頭観音



11-4 馬頭観音・順礼供養塔



12-3 庚申塔



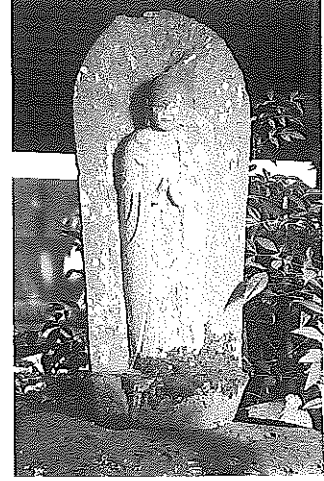
12-2 石灯笼 (部分)



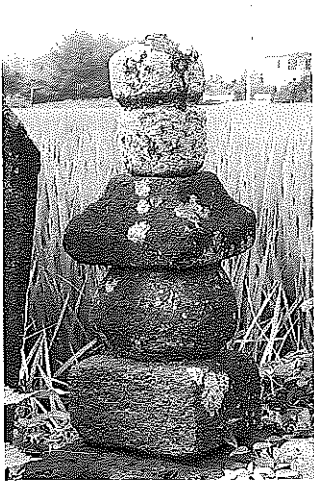
12-1 石灯笼 (部分)



14 久根494-2 原氏邸西側



13 地藏菩薩



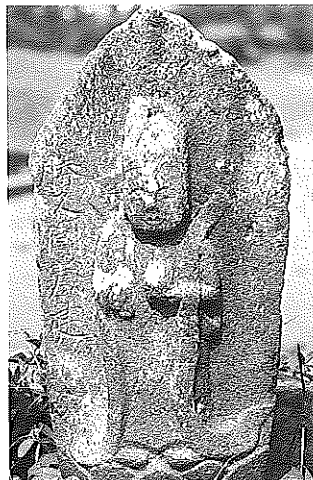
14-6 五輪塔



14-2 聖観音



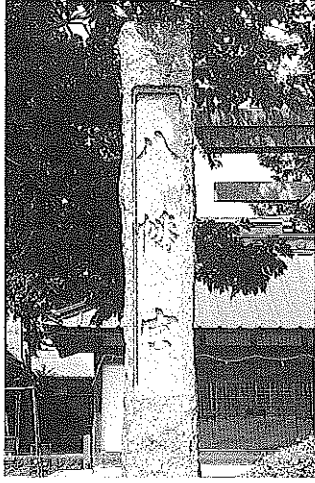
14-1 馬頭観音



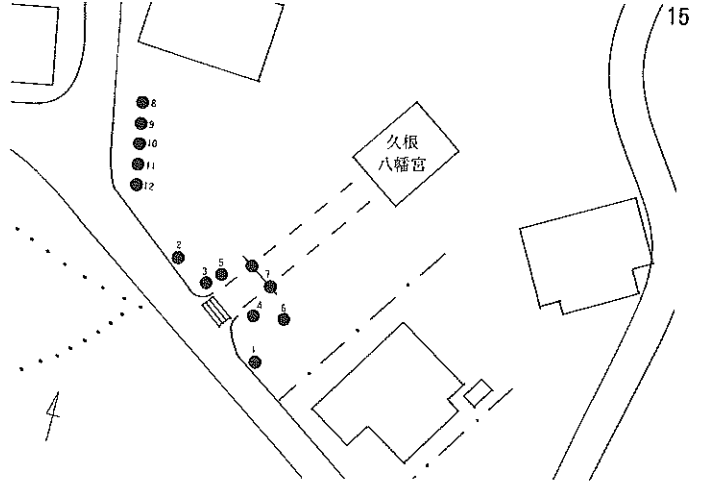
14-8 聖観音



14-7 馬頭観音



15-3 神社標石



15



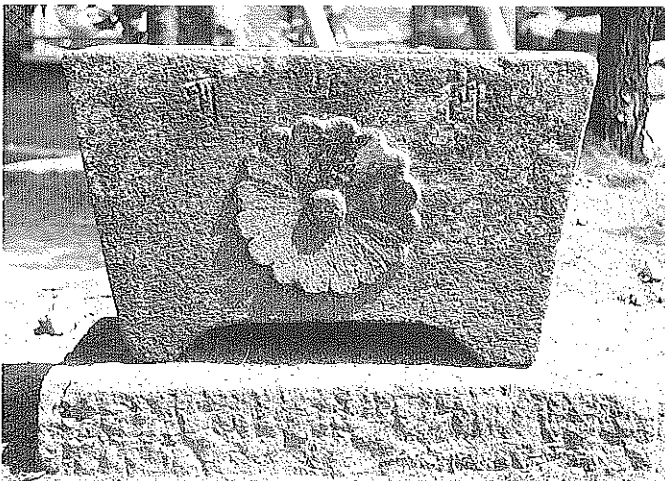
15-4 石灯籠（部分）



15-2 狛犬



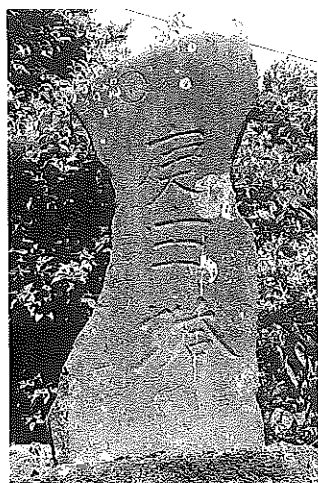
15-1 狛犬



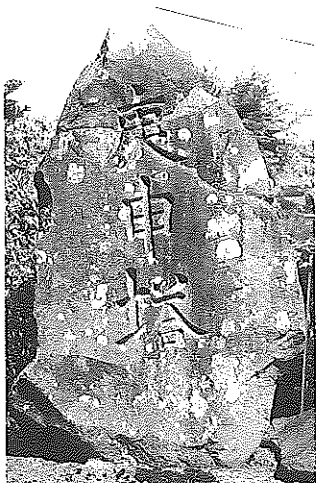
15-6 手洗石



15-5 石灯籠（部分）



15-10 庚申塔



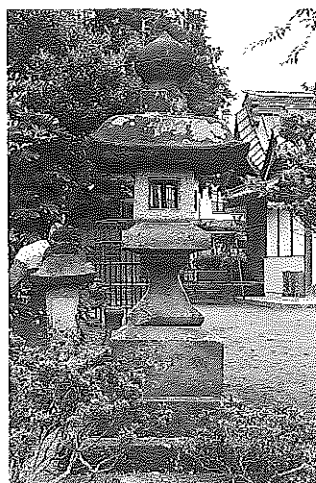
15-9 庚申塔



15-7 鳥居



16 馬頭観音



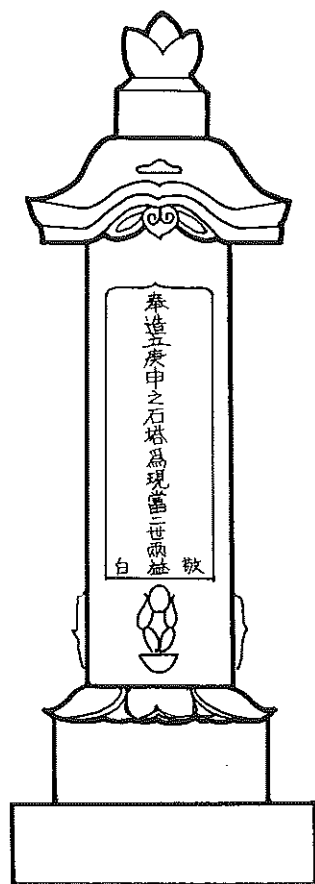
15-12 秋葉山供養塔



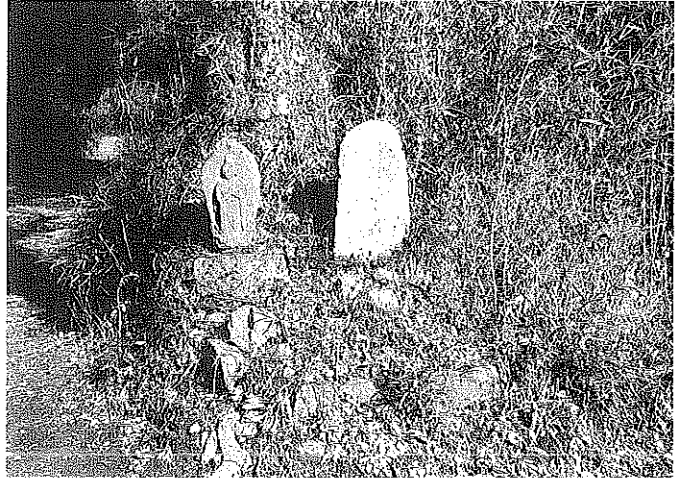
18 庚申塔



17 馬頭観音



15-11 庚申塔



19 長尾林道入口



20-1 題目塔



19-2 馬頭観音



19-1 馬頭観音



20-2 碑 (墓参道改修)



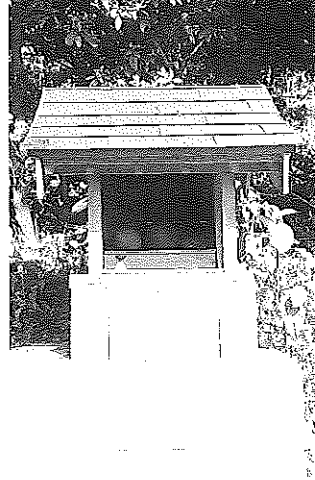
23 馬頭観音



22 馬頭観音



25-2 馬頭観音



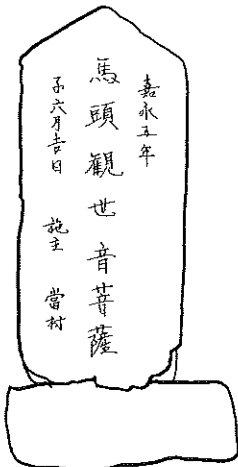
25-1 石造物 (蛇の神)



24 観世音菩薩



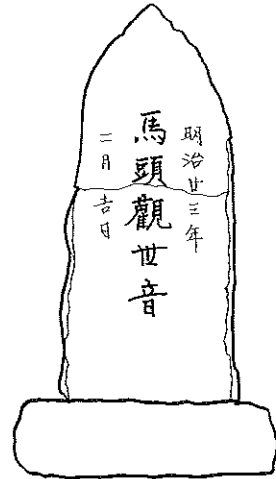
26 長尾林道



26-3 馬頭観音



26-2 馬頭観音



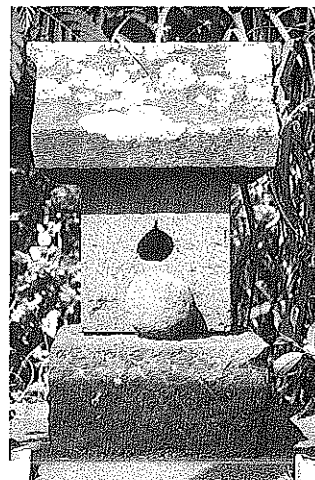
26-1 馬頭観音



28 石灯籠



27-2 五輪塔



27-1 諸神 (稻荷神)



29 道祖神

久根地区石造物一覽表

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
1	馬頭觀音	舟型	昭和5(一九三〇)	61×27	(正)馬頭觀世音 昭和五年九月 大村氏
2	馬頭觀音	自然石	昭和4(一九二九)	64×27	(正)馬頭觀世音 昭和四年一月 淺野氏
3	馬頭觀音	舟型	大正13(一九二四)	55×25	(正)馬頭觀世音 大正十三年□月 勝又□□郎
4-1	地藏菩薩	舟型立像	宝曆12(二七六二)	57×25	(正)宝曆十二年 午七月日 杵山氏
4-2	馬頭觀音	楯型	文政10(二八二七)	54×26	(正)奉請馬頭觀世音菩薩 (右)文政十一年七月吉日 (左)施主当村 杉山氏嘉□
5	馬頭觀音	楯型		60×18	(正)馬頭觀世音菩薩
6-1	石造物(不明)	自然石		52×20	
6-2	道祖神	自然石		86×42	(正)道祖神

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文(備考)
8-1-3	常夜塔	灯籠	文化11(二八一四)	156×55	(正) 永代 常夜燈 (右) 文化十一甲戌年 (左) 四月十八日 (背) 施主 勝俣嘉六
8-1-2	霊場標石	山型角柱	宝曆5(二七五五)	130×30	(正) 觀世音菩薩 聖徳太子御作 御厨横道二十八番 (右) 當山現住照興院行堂量何悦道和尚 日参供養在村善男善女同證佛土 (左) 塚越山觀音寺 維持宝曆五乙亥年晚秋十有八日
8-1-1	万霊塔	自然石	宝永6(二七〇九)	152×60	(正) 此 万 三 界 萬 靈 等 宝永六己丑歳 七月十八日 願主 頌清 敬白
7-1-5	順礼供養塔(駿豆)	自然石	元文4(二七三九)	147×60	別記1(145頁)
7-1-4	庚申塔	自然石	元文5(二七四〇)	125×47	(正) 南無首面金剛明王塔 元文五庚申年 二月吉日 久根村 市野喜右衛門 全長左衛門 全半兵衛 同平右衛門 同権右衛門 勝間田徳左右衛門 全伊兵右衛 破瀬川三重郎 杉山源左右門
7-1-3	馬頭観音	舟型立像		64×29	(舟型光背・頭部の一部欠落)
7-1-2	馬頭観音	舟型立像		47×19	
7-1-1	石灯籠	灯籠	享和2(二八〇二)	154×48	(正) 奉納 石灯籠 (右) 享和二年戊辰七月吉日 (台座右) 施主 原源蔵 市野久右門 勝又平七

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
8-4	手洗石	箱型	宝永7(一七二〇)	38×48	(正) 奉納 久根 宝永七 三月八日	
8-5	馬頭観音	舟型立像	文化3(一八〇六)	63×30	(正) 文化三寛年 十一月吉日 杉山惣太郎	(舟型下部欠落)
8-6	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		73×30	(正) 西組 念仏講中	(舟型下部欠落)
8-7	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		75×30	(正) 寺田嘉兵衛	(舟型下部欠落)
8-8	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		74×31	(正) 施主当村 念仏講中	(舟型下部欠落)
8-9	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		69×31	(正) 勝又甚七	(舟型下部欠落)
8-10	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		68×30	(正) 勝又弥四良	(舟型下部欠落)
8-11	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		75×30	(正) 勝又忠藏	(舟型下部欠落)
8-12	順礼供養塔 (西・秩・坂・横)	山型角柱	寛政12(一八〇〇)	89×31	(正) 観世意菩薩 西国 秩父 坂東 横道 (右) 寛政十二庚申年 (左) 四月十八日	

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
8-13	順礼供養塔(横)	丸彫座像	享保9(一七二四)	104×33	別記2(145頁) (如意輪)
8-14	順礼供養塔 (西・秩・坂・横堂)	丸彫座像	正徳3(一七二三)	100×29	別記3(145頁) (如意輪)
8-15	順礼供養塔(横)	丸彫座像	寛保1(一七四一)	101×35	(台座正) 如意輪觀世音 奉供養横道 順礼三十三廻 同行 十四人 (台座右) 駿州久根 願主 十一人 久文名村 同三人 (台座右) 寛保元年 辛酉 八月吉祿 敬白 (聖觀音)
8-16	石造物(不明)	丸彫座像		94×31	
8-17	順礼供養塔 (横・秩・横堂)	丸彫座像	享保12(一七二七)	89×27	別記4(145頁) (如意輪)
8-18	聖觀音	丸彫座像		71×30	
8-19	薬師如来	丸彫座像		61×24	(背) □間□□門 (台座正) 薬師如来 (頸部亀裂)
8-20	弥勒菩薩	丸彫座像		54×24	(台座正) 弥勒菩薩 (頭部補修)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
8-29	勢至菩薩	丸彫座像		54×24	(背) 市野左衛門 杉山甚助内 (台座正) 勢至菩薩 (頭部補修)
8-28	地藏菩薩	丸彫座像		60×27	(台座正) 地藏菩薩
8-27	普賢菩薩	丸彫座像	宝永6 (一七〇九)	58×23	(背) □□□□□ 宝永六己丑七月十日 (台座正) 普賢菩薩 (頸部補修)
8-26	釈迦如来	丸彫座像		54×24	(背) 勝俣理右門 市野喜右門 市野与右門 (台座正) 釈迦如来
8-25	阿弥陀如来	丸彫座像	元禄13 (一七〇〇)	58×22	(背) 相鳥口始禪定尼 時元禄十三 十月六日 久保田久右門 (台座正) 阿弥陀如来 (頸部補修)
8-24	不動明王	丸彫座像		66×25	(台座正) 不動明王
8-23	文殊菩薩	丸彫座像		61×23	(背) 市野太郎兵衛 (台座正) 文殊菩薩 (頸部補修)
8-22	阿闍如来	丸彫座像		57×25	(背) 勝俣四郎兵衛 寺田次郎衛 (台座正) 阿闍佛
8-21	虚空藏菩薩	丸彫座像	宝永6 (一七〇九)	63×24	(背) 勝俣権左衛門 願王 往阿観清法尼 宝永六丑 七月拾八日 (台座正) 虚空藏菩薩 (頸部補修)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
8 30	大日如来	丸彫座像		54 × 24	(背) 勝俣作兵衛 (台座正) 大日如来 (頭部丸石補修)
8 31	観音菩薩	丸彫座像	宝永6 (一七〇九)	58 × 26	(背) 観明院宣阿不詮信士 宝永六年 二月六日 久根村 (台座正) 観音菩薩
8 32	順礼・順拝供養塔 (善・西・秩・横)	櫛型	文政10 (一八二七)	124 × 31	(正) 奉納西国供養塔 善光寺 秩父横道 (右) 文政十亥夏季秋上旬 (左) 當村中
8 33	石造物 (不明)	櫛型		53 × 34	(風化)
8 34	五輪塔			75 × 20	
8 35	順礼供養塔 (横)	山型角柱	宝曆9 (一七五九)	105 × 26	(正) 奉供養横道順礼三十三廻 宝曆九日卯天 七月吉祥 當村 施主 敬白 (右) 三津坂 五右衛門 久左衛門母 (左) 神戶きよ 興八母
8 36	順礼供養塔 (秩・坂・西)	笠唐破風 角柱	元禄16 (一七〇三)	166 × 53	別記5 (145頁)
9	庚申塔	自然石		84 × 40	(正) 庚申塔
10	馬頭観音	山型角柱	昭和14 (一九三九)	71 × 21	(正) 馬頭観世音 (左) 昭和二年七月十八日 全十三年十一月廿二日 原喜三郎 昭和十四年十一月廿二日建之

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
12-3	庚申塔	自然石	正徳2 (二七一二)	139×37	別記6 (146頁)	(下部土中埋没)
12-2	石灯籠	灯籠	寛政10 (二七九八)	81×48	(正) 奉納御神燈 (右) 寛政十戊午年	(火袋・基礎部欠落)
12-1	石灯籠	灯籠	寛政8 (二七九六)	69×48	(正) 奉納青面金剛庚申前 (右) 寛政八丙辰年六月吉日 (宝珠・火袋・基礎部欠落)	
11-6	唯念名号塔	自然石	弘化3 (二八四六)	137×84	(正) 南無阿彌陀佛 唯念(花押) (背) 弘化三丙午年 二月吉日 願主 勝又弥四良 施主 村講中	
11-5	馬頭観音	自然石	明治18 (二八八五)	65×39	(正) 馬頭観世音 明治十八年十二月歡喜日 願主 勝又弥平治	
11-4	馬頭観音・順礼供養塔(西・秩・横)	自然石	文政5 (二八二二)	66×63	(正) 南無馬頭観世音菩薩 奉納西國秩父横道供養塔 文政五年三月十八日 願主 勝亦弥四郎	
11-3	石造物(不明)	自然石		35×26	(左) □ □ 祥日 (正) □ □ 喜喜薩 (右) □ □ 寅年	(上部欠落)
11-2	道祖神(単体)	丸彫座像		28×25		(下部欠落・風化)
11-1	道祖神	自然石	昭和10 (一九三五)	76×38	(正) 道祖神 (右) 昭和十年春 氏子中 (左) 西最寄建之	

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
14-7	馬頭観音	舟型立像	文化3 (二八〇六)	68 × 24	(正) 文化二寅天 十月吉日 施主 勝又安兵衛 (舟型左上部欠落)
14-6	五輪塔			52 × 19	
14-5	石造物 (不明)	自然石		43 × 16	(風化)
14-4	五輪塔 (部分)			27 × 28	(残存 火輪・水輪部)
14-3	石造物 (不明)	自然石		69 × 21	(風化)
14-2	聖観音	舟型立像	寛政1 (二七八九)	71 × 28	(正) 寛政元年酉九月日 久根之内 念仏講中
14-1	馬頭観音	舟型立像	文化3 (二八〇六)	80 × 35	(正) 文化二丙寅五月吉日 勝又孫左衛門
13	地藏菩薩	舟型立像	元禄6 (二六九三)	95 × 28	(正) 元禄六癸酉八月廿四日 久根村覺意是真 施主 敬白 (舟型上部欠落)
12-4	石造物 (不明)	角柱		52 × 24	

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
14 8	聖観音	舟型立像		68 × 28	(正) 勝又團藏建
15 1	狛犬		昭和15 (一九四〇)	107 × 62	(台座正) 奉納 (台座背) 祈願 片山貞三 片山光行 片山久江 片山喜美子 紀元 三六百年建之
15 2	狛犬		昭和15 (一九四〇)	106 × 61	(台座正) 奉納 (台座背) 祈願 片山貞三 片山光行 片山久江 片山喜美子 紀元 三六百年建之
15 3	神社標石	角柱	大正13 (一九二四)	345 × 41	(正) 八幡宮 (背) 大正十三年九月
15 4	石灯籠(部分)	灯籠	享和2 (一八〇二)	49 × 21	(正) 奉納八幡宮 (右) 享和二年 八月吉日 (左) 施主菅村 室伏善石門 (中台・火袋欠落 倒壊)
15 5	石灯籠(部分)	灯籠		49 × 22	(正) 奉獻石灯籠 (右) 同稔 八月日 (左) 施主菅村 室伏善石門 (中台・火袋欠落 倒壊)
15 6	手洗石	箱型	享和2 (一八〇二)	51 × 61	(正) 御室前 (右) 享和二年八月吉日 (菊紋章あり)
15 7	鳥居	神明型	昭和49 (一九七四)	394 × 538	(左柱背) 奉納 昭和四十九年七月吉日 裾野市 禾松 勝又強
15 8	石灯籠(部分)	灯籠	享和2 (一八〇二)	74 × 24 (竿)	(正) 石燈籠 (右) 享和二年 十一月吉日 (左) 施主 菅村中 (倒壊)

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
18	庚申塔	角 笏唐破風 柱	寛文10 (一六七〇)	180×50	別記8 (146頁)	(一) 猿浮彫
17	馬頭観音	自然石	昭和8 (一九三三)	56×26	(正) 馬頭観世音 昭和八年五月	
16	馬頭観音	舟型	大正10 (一九二一)	54×24	(正) 馬頭観世音 大正十年八月十日 室伏鑄之健	
15 13	織建		昭和9 (一九三四)	169×21	(正) 昭和九年九月 奉納佐野製紙工場	
15 12	秋葉山供養塔	灯籠	安政5 (一八五八)	213×84	(正) 常夜燈 (右) 秋葉山 (背) 安政五戊午年 正月吉日 (台座正) 村内講中 (台座右) 村中安全 (台座背) 世話人 勝亦甚右衛門 勝亦壘八 寺田嘉兵衛 市野文七	
15 11	庚申塔	角 笏唐破風 柱	貞享2 (一六八五)	148×46	別記7 (146頁)	(二) 猿浮彫
15 10	庚申塔	自然石	元文5 (一七四〇)	140×55	(正) ○○ 庚申塔 元文五年 二月十三日 當村中	
15 9	庚申塔	自然石	寛政12 (一八〇〇)	155×92	(正) 庚申塔 寛政十二年 四月十四日 當村 講中	(上部割れ目)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
24	觀世音菩薩	自然石	昭和34 (一九五九)	72 × 26	(正) 觀世音菩薩 昭和三十四年一月十八日 長谷川
23	馬頭觀音	舟型	昭和7 (一九三二)	60 × 20	(正) 馬頭觀世音菩薩 昭和七年七月 市野藤平建之
22	馬頭觀音	舟型	昭和7 (一九三二)	65 × 21	(正) 馬頭觀世音菩薩 昭和七年六月十五日 窪田與市建之
21	宝篋印塔(部分)			27 × 24	(残存 笠・基礎部)
20 2	碑 (墓參道改修)	自然石	昭和31 (一九五六)	104 × 42	(正) 墓參道改修 寄附者 三島市幸原 芹沢病院母きみ 昭和三十一年五月吉日
20 1	題目塔	自然石	寛文12 (一六七二)	168 × 65	(正) 南無妙法蓮華經 法界 (背) 寛文十二年壬子卯月十五日 駿野駿河之郡小泉之庄久根村施主 神戸八郎右衛門 法名 現成院日徳 東沢山安楽 當寺十六代教運坊日
19 2	馬頭觀音	舟型立像	明治18 (一八八五)	68 × 22	(正) 明治十八年 酉五月日 施主 勝又甚七
19 1	馬頭觀音	自然石	慶応4 (一八六八)	59 × 32	(正) 馬頭觀世音 慶應四卯天 正月造立之

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
25-1	石造物(蛇の神)	自然石		11×11	
25-2	馬頭観音	浮彫座像		66×24	
26-1	馬頭観音	舟型	明治23(一八九〇)	74×26	(正) 馬頭観音 明治廿三年二月吉日 (中央部折損)
26-2	馬頭観音	舟型立像	文化4(一八〇七)	73×30	(正) 文化四丁卯十月吉日 馬持權道長尾 施主 久保田藤右門
26-3	馬頭観音	駒型	嘉永5(一八五二)	53×17	(正) 馬頭観世尊菩薩 嘉永五年 子八月吉日 施主 当村
27-1	諸神(稲荷神)	祠		119×39	
27-2	五輪塔			58×17	
28	石灯籠	灯籠	文政13(一八三〇)	127×40	(正) 奉納 御神燈 (右) 文政十三年庚寅 十一月吉日 (左) 願主 村講中 (火袋穴落 笠部落下)
29	道祖神(双体)	駒形浮彫		75×52	

別記1 順礼供養塔(駿豆)

(正) 南無観世音菩薩 奉駿豆順礼供養塔

元文四己未仲冬吉日 久根村 久保田久右衛門

全久治郎 全於峯 勝間田徳左右門

全徳左右門内 市野喜兵衛 全孫七郎母

全治右衛門内 全大助母 全於初 井草於深

神戸長右衛門 杵山於秋

別記2 順礼供養塔(横)

(上段台座正) はつ みな あさ

(上段台座背) 又四郎 つや なえ

(上段台座右) 享保九乙甲天 横道供養同行六人

十一月十八日

(下段台座正) 市野助右衛門 同佐七 勝又甚七

同仁左衛門 同平右衛門

(下段台座右) 室伏善左衛門 同九左衛門 寺田辰右衛門

河内糸右衛門 柏木仙右衛門 大庭口右衛門

(下段台座右) 原源蔵 同儀左衛門 同勝兵衛 同口兵衛

神戸権左衛門 同増太郎

別記3 順礼供養塔(西・秩・坂・横堂)

(台座右) 奉供養塔 横堂三十三處 為二世安楽 東西百ヶ

廻巡礼 為往生浄土也

(台座右) 施主 久保田久右門内方 同多加 同清七内

同平左衛門 杉山三郎左門内 同平助

(台座右) 勝保口十郎内方 同四郎兵衛 同内方

神戸三郎兵内方 大村清兵衛 土屋利右門

(台座背) 正徳三癸巳年 十月十八日

別記4 順礼供養塔(横・秩・横堂)

(上段台座正) 奉順礼横堂 三十三箇処 為二世菩提也

(上段台座右) 廣池太左衛門 同人内室 同名ハツ

(上段台座右) 神戸長右衛門 市野喜平母 勝保忠兵衛

(上段台座右) 享保十二未天 八月十五日

(下段台座正) 横道供養 明和八年 卯六月 徳右衛門

久兵衛娘 藤助 よ祿

(下段台座右) 弥右衛門母 仁右衛門母 権左衛門内

清七母 六兵衛内 平次良内 要七内

(下段台座右) すぎ よめ ちよ 弥左衛門母 権右衛門

甚七 秩父二人 仁兵衛 平右衛門

別記5 順礼供養塔(秩・坂・西)

(正) 修多羅云 三世諸佛大慈悲 皆集一鉢観世音

八寒八熱奈落処 大悲一人代受苦 秩父坂東六十七ヶ

廻巡礼 當村 杉山三郎左工門 神戸又兵衛

(右) 奉供養南無観世音菩薩

(左) 駿易駿東郡厨小泉庄久根村 干時元禄十六年

癸未十一月上旬

(背) 經曰 衆生有苦 三称我名 普救者 不取正覺

東西百箇處巡礼 當村 窪田太右衛門 勝保仁左衛門

市野次郎兵 勝俣四郎兵衛 窪田□清七
杉山久左衛門 藪原善右衛門

別記6 庚申塔

(正) ◎ 南無青面金剛大□□ 皆正德二辰年卯月中

駿州駿東郡御厨小泉庄久根村

大村權七郎 勝俣五郎左衛門 同名忠兵衛

同名平四郎 同名四郎兵衛 同名徳四郎

同名太郎右衛門 勝俣權左衛門 窪田久右衛門

勝俣久兵衛 杉山三郎左衛門 同名彦左衛門

同名彦兵衛 勝俣仁左衛門 河内太左衛門

同名十兵衛 神戶又右衛門 同名三郎兵衛 杉山弥兵

原才兵衛 同名吉兵衛 同名市右衛門 同名平三郎

同名仁右衛門 同名五右衛門 杉山太右衛門

神戶又兵衛 同名弥兵衛 同名藤右衛門

窪田金右衛門 同名加兵衛 同名傳兵衛

勝俣文右衛門 窪田次郎右衛門 寺田久左衛門

同名三左衛門 勝俣作兵衛 秋山甚三郎

別記7 庚申塔

(正) 奉造立庚申之石塔為現當二世兩益 敬白

(左) 衆以□之結衆等催於庚申三年之契諾配干現當二世之

兩益造立□之石塔而以據□就□滿□供養然者□士

現世者□松華□葉□主長繁昌富來□法也 之常樂

□世界金一怒之□堂□定若□者一見之壯界敬遠 類

信諾共嘗□悠餘□同命利王之□風者也□座當命息立尊

(右) 佛言我哀怒汝等諸天人民甚於父母念□□

於此世間作佛降化五□消除五庸絕滅之燒以

善跋惡拔生死之苦令獲五德日□□之□矣

(背) 駿劔駿河郡小泉庄久根村之住 貞享二年乙丑六月廿日

願主 勝俣權左衛門 同仁左右門

同太左右門 同作右衛門 同□□衛門 □村常右衛門

原六郎右門 半田次左右門 秋山弥兵衛

同三郎左衛門 同彦左右門 神戶藤左右門

河内甚兵衛 同十兵衛 久保田六兵衛 同久右衛門

原九兵衛

別記8 庚申塔

(正) 無惟 信心各□音□問□三敬□不□積善□知□緩事人

明世□祥人

(右) 干時寬文十閏 上平閏茂林□□ 願主 喜右衛門

長左衛門 半兵衛 傳六衛門 左次右衛門

施主 敬白

(左) 日本国東海道駿河国泉庄久根村者追想□□露嬉□

願□對□集無六□漬□□時□莊難樂□座故 □天□□

□□□芳□現昔干□樂願□漸□ 敬安日泰□者□□

相供養□世界二宝伏□□ 善□□各□□□□□

裾野の石造物点描

久根 観音霊場標石 (812)

この観音堂の寺院標石は、「御厨横道」が江戸時代中期に、たしかに実在したことを示す石造物として注目される。

江戸時代、庶民の間に広く行なわれた観音信仰は、古くからの西国三十三所霊場などにならって、各地に小さな順礼のための観音霊場を生み、この駿東地方にも「御厨横道三十三所霊場（通称御厨横道）」が設けられた。小山町・御殿場市・裾野市・沼津市内に点在し、観世音菩薩をまつる三十三寺（地図参照）がそれである。

御厨横道については、故大庭景申氏の「観音信仰とみくりや三十



三所」など、順礼歌の研究を通して、主に文献資料面からその存在が知られていた。今日その跡を訪ねてみるとその荒廃がはなはだしく、中には「御厨横道〇〇番」と書かれた順礼歌を残すのみで観音像も霊場もわからなくなってしまう所もある状態である。

石造物に「御厨横道」の文字が刻まれたものは、今のところこの久根の観音堂標石に見られるだけであり、他の御厨横道の霊場標石に「御厨横道」の字は見当たらない。その意味でこの寺院標石は、かつての「御厨横道」の実在を示す石造物として注目されるのである。

順礼の完成を記念して立てられることが多い順礼供養塔については、近隣の市町村の石造物調査でも現在までにまだ「御厨横道」と刻銘された石造物は確認されていない。一日か二日程度で三十三寺を巡拝することのできる、身近な地域霊場であるから、順礼供養塔を作るまでもなかったのであろうか。

この標石には次のように記されている。

正面 「 聖徳太子御作

観世音菩薩

御厨横道二十八番

左側 「 塚越山観音寺

維持 寶曆五乙亥年晚秋十有八日

右側 「 当山現住照興院行堂量何悦道和尚

日参供養在村善男善女同證仏上

聖徳太子御作の観世音菩薩像のある「御厨横道二十八番札所塚越山観音寺」と読むのであろう。

もう一点注目されるのは標石の建立時期についてである。江戸時

御厨観音横道三十三霊場一覽

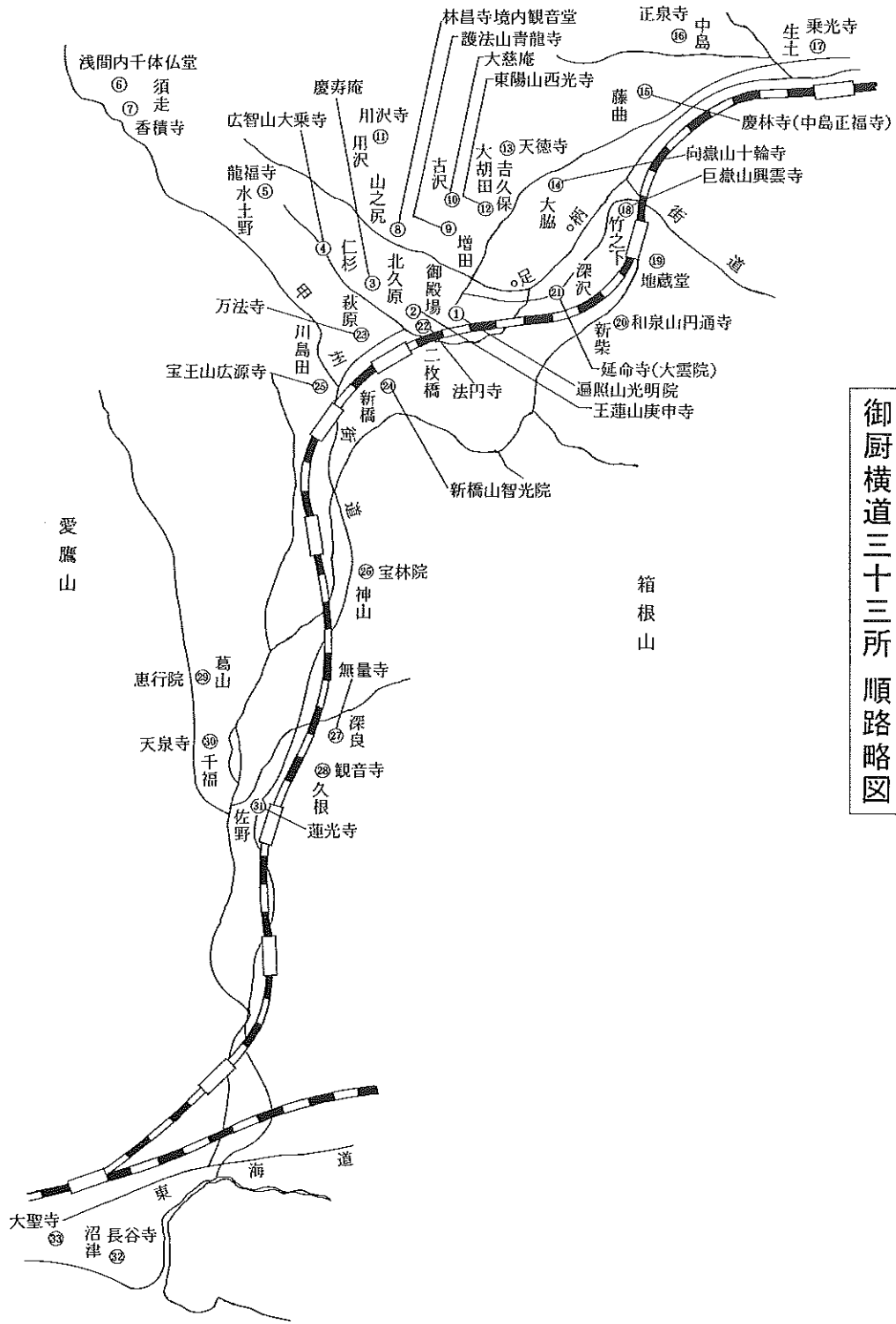
(×印は無住)

番	場所	霊場名	備考
1	御殿場	遍照山光明院×	仁杉大乘院末
2	〃	玉蓮山庚申寺×	旧真光庵、元禄五年改寺
3	北久原	観音堂(慶寿院)	宝持院末
4	仁杉	広智山大乘寺	増上寺末
5	水田野	龍福寺	青龍寺末
6	須走	阿弥陀堂(浅間内千体仏堂)	大雲院末
7	〃	香積寺	〃
8	山之尻	林昌寺	開山誉大信和尚、天文五年寂
9	増田	護法山青龍寺	(建長寺末)
10	古沢	大慈庵	駿河志料記載アリ
11	用沢	用沢寺	青龍寺末
12	大胡田	東陽山西光寺	
13	吉久保	天徳寺×	
14	大脇	十輪寺	
15	藤曲	慶林寺(景林寺)(廃)	中島正福寺末
16	中島	正泉寺-勝福寺(廃)	〃
17	生土	乗光寺	
18	竹之下	巨嶽山興雲寺	
19	〃	足柄観世音(地藏堂)	
20	新柴	和泉山円通寺	宝鏡寺末
21	深沢	延命寺	大雪院末開山上人、寛文七没
22	二枚橋	法円寺	旧日蓮宗
23	萩原	万法寺	
24	新橋	新橋山智光院	宝持院末
25	川島田	宝王山広源寺	
26	神山	宝林院	深良興禅寺末
27	深良	無量寺	
28	久根	観音寺	塚越山と号す 本尊観世音
29	葛山	恵行院(依京寺)×	
30	千福	天泉寺	東叡山末
31	佐野	蓮光寺	
32	沼津	長谷寺	
33	〃	大聖寺	清見寺末

代の中期、宝暦五年(一七五五)乙亥の年、とある。
御厨横道という文字はないが「二十九番 景島山依京寺」と刻まれた葛山の依京寺の霊場標石が建立された年も同じく「宝暦五稔(年)乙亥」の年。御宿村の湯山安右衛門によって、順礼歌が筆写された年は享保十七年(一七三二)。それらをあわせてみると、御

厨横道はまず素朴な霊場巡りが始まり、それが盛んになるとともに、十八世紀初めごろには順礼歌が生まれ、また標石が建てられるなど霊場の整備が進められていったのではないか。この観音堂の標石はそうした御厨横道の成立事情をも推測させるのである。

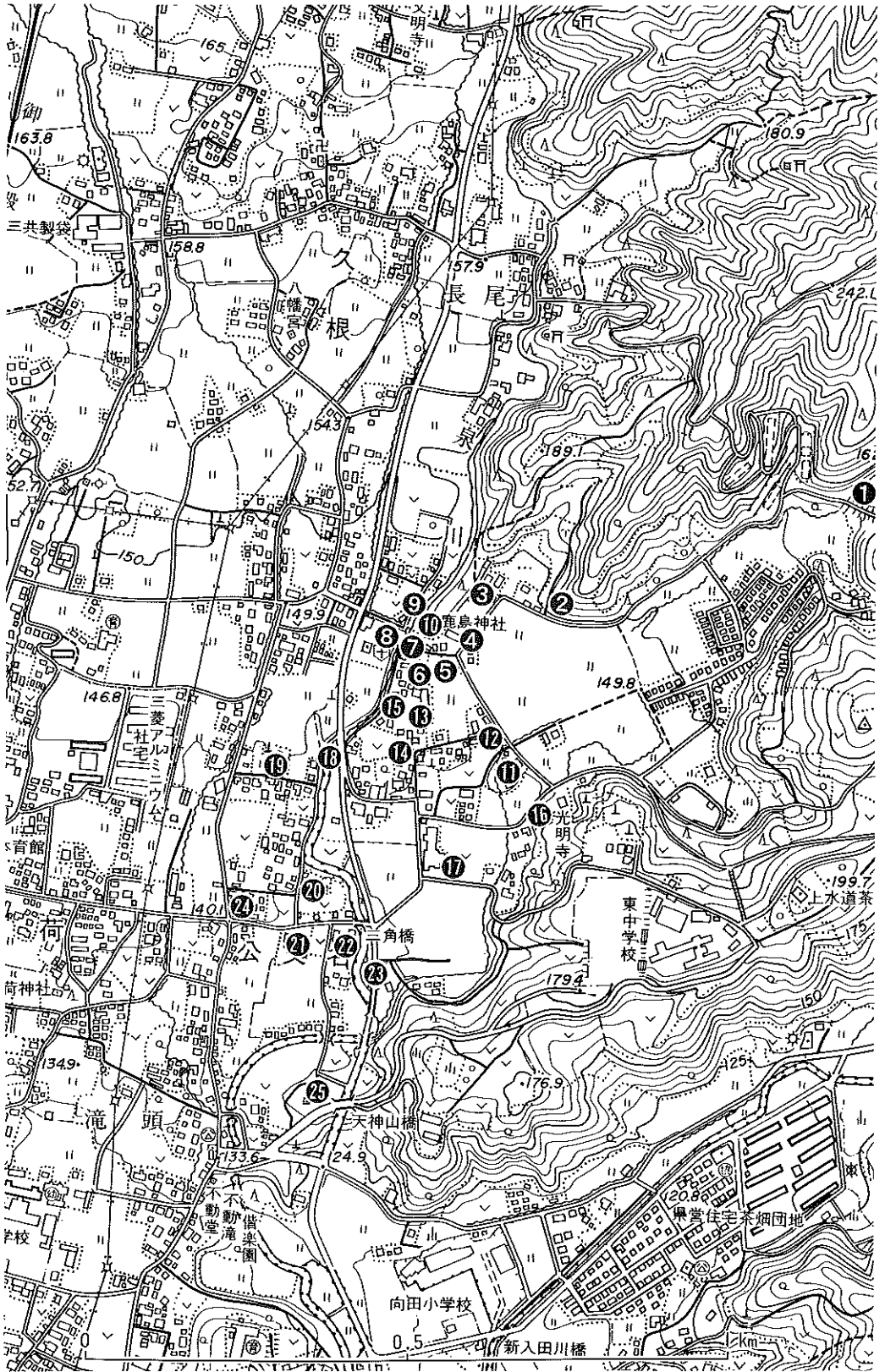
(石田 義明)



御厨横道三十三所順路略図

出典「みくりや横道三十三所」大庭景申

公文名地区



公文名地区



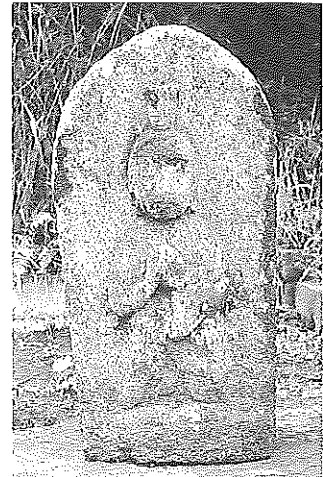
1 水神塔



4 馬頭観音



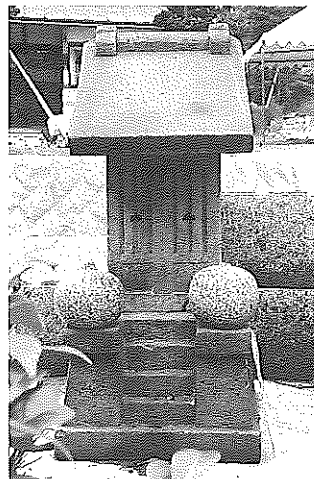
3 馬頭観音



2 馬頭観音



6-2 石造物 (不明)



6-1 石祠



5 水神塔



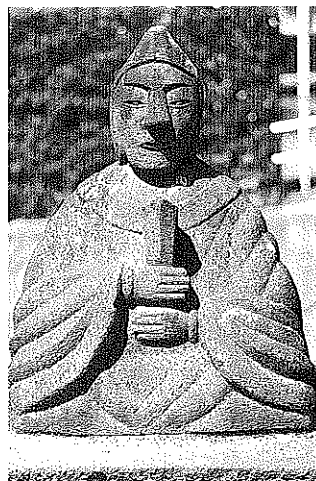
7 鹿島神社前



7-3 順礼供養塔



7-2 順礼供養塔



7-1 道祖神



7-6 順礼、順拝供養塔



7-5 順礼供養塔



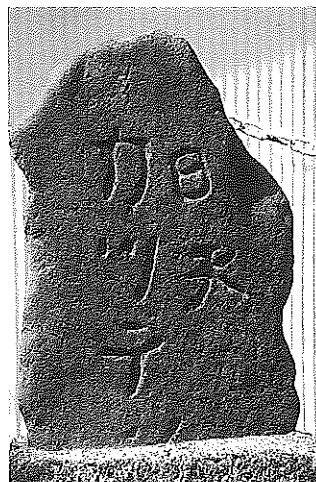
7-4 庚申塔



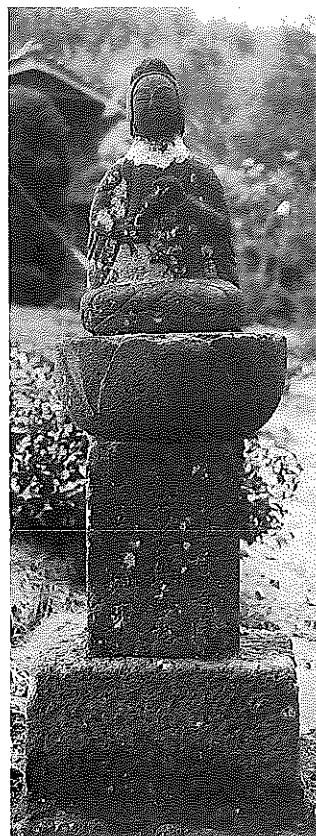
7-9 石造物（不明）



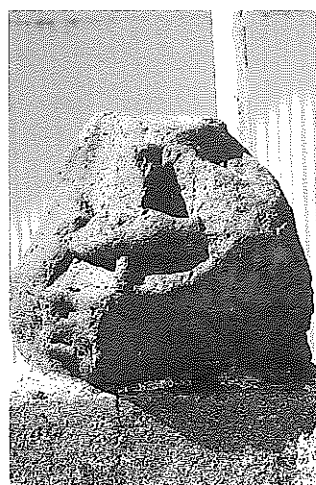
7-8 道祖神（部分）



7-7 諸神（日天・月天）



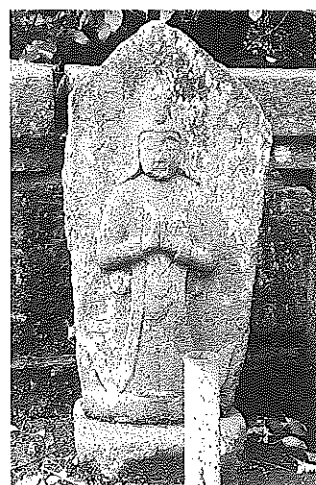
9 順礼供養塔



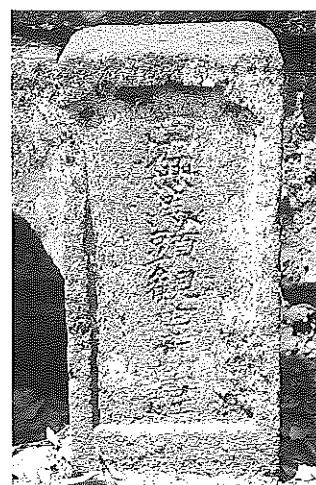
7-11 道祖神



7-10 石造物（不明）



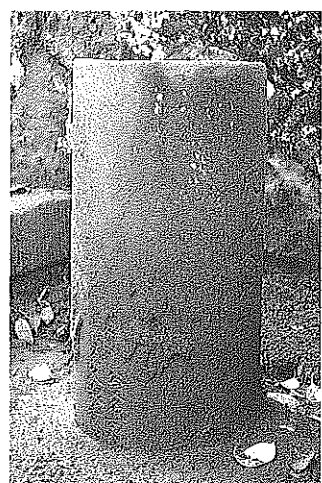
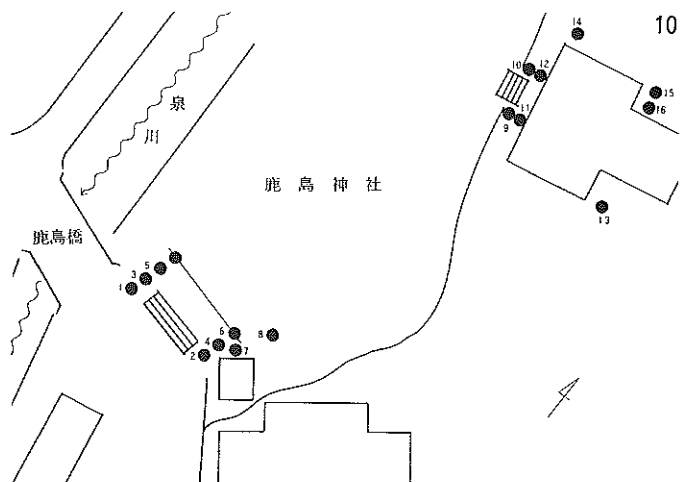
8-2 馬頭観音



8-1 馬頭観音



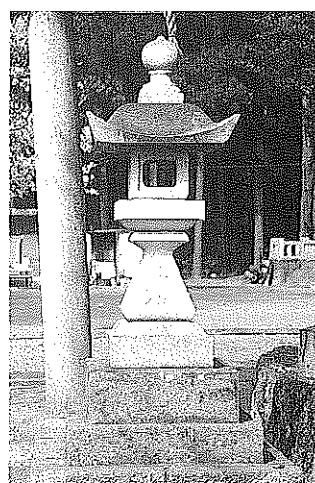
10-1 神社標石



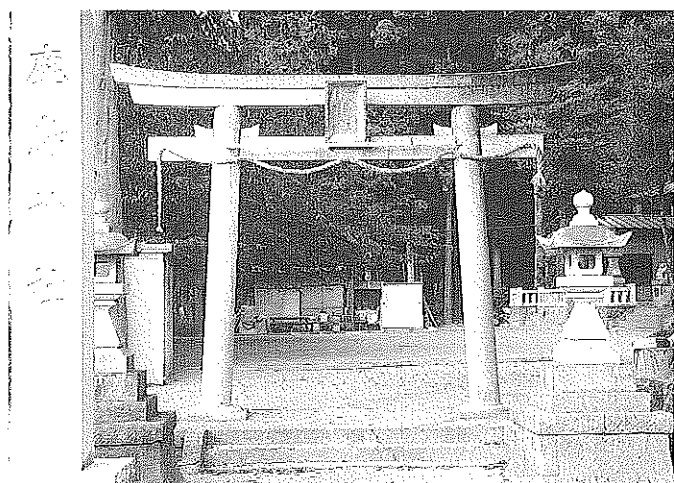
10-4 石灯籠 (部分)



10-3 石灯籠



10-2 石灯籠



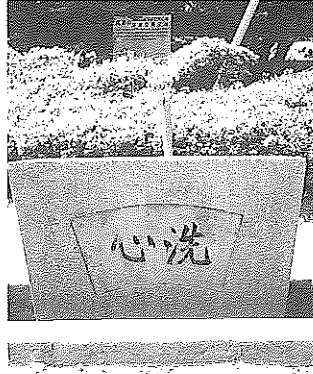
10-6 鳥居



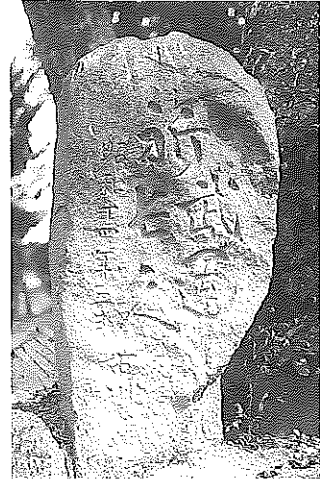
10-5 石灯籠 (部分)



10-9 石灯籠



10-8 手洗石



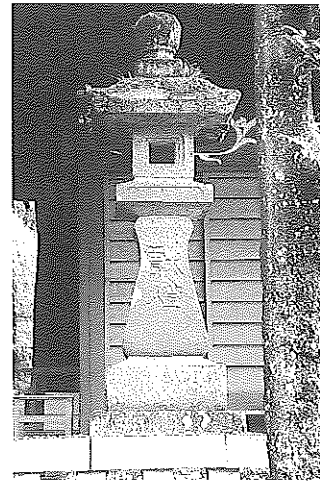
10-7 碑 (武運長久祈願)



10-12 狛犬



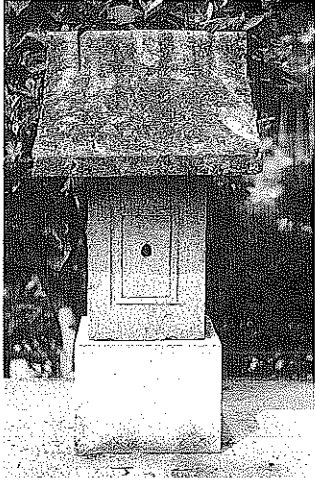
10-11 狛犬



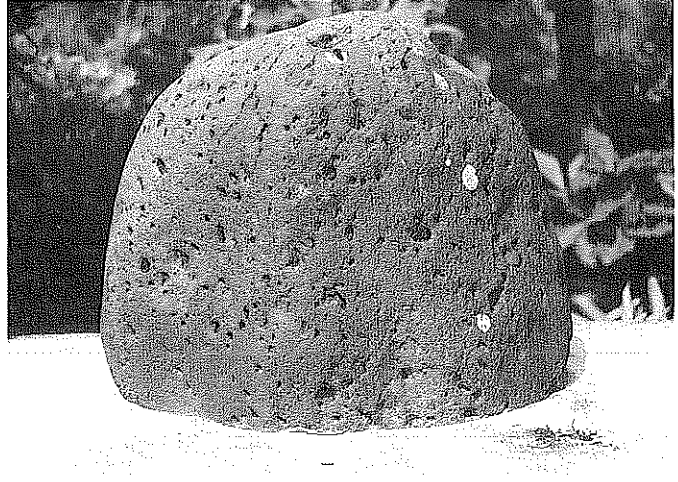
10-10 石灯籠



10-13 石祠



11-2 諸神 (八幡大菩薩)



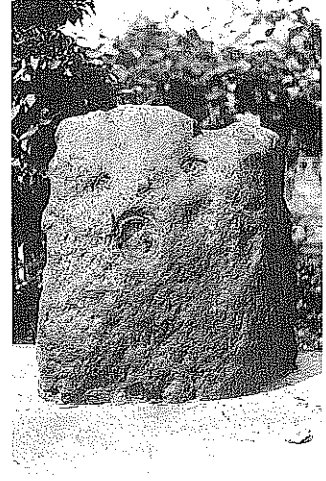
11-1 石造物 (不明)



12-2 観世音菩薩



12-1 石幢 (部分)



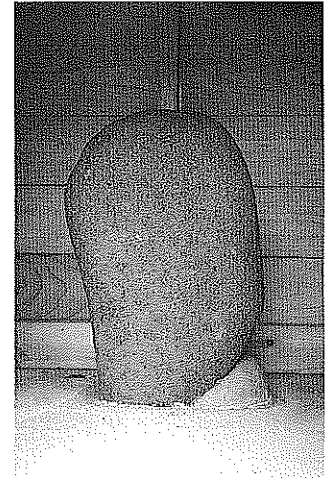
11-4 諸神 (地神)



15 馬頭観音

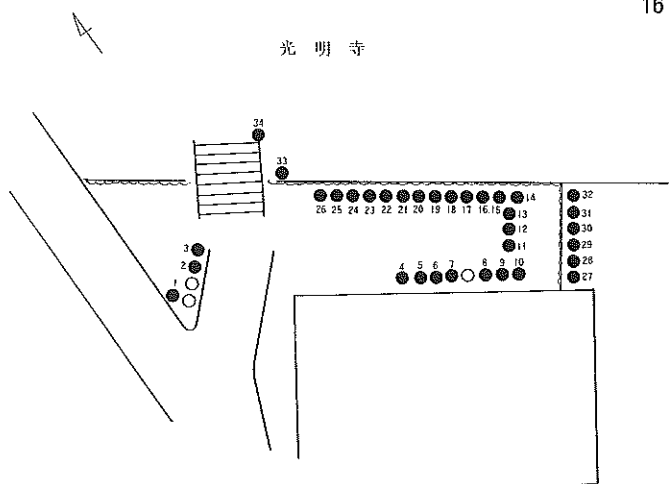


14 大日如来



13 諸神 (稻荷神)

光明寺



16-1 薬師如来



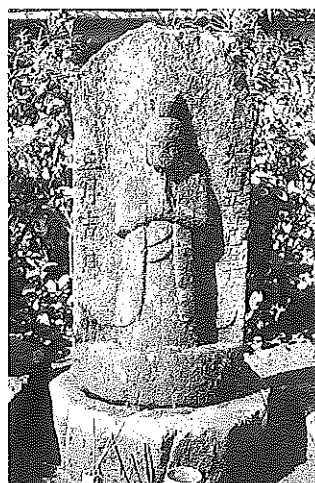
16-4 順礼供養塔



16-3 石灯笼



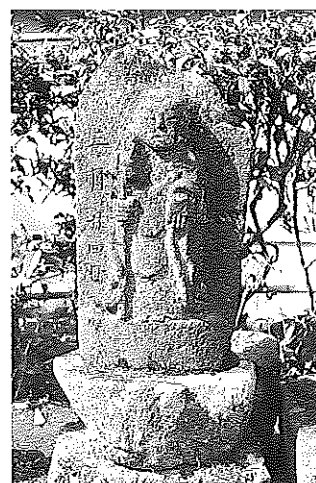
16-2 地藏菩薩



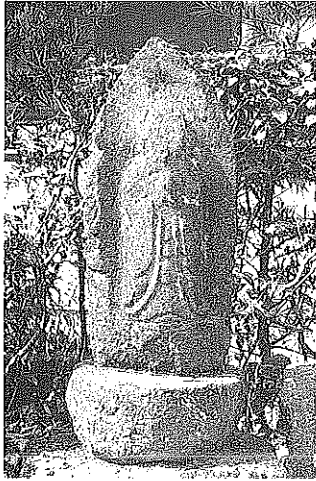
16-7 馬頭観音



16-6 馬頭観音



16-5 地藏菩薩



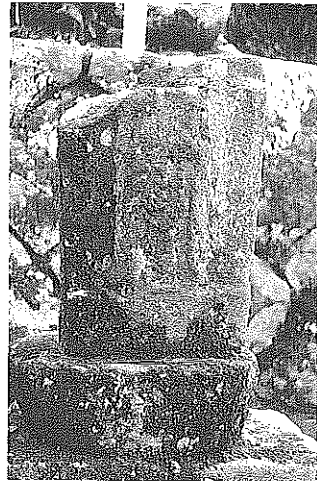
16-9 地藏菩薩



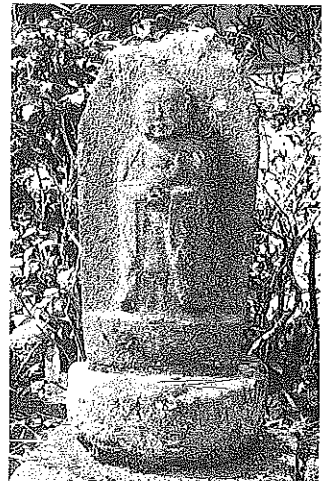
16-8 供養塔 (部分)



16-12 地藏菩薩



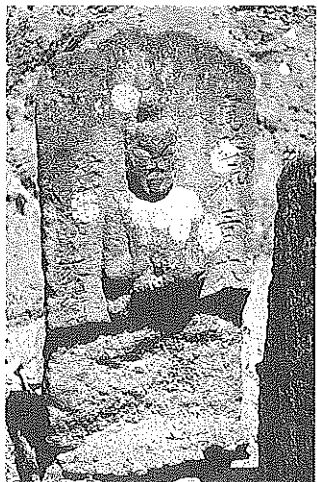
16-11 地藏菩薩 (部分)



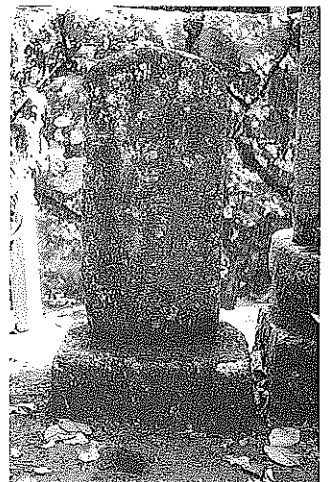
16-10 地藏菩薩



16-16 馬頭觀音



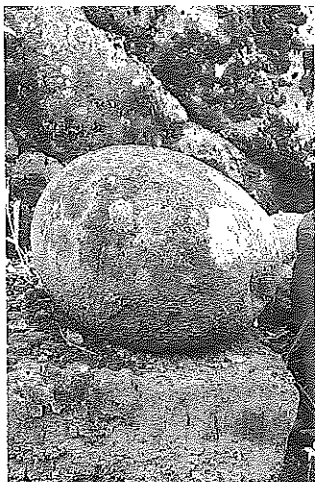
16-15 馬頭觀音



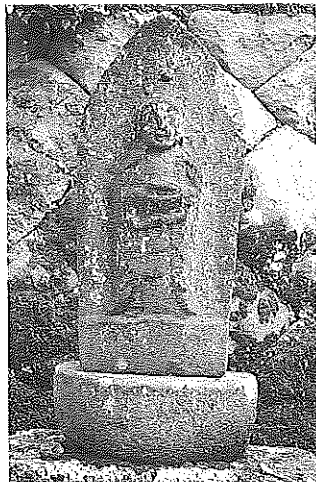
16-13 馬頭觀音



16-22 五輪塔 (部分)



16-20 道祖神



16-17 地藏菩薩



16-29 六観音 (馬頭)



16-28 六観音 (十一面)



16-27 六観音 (聖)



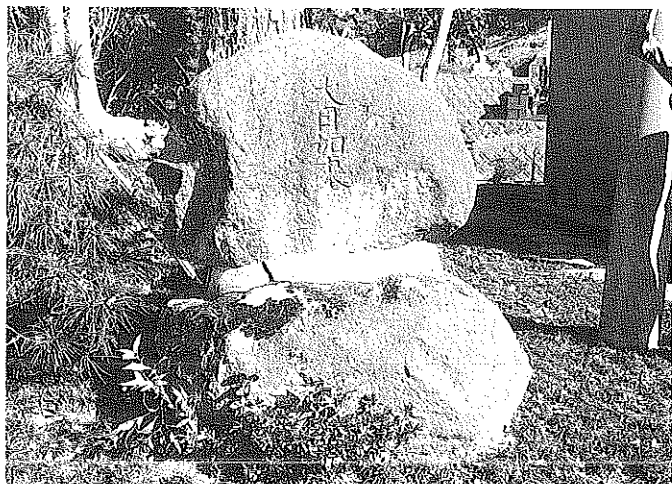
16-32 六観音 (不空罽索)



16-31 六観音 (如意輪)



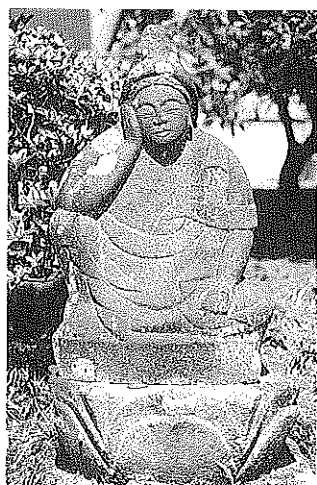
16-30 六観音 (千手)



16-35 大日如来



16-33 結界石



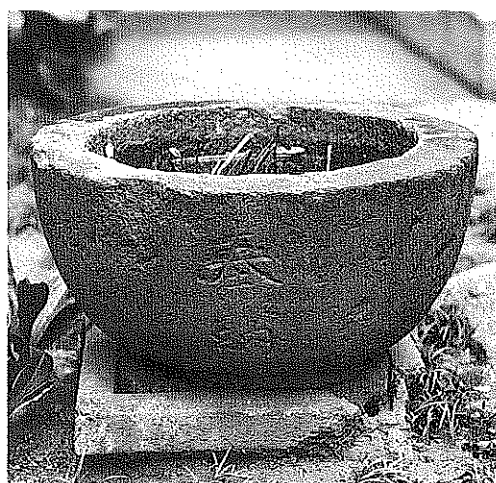
16-37 順礼供養塔



16-36 聖観音



16-39 手洗石



16-38 手洗石



17 宝篋印塔群 公文名318番地



20-1 順礼供養塔



19 馬頭観音



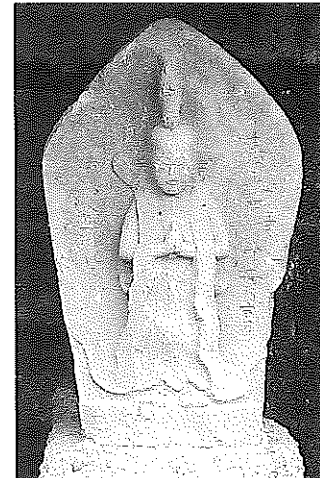
18 馬頭観音



22-1 馬頭観音



21 石灯籠 (部分)



20-2 馬頭観音



24-3 廻国塔



24-2 石造物 (不明)



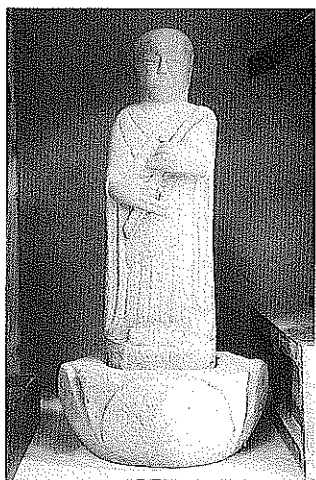
24-1 道祖神



24-5 庚申塔



24-4 庚申塔



24-6 地藏菩薩



25 天神宮



25-1 地蔵菩薩



25-3 釈迦如来



25-4 諸神（八幡大菩薩）

公文文名地区石造物一覽表

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
7-1	道祖神(单体)	丸彫座像	明治45(一九二二)	72×42	(背) 明治四十五年一月吉日 泉村久根之内公文名 世話人 井草生造
6-2	石造物(不明)	自然石		42×32	
6-1	石祠	祠		69×28	
5	水神塔	自然石	大正5(一九一六)	52×24	(正) 水神宮 大正五年 一月吉日建之
4	馬頭観音	自然石	大正14(一九二五)	58×22	(正) 馬頭観世音 大正十四年四月建之 芹沢長作
3	馬頭観音	自然石	昭和11(一九三六)	57×21	(正) 馬頭観世音 昭和十一年一月吉日 願主 芹澤吉藏
2	馬頭観音	舟型立像		80×30	
1	水神塔(石祠)	祠		53×27	

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文 (備考)
7-9	石造物(不明)	浮彫立像		50×24	(正)  天 施主弥兵衛 (上部欠落)
7-8	道祖神(単体)	丸彫座像	天保6(一八三五)	54×30	(背) 天保六乙未年 公安名村 久根之内氏子中 (頭部欠落)
7-7	諸神(日天・月天)	自然石		79×31	(正) 日天 カツテン (背)  
7-6	順礼・順拝供養塔 (坂・善)	自然石	宝暦7(一七五七)	61×29	(正) 坂東善光寺供養  曆七丁丑  月十一日 (上部欠落) 施主 芹沢口衛
7-5	順礼供養塔 (横・西)	自然石	安永6(一七七七)	72×30	(正) 南無観世音菩薩 横道西国 供養塔 安永六丁酉天 四月十八日 十  弥  お  (下部コンクリート没)
7-4	庚申塔	自然石	享保11(一七二六)	107×39	(正) 庚申供養塔 享保十一年 丙午九月吉日(左) 公文名村 (背) 施主 龍宝院 曾七 傳兵衛 助右門 勘七 市左門 三右門 金石門 彦右門 相右門 平七 忠兵衛 弥兵衛 市郎右門
7-3	順礼供養塔(横)	自然石	享保13(一七二八)	102×38	(正) 南無観世音菩薩(左) 横道巡禮供養塔 接巻口口 三右衛門 勘七妻 一應圓心 (右) 享保十三戌申年八月吉日 寧七院母 釈尼妙秋 長窓妙壽 心窓貞意 (背) 貞林信女
7-2	順礼供養塔(横堂)	櫛型	寛延4(一七五二)	92×30	(正) 奉請観音大士 横堂供養塔 寛延辛未天 八月吉日 (右) 二本松村  右衛門 喜右衛門 (左) 権左衛門  右衛門

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
10 4	石灯笼(部分)	灯笼	延享4(一七四七)	55 × 26 (竿)	(右) 奉造立石灯笼 (正) 鹿嶋大明神 (左) 駿州 公文名村 (残存 竿部)	
10 3	石灯笼	灯笼	昭和14(一九三九)	241 × 62	(正) 献燈 (背) 昭和十四年七月 東原自界 河井龍市	
10 2	石灯笼	灯笼		240 × 62	(正) 献燈 (背) 区长 渡邊國作 世話人 室伏茂市 石工 幸原 関野	
10 1	神社標石	角柱	昭和52(一九七七)	351 × 43	(正) 鹿嶋神社 (背) 昭和五十二年十月 公文名氏子中	
9	順礼供養塔 (西・坂・秩)	丸彫座像	文政3(一八二〇)	117 × 22	(正) 奉納百番供養塔 観世音菩薩 善光寺如来 (左) 文政三辰年十一月吉日 (右) 願主 井草氏 妙讚尼	[聖観音 頸部補修]
8 2	馬頭観音	舟型立像	明治6(一八七三)	70 × 32	(正) 明治六年癸酉七月 口徳主口定原田信重建之	
8 1	馬頭観音	櫛型	天明6(一七八六)	50 × 24	(正) 南無馬頭観世音菩薩 (右) 干時天明六丙午歳 (左) 閏十月吉日 室伏氏源六	
7 11	道祖神(単体)	丸彫座像		47 × 40		(上部欠落・風化)
7 10	石造物(不明)	浮彫立像		52 × 27	(正) [] 壬子之九月日 施主菅村口衛門 (舟型上部欠落・風化)	

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
10-12	狛犬			166 × 52	(台座背) 納 (台座正) 渡辺義夫 宮崎峯作 室伏美一 室伏長康 土屋弘司	
10-11	狛犬		昭和43 (一九六八)	162 × 52	(台座背) 昭和四拾三年十月 井草貞服店 井草通之 静岡 沼津 三島 (台座正) 奉	
10-10	石灯籠	灯籠	大正11 (一九二二)	299 × 75	(正) 献燈 (背) 大正十一年十月 泉村 川村宇太郎	
10-9	石灯籠	灯籠	大正11 (一九二二)	288 × 72	(正) 献燈 (背) 大正十二年十月 泉村 川村宇太郎	
10-8	手洗石	箱型	昭和7 (一九三二)	75 × 104	(正) 洗心 (背) 昭和七年九月 奉納 渡邊るい	
10-7	碑 (武運長久祈願)	自然石	昭和14 (一九三九)	75 × 34	(正) 祈 武運長久 昭和十四年二月 公文名 市川盛作	
10-6	鳥居	明神型		370 × 488	(正面額) 鹿島神社 (左柱背) 献 東京 高村欽三 高村彌市 (右柱背) 區長 渡邊國作 世話人 室伏茂市 石工 幸原 関野	
10-5	石灯籠 (部分)	灯籠	元禄5 (一六九二)	49 × 24	(正) 奉造立石 [] [] (左) 鹿嶋大明神 (右) 維持元禄五歲次壬申 [] (背) 駿州 公文 [] 久根 [] (残存 竿部・下部土中埋没)	

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
12 1	石幢 (部分)	单制 八面		55 × 25		(龕部残存ノ宝珠・請花・基礎補修)
11 4	諸神 (地神)	自然石		55 × 50		
11 3	宝篋印塔 (部分)			38 × 31		(残存 笠・基礎部)
11 2	諸神 (八幡大菩薩)	祠		43 × 29		
11 1	石造物 (不明)	自然石		38 × 50		
10 16	石灯籠 (部分)	灯籠		62 × 23 (笠)	(正) 奉造立石燈籠 (左) 天口皇太神御寶前	(火袋欠落 倒壊)
10 15	石灯籠 (部分)	灯籠		54 × 56		(残存 宝珠・笠部)
10 14	石灯籠 (部分)	灯籠		16 × 36		(残存 基礎部)
10 13	石祠	祠		54 × 41		(屋根一部欠落・風化)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
16 5	地藏菩薩 (六地藏)	舟型立像	弘化4 (一八四七)	87 × 31	(正) 弘化四未歳 三月廿四日 (舟型上部欠落)
16 4	順礼供養塔 (横)	角柱	天明6 (一七八六)	110 × 30	別記1 (180頁)
16 3	石灯籠	灯籠	元禄4 (一六九二)	191 × 46	(右) 宣元禄四曆在辛未佛生日 化主吞臣叟 公文又名村善男女等寄進焉 (左) 看口 般若燈前無恙礙 光明遍照幽冥
16 2	地藏菩薩	丸彫立像		93 × 26	
16 1	薬師如来	丸彫座像	昭和29 (一九五四)	58 × 27	(背) 昭和廿九年一月吉日 老人一同建之
15	馬頭観音	自然石	昭和23 (一九四八)	59 × 38	(正) 馬頭観世音 昭和廿三年十月一日 高村經雄建之
14	大日如来	自然石		52 × 41	(正) 南無天道大日如来 室伏氏
13	諸神 (稱荷神)	自然石	明治44 (一九一一)	37 × 25	(正) 奉請稱荷大明神 明治四十四年十二月 室伏斧吉建之
12 2	観世菩薩	自然石		63 × 36	(正) 南無観世菩薩

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
16 14	石造物(不明)	自然石		26 × 26		
16 13	馬頭観音	櫛型	天保4(一八三三)	64 × 24	(正)馬頭観世音菩薩 天保四巳 十月吉日 林威	(風化)
16 12	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		95 × 32		(風化)
16 11	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		76 × 31		(上部欠落)
16 10	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		89 × 31		(舟型上部欠落)
16 9	地藏菩薩(六地藏)	舟型立像		98 × 30		(顔面部磨耗)
16 8	供養塔(部分)	自然石		33 × 52	(正)供養塔 公文名村 講中	(上部欠落)
16 7	馬頭観音	浮彫立像	天明5(一七八五)	73 × 28	(正)天明五乙巳年 三月吉日	
16 6	馬頭観音	舟型立像	明和9(一七七二)	77 × 28	(正)明和九壬辰天 三月十八日造立	

16 23	16 22	16 21	16 20	16 19	16 18	16 17	16 16	16 15	番号
石造物 (不明)	五輪塔 (部分)	石造物 (不明)	道祖神 (丸石)	石造物 (不明)	石造物 (不明)	地藏菩薩 (六地藏)	馬頭観音	馬頭観音	種 類
自然石		自然石	自然石	自然石	自然石	舟型立像	自然石	浮彫立像	形 状
							安政4 (二八五七)	寛政7 (二七九五)	造 立 年
33 × 33	44 × 23	29 × 29	38 × 32	43 × 40	41 × 43	100 × 31	79 × 36	75 × 30	法 量 (cm)
	(残存 空・風・火輪部)						(正) 馬頭観音 安政四年 己四月 (背) □	(正) 寛政七乙卯二月十八日 菅村 渡辺九衛門 (下部欠落)	銘 文 (備 考)

16 32	16 31	16 30	16 29	16 28	16 27	16 26	16 25	16 24	番号
六観音 (不空羅索観音)	六観音 (如意輪観音)	六観音 (千手観音)	六観音 (馬頭観音)	六観音 (十一面観音)	六観音 (聖観音)	石造物 (不明)	馬頭観音	石造物 (不明)	種類
丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫	浮彫	丸彫立像	形状
							寛政2 (一七九〇)		造立年
51 × 29	65 × 23	57 × 23	63 × 28	67 × 26	63 × 27	38 × 24	37 × 25	37 × 12	法量 (cm)
							(正) 寛政二稔		銘文
(頭部風化)	(風化)		(頭部補修・風化)	(頭部補修)	(頸部割れ目)	(上部欠落)	(下半部欠落)	(頭部欠落)	(備考)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
16-33	結界石	櫛型角柱	寛政5(一七九三)	127×34	(正) 禁葦酒 (左) 駿東郡公文名邑 般若山光明禪寺現住 揚山新造焉矣 (右) 施主 当村 高田与左衛門 寛政五癸丑年四月佛生日
16-34	石段袖石	山型角柱	享保6(一七二二)	28×15 28×15	(背右) 幻住齋齋代 (背左) 享保六辛丑稔 四月吉日 (一對)
16-35	大日如来	自然石	建武2(一三三五)	134×115	(正) 大日如来 建武二歳
16-36	聖観音	丸彫座像		61×31	(台座正) 為 松嘉 豊俊
16-37	順礼供養塔	丸彫座像		63×26	(台座正) 為 順礼 供養 施主 三左衛門 (如意輪)
16-38	手洗石	鉢型	大正7(一九一八)	23×43	(正) 奉納 (左) 大正七年十月 (背) 光明廿三世 龍明代 (右) 施主石脇 櫻井熊太良
16-39	手洗石	箱型	明治43(一九一〇)	55×68	(正) 奉納 (左) 明治四十三年八月吉辰 本郡小泉村石殿 大願成就大庭口代
17-1	宝篋印塔(部分)			31×36	(残存 塔身部)
17-2	宝篋印塔(部分)			37×37	(残存 基礎部)

17-11	17-10	17-9	17-8	17-7	17-6	17-5	17-4	17-3	番号
五輪塔	五輪塔	五輪塔	宝篋印塔(部分)	宝篋印塔(部分)	五輪塔	石造物(不明)	宝篋印塔(部分)	五輪塔(部分)	種類
									形状
									造立年
133 × 52	116 × 68	95 × 43	64 × 24	51 × 24	61 × 36	44 × 29	50 × 46	12 × 16	法量 (cm)
			(正) 礎						銘文
			(残存) 塔身・基礎部	(残存) 相輪・塔身部			(残存) 相輪上部・基礎部	(残存) 水輪部	(備考)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
24 1	道祖神 (双体)	浮彫立像		60 × 34	(上部欠落)
23	五輪壇			74 × 31	(六角) 涼夢童子 凌雲童子 知乳童子 梅天童子 大久童子 祖伸童子 壘元童子(残存) 五輪壇 空・風・火・水輪部
22 2	諸神 (地神)	自然石		59 × 40	
22 1	馬頭観音	舟型立像	寛政1 (一七八九)	62 × 28	(正) 寛政元己酉九月吉日 施主 権右衛門
21	石灯籠	灯籠	天保12 (一八四一)	111 × 53	(正) 金毘羅大権現 天保十二辛丑八月吉日 (右) 稱荷大明神 (背) 秋葉大権現 (左) 大山不動明王 (火袋欠落)
20 2	馬頭観音	舟型立像	嘉永4 (一八五二)	78 × 33	(正) 嘉永四亥十二月吉日 渡邊弥四郎
20 1	順礼供養塔 (秩・坂)	自然石	安政3 (一八五六)	83 × 46	(正) 秩父 坂東 觀世音菩薩 安政三丙辰年 二月吉日 渡邊弥四郎 全妻由久 全弥三郎 建之
19	馬頭観音	自然石	昭和8 (一九三三)	65 × 33	(正) 馬頭観世音菩薩 昭和八年四月建之 高村栄次郎
18	馬頭観音	自然石	文政10 (一八二七)	41 × 37	(正) 馬頭観世音菩薩 文政十亥年 [] 日 (背) 當村 吉川氏 傳右衛門建 [] (二部欠落)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
25 3	釈迦如来	自然石		40 × 33	(背) 南無阿弥陀佛	
25 2	石造物(不明)	自然石		22 × 16		
25 1	地藏菩薩	丸彫立像		37 × 20		(風化)
24 6	地藏菩薩	丸彫立像		62 × 16		(公文名只公民館内)
24 5	庚申塔	浮彫座像		56 × 30		(公文名只公民館内)
24 4	庚申塔	浮彫座像		19 × 31	(背) 公文名只 市川氏 太繁	(三猿浮彫像/公文名只公民館内)
24 3	廻国塔	橢型角柱	明和3 (一七六六)	66 × 31	(正) 奉納大乗妙典六十六部供養塔 天下太平 國土安全 (左) 河内郡若菜村産 到當国公文名只村御笈因信心 施主 令助力之立塔一基 者他 (右) 千時 明和三丙戌年 八月吉日 願主 養心	
24 2	石造物(不明)	自然石		78 × 29	(正) 有井 □□田辺	

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
25-4	諸神 (八幡大菩薩)	自然石 浮彫	正保2 (一六四五)	93×42	(背) 奉請八幡大菩薩守護 弥陀中一口口通阪衣三宝 宣正保二乙酉大五月吉日 山下市郎左衛門
25-5	諸神 (天神)	自然石	正保2 (一六四五)	45×30	(正) 元正保二 <input type="text"/> 乙酉 <input type="text"/>

別記1 順礼供養塔(横)

(正) 奉納横道供養塔

(右) 天明六丙午天

(左) 十月吉日

(台座正) 高田安右門 市川半右門 同人内 杉山菊右門母

同伊右門内 服部团右門内 室伏三良右門

藤江角左門母 芹沢傳兵衛 同人内

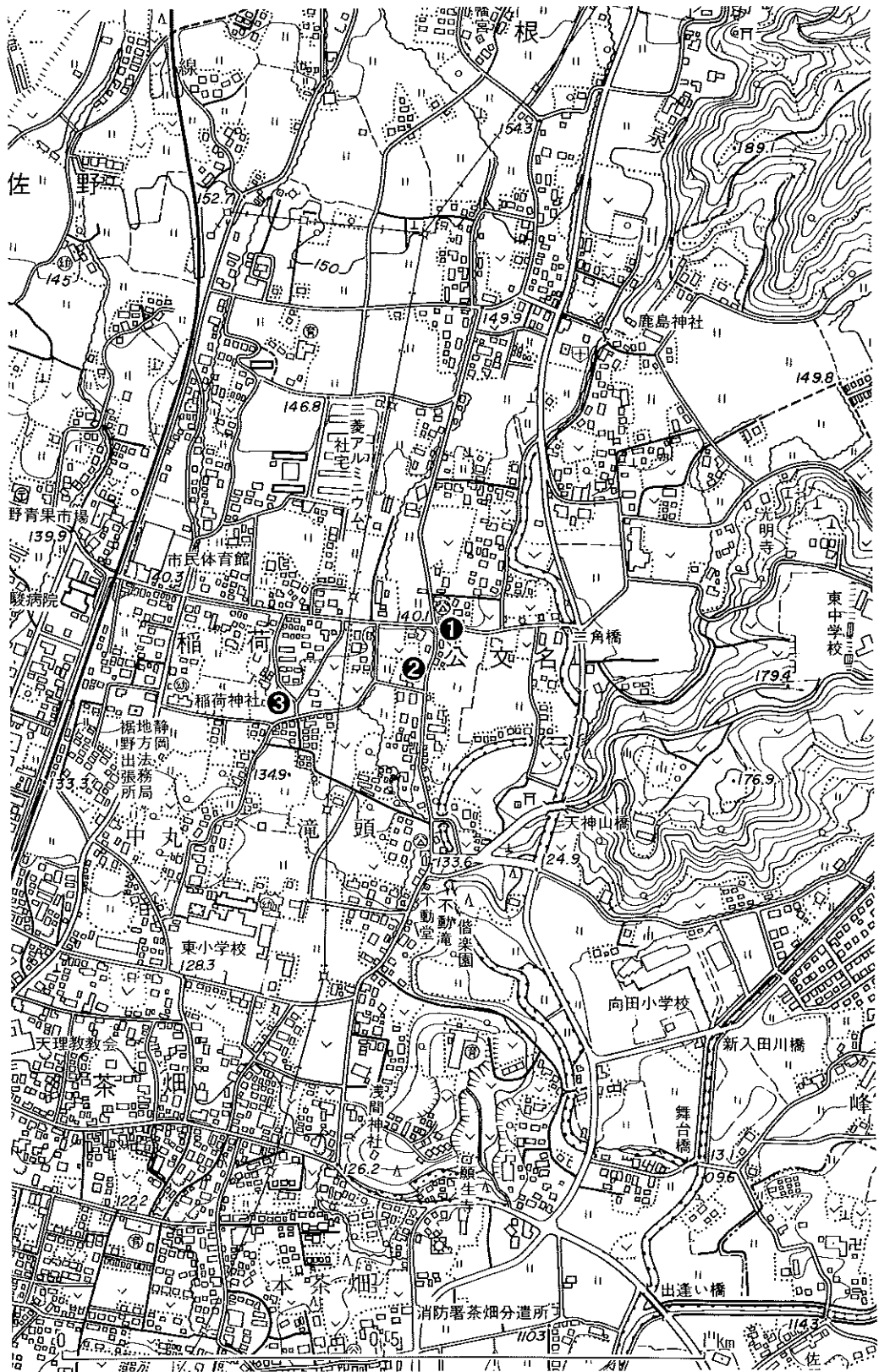
(台座右) 久根村 平兵衛母

(台座左) 室伏助右門母 龍泉院内 井草庄兵衛母

櫻井藤兵衛母 渡部久左門母 室伏金右門内

同甚七母

稻 荷 地 区



稻荷地区



1 公文名公民館前



1-3 子待塔



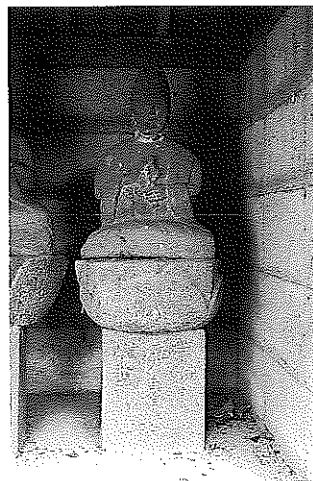
1-2 順礼供養塔



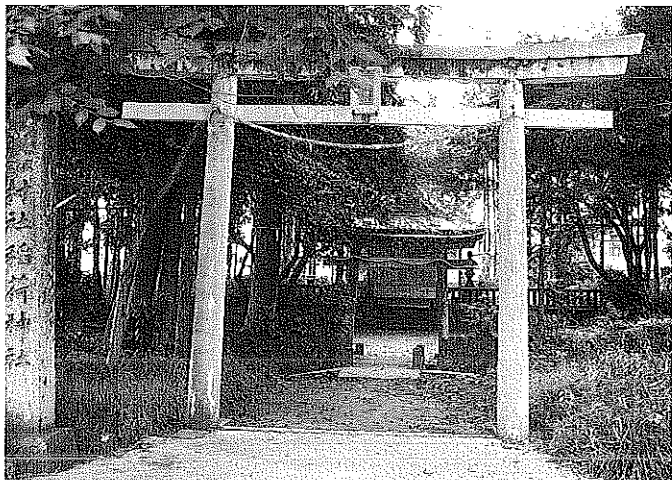
1-1 唯念名号塔



2-2 順礼供養塔



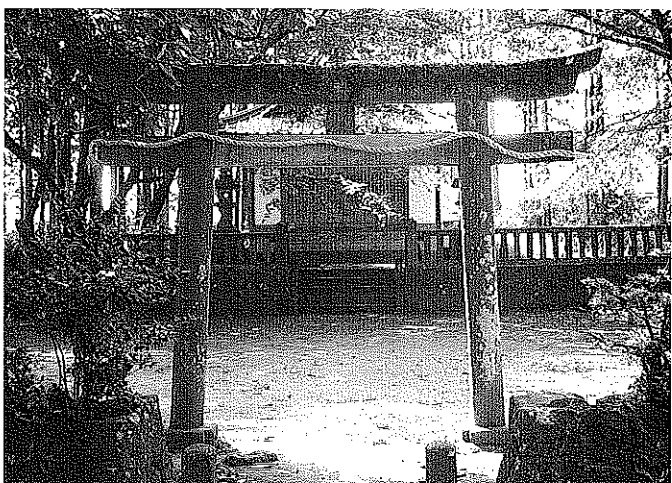
2-1 順礼供養塔



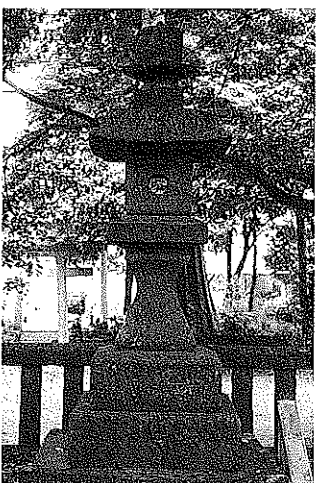
3 稲荷神社



3-1 神社標石



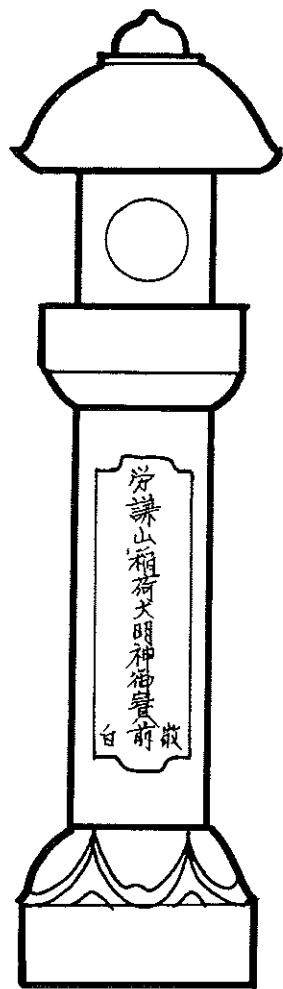
3-3 鳥居



3-5 石灯笼



3-4 石灯笼



3-6 石灯笼

稻荷地区区石造物一覽表

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
3-1-3	鳥居	明神型	大正9 (一九二〇)	267 × 368	(右柱背) 奉納 泉村平松 福島信太郎 (左柱背) 大正九年五月建立 石工 中西嘉一
3-1-2	鳥居 (部分)				(柱背) [] 村 [] 參月一日 村 川村宗太郎 三島町石工 小沢口太郎 (倒壊 柱・藁屋一対)
3-1-1	神社標石	角柱	大正8 (一九一九)	301 × 32	(正) 神饌幣帛 供進指定 村社稻荷神社 (右) 大正八年七月為平和克復記念 (左) 官幣大社三島神社宮司從六位川口信之謹書
2-1-2	順礼供養塔 (西・横)	丸彫座像	明和4 (一七六七)	93 × 36	別記1 (186頁) (聖観音)
2-1-1	順礼供養塔 (秩・坂・横)	丸彫座像	安永5 (一七七六)	92 × 31	(台座正) 秩父坂東横道 供養塔 高村与八 同人妻 (台座右) 櫻井元右衛門内 相山伊右衛門母 芹沢おかめ 清右衛門 (台座左) 安永五年丙申三月日造立之 (聖観音)
1-1-3	子待塔 (大國主命)	自然石		128 × 61	(正) 大國主命
1-1-2	順礼供養塔 (横堂)	自然石	正徳3 (一七一三)	116 × 62	(正) ○ 南無観世音菩薩 奉供養横堂二十三所 正徳三癸巳歲八月日 (左) 富 [] [] 村 [] 口井 [] 松山 [] 高村八衛門 高橋 [] 室伏金衛門 各各 敬白
1-1-1	唯念名号塔	自然石	慶応4 (一八六八)	205 × 68	(正) 南無阿彌陀佛 唯念 (花押) (左) 慶応四辰三月造立 念佛講中

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
3-4	石灯籠	灯籠	大正10(一九二二)	226×61	(正) 献燈 (背) 大正拾年三月 藤原重治
3-5	石灯籠	灯籠	大正10(一九二二)	223×61	(正) 献燈 (背) 大正拾年三月 藤原重治
3-6	石灯籠(部分)	灯籠	元禄12(一六九九)		(正) 芳謙山權禰大明神御覽前 敬白 (右) 奉納石燈籠請願成就之所 (左) 駿東郡公文名村 高村権九郎 (背) 時元禄十二己卯天十二月吉祥 (残存 宝珠・笠・竿・基礎部 倒壊)

別記1 順礼供養塔(西・横)

(台座正) 西國順礼供養像 駿州公文名村 施主高村与八

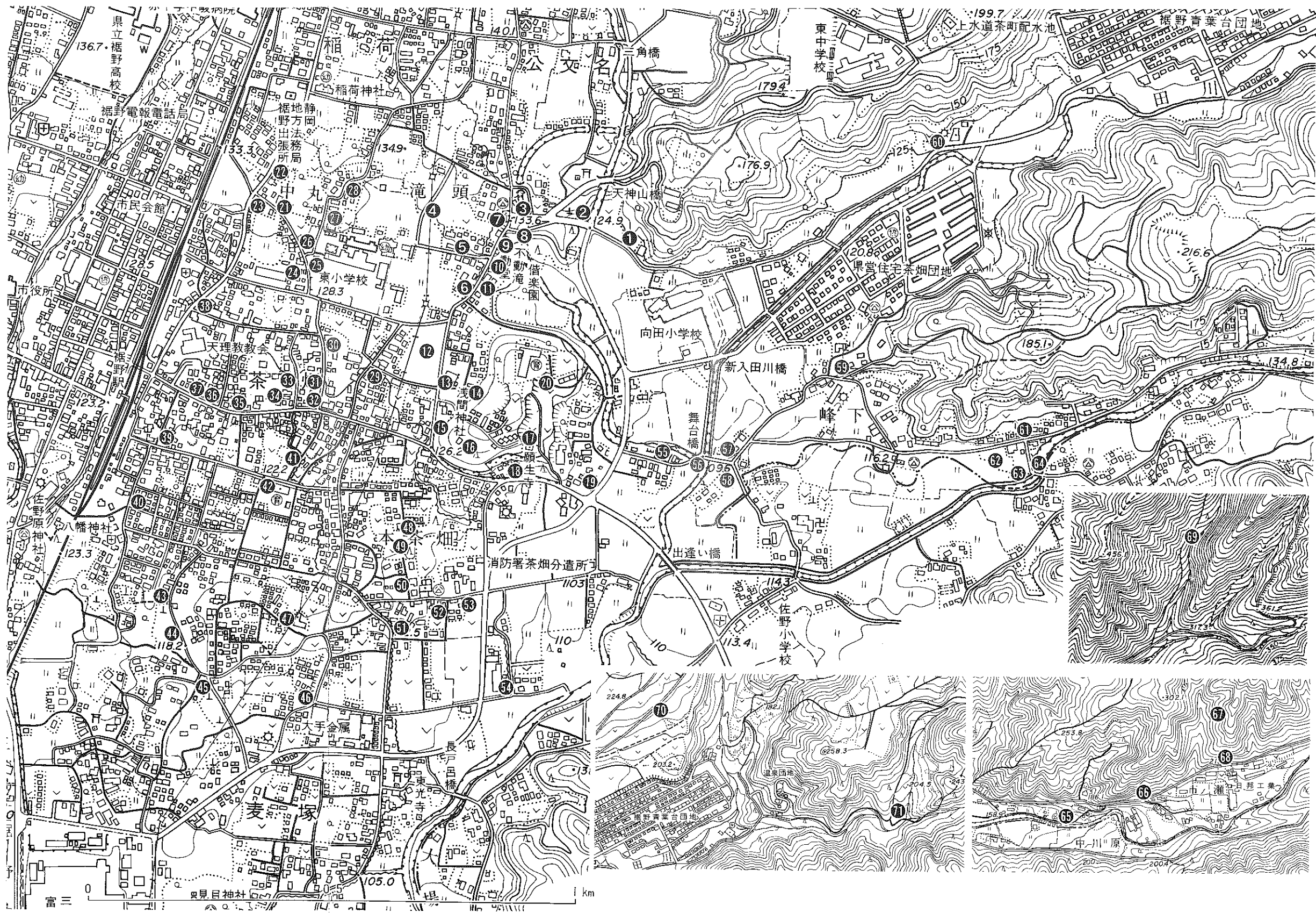
(台座右) 右意趣者西国横道 皆已薩捶為應身然則祈巡礼之

者 台是一蓮托生頓 □□□也 明和四丁亥年

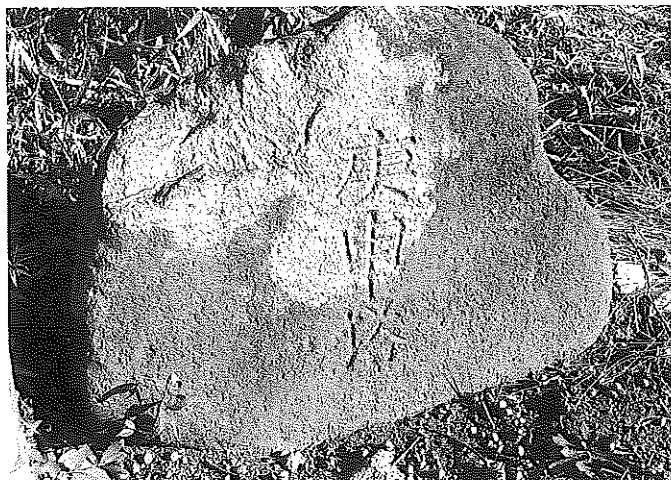
(台座左) 九月造立并横道供養 櫻井源吉 室伏源七

おはる 与八娘 高村文右衛門母

茶 烟 地 区



茶畑地区



2 庚申塔



4-4 諸神 (妙現大善神)



3 馬頭観音



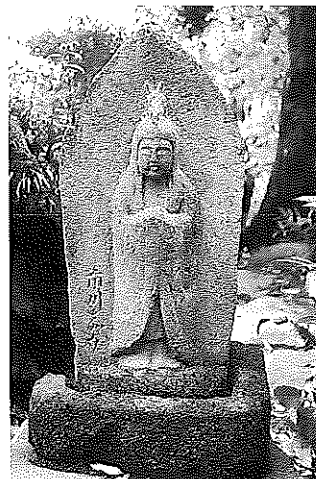
1 馬頭観音



6-2 秋葉山供養塔



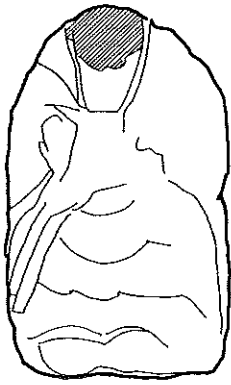
6-1 馬頭観音



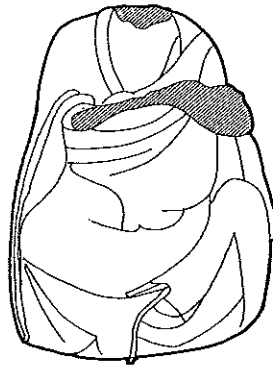
5 馬頭観音



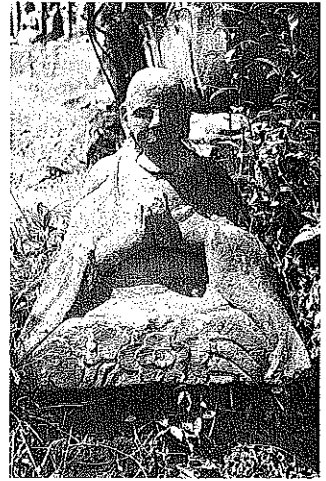
7-1 十六羅漢



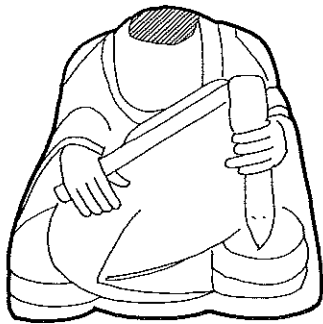
7-4 十六羅漢



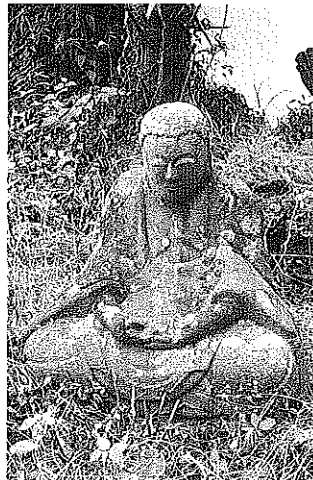
7-3 十六羅漢



7-2 十六羅漢



7-7 十六羅漢



7-6 十六羅漢



7-5 十六羅漢



7-10 十六羅漢



7-9 十六羅漢



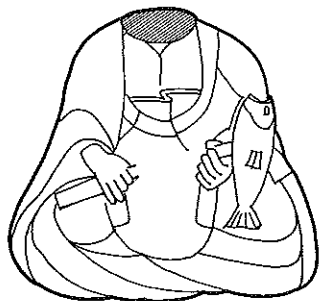
7-8 十六羅漢



7 羅漢塚



7-13 十六羅漢



7-12 十六羅漢



7-11 十六羅漢



7-16 十六羅漢



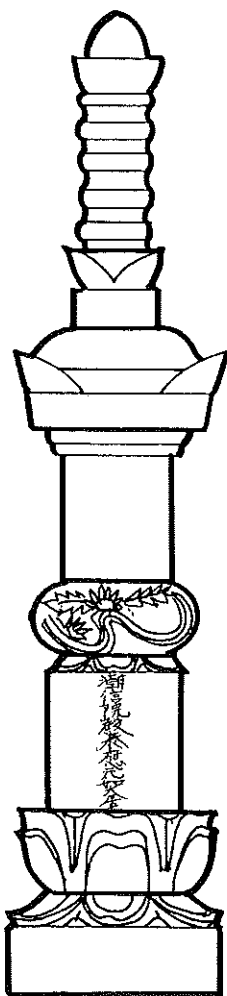
7-15 十六羅漢



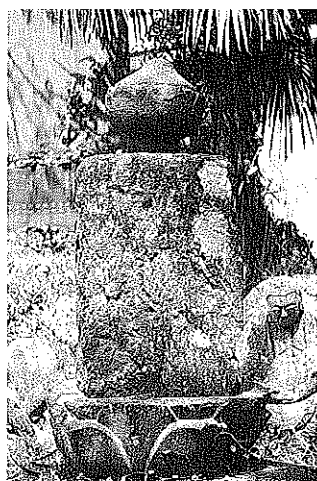
7-14 十六羅漢



7-18 順礼拱養塔



7-19 宝篋印塔



7-17 石造物 (不明)



7-20 碑 (勝侯仁左衛門頌德)



7-21 七観音（千手）



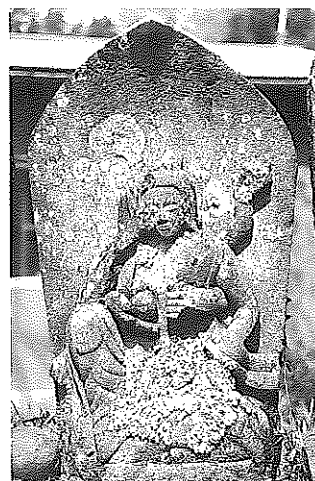
7- 七観音



7-24 七観音（十一面）



7-23 七観音（馬頭）



7-22 七観音（如意輪）



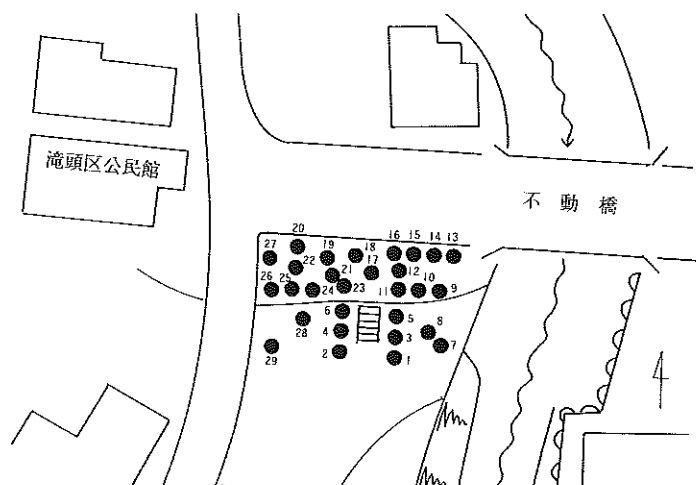
7-27 七観音（聖）



7-26 七観音（不空羂索）



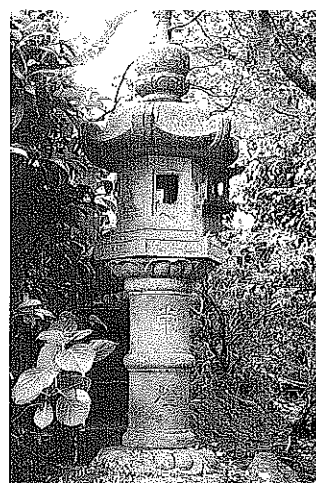
7-25 七観音（准提）



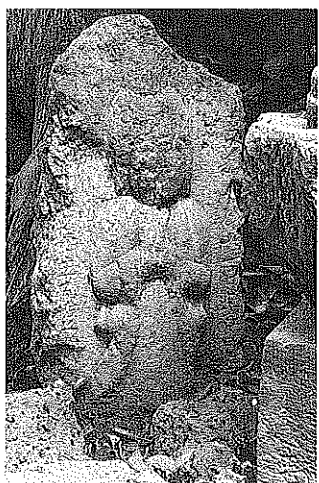
8-3 順礼供養塔



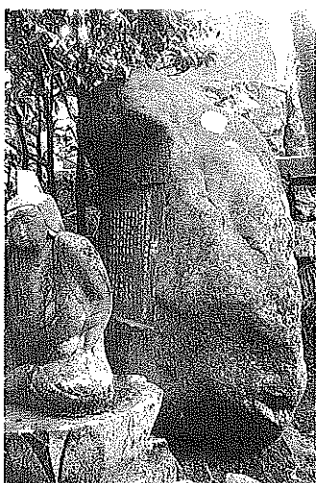
8-2 常夜塔



8-1 常夜塔



8-6 馬頭観音



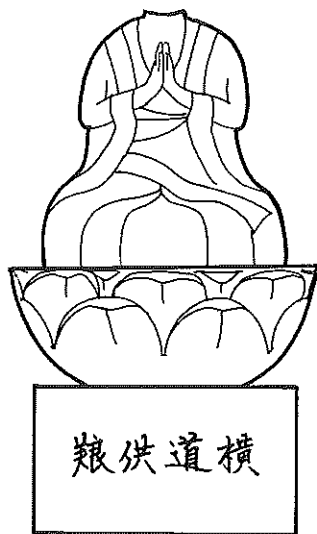
8-5 碑 (忠魂建立)



8-4 順礼供養塔



8-7·8 碑



8-9 順礼供养塔



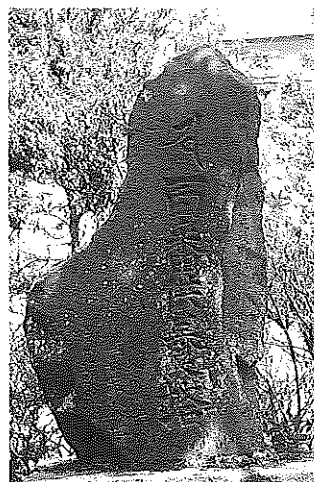
8-11 順礼供养塔



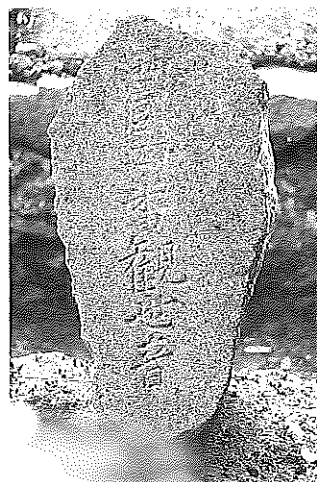
8-10 石灯笼



8-14 順礼供养塔



8-13 順礼供养塔



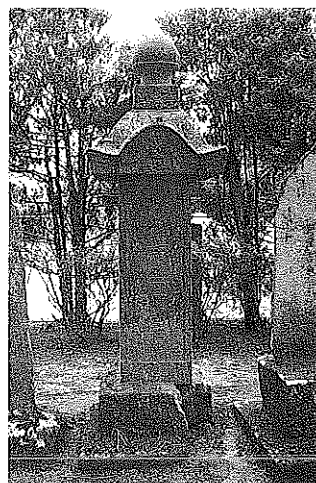
8-12 順礼供养塔



8-17 碑 (忠魂碑)



8-16 庚申塔



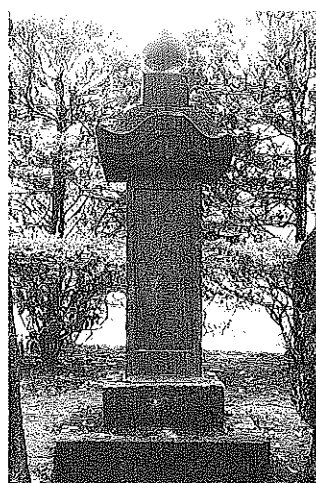
8-15 順礼供養塔



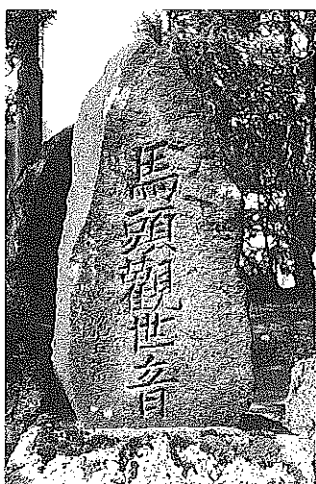
8-20 馬頭観音



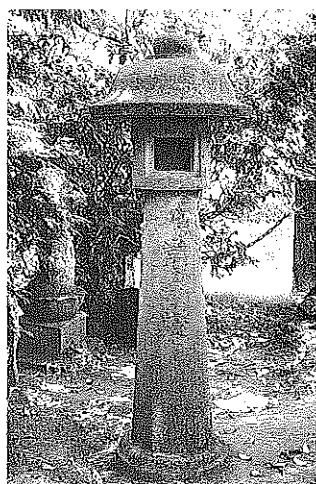
8-19 碑 (殉難勇士)



8-18 順礼、順拝供養塔



8-22 馬頭観音



8-21 常夜塔



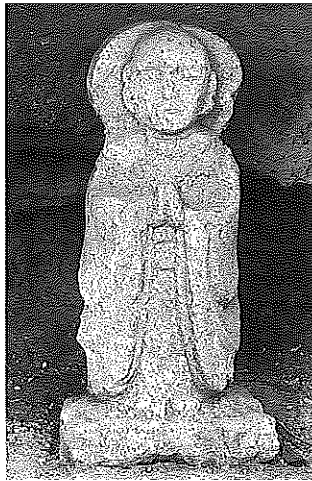
8-25 馬頭觀音



8-24 馬頭觀音



8-23 碑 (忠魂碑由来)



8-28 地藏菩薩



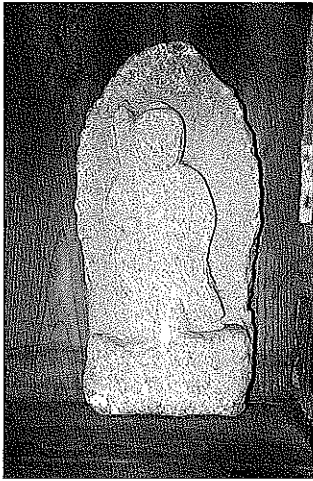
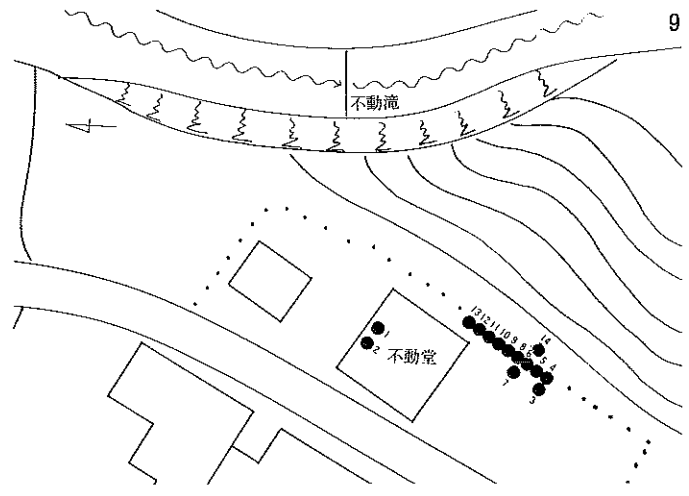
8-27 庚申塔



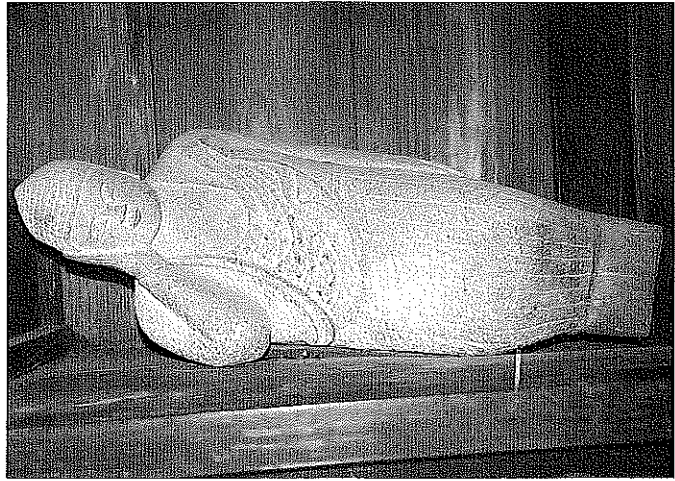
8-26 順礼供養塔



8-29 馬頭觀音



9-2 不動明王



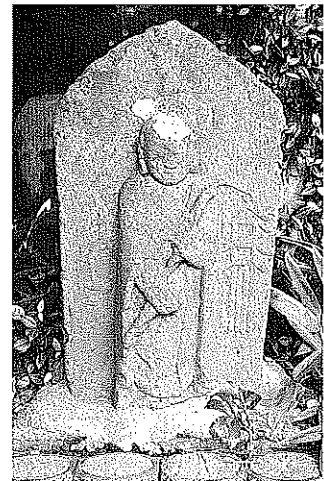
9-1 寝釈迦



9-6 地藏菩薩



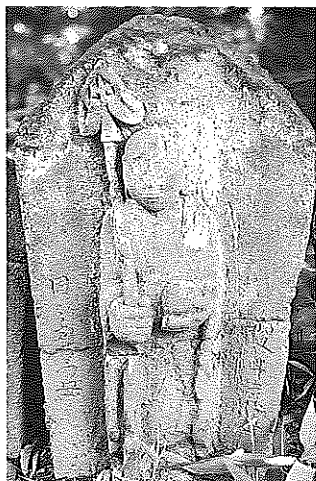
9-5 地藏菩薩



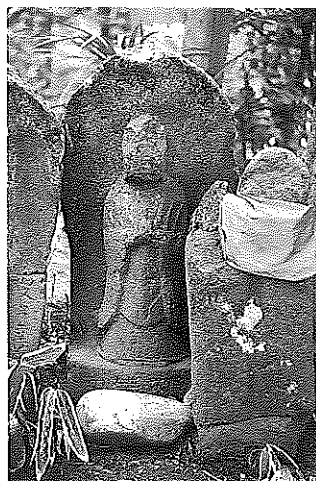
9-3 地藏菩薩



9-10 順礼供養塔



9-9 地藏菩薩



9-8 地藏菩薩



9-13 石灯籠 (部分)



9-12 万靈塔



9-11 順礼供養塔



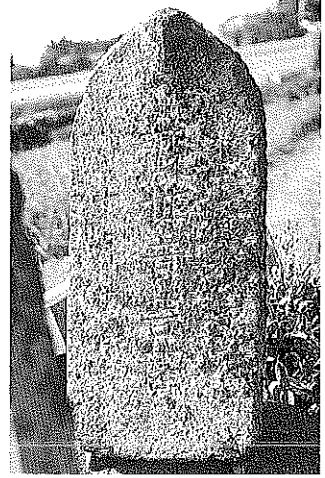
11 馬頭観音



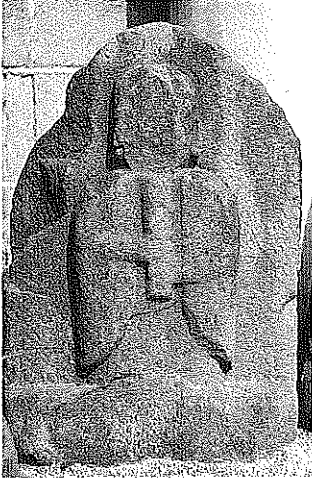
10 道祖神



12-2 万靈塔



12-1 観世音菩薩



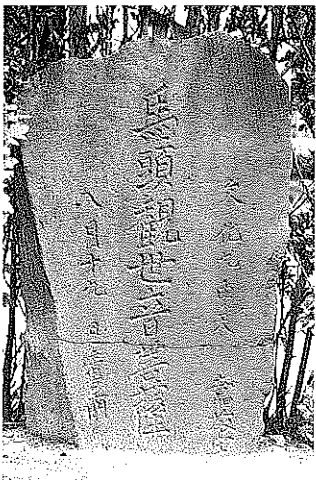
13-3 道祖神



13-2 道祖神



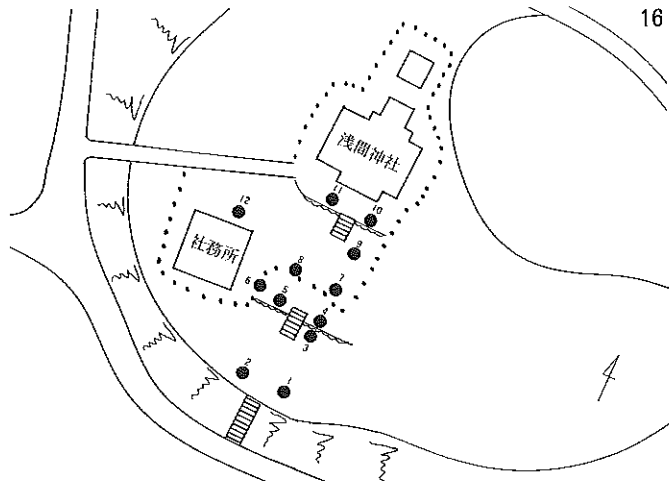
13-1 名号塔



15 馬頭観音



14 名号塔



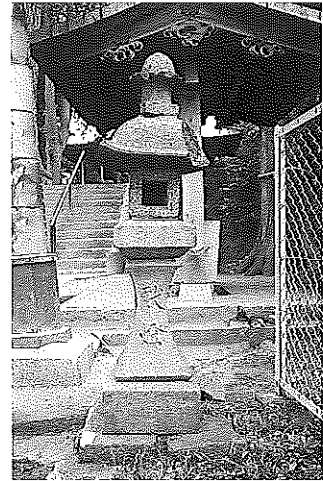
16



16-3 碑 (石垣奉納)



16-2 石灯笼



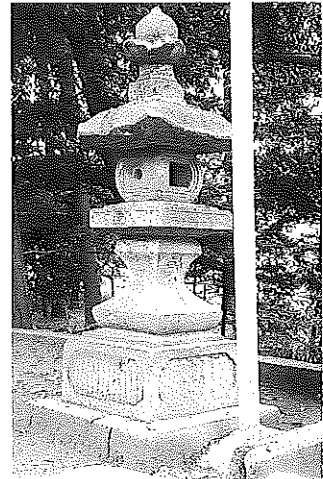
16-1 石灯笼



16-6 道祖神



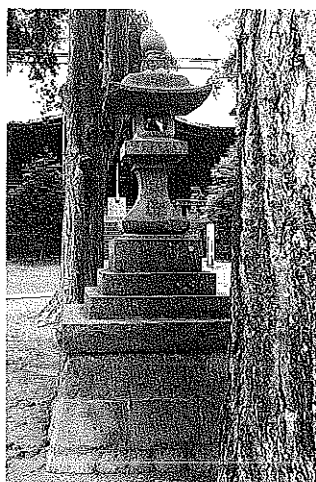
16-5 石灯笼



16-4 石灯笼



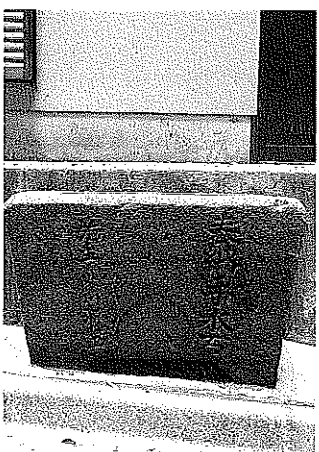
16-9 碑 (戦捷記念)



16-8 石灯笼



16-7 石灯笼



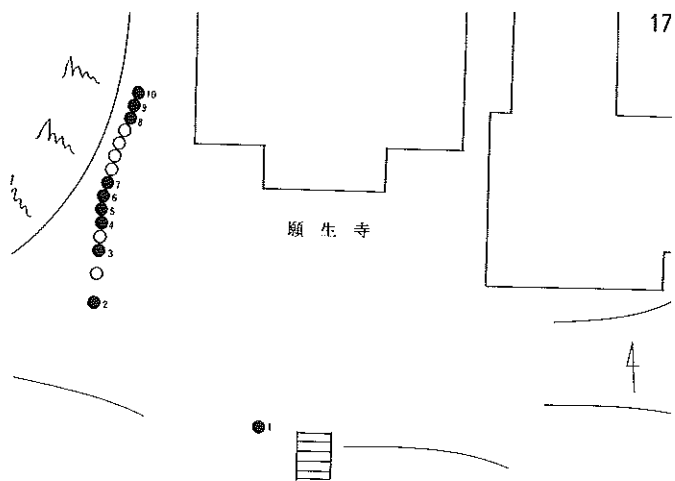
16-12 手洗石



16-11 狛犬



16-10 狛犬



17-2 唯念名号塔



17-1 手洗石



17-6 順礼供養塔



17-5 順礼供養塔



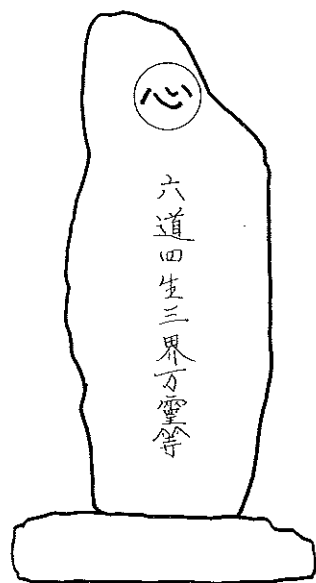
17-3 地藏菩薩



17-10 地藏菩薩



17-9 順礼供養塔



17-7 万靈塔



18-2 順礼供養塔



18-1 觀音菩薩



20 牛馬觀音



19-2 馬頭觀音



19-1 地藏菩薩



21-1 地藏菩薩



21 中丸



21-4 庚申塔



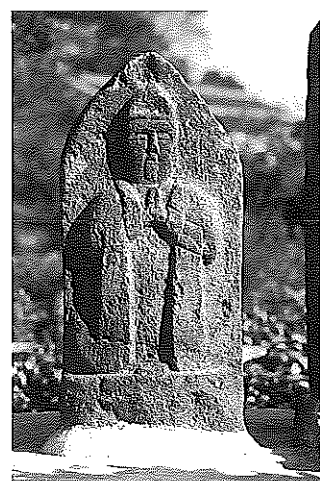
21-3 馬頭觀音



21-2 順道供養塔



22 織建



21-5 馬頭觀音



23-3 諸神 (日天・月天)



23 茶畑315番地 芹沢氏邸内



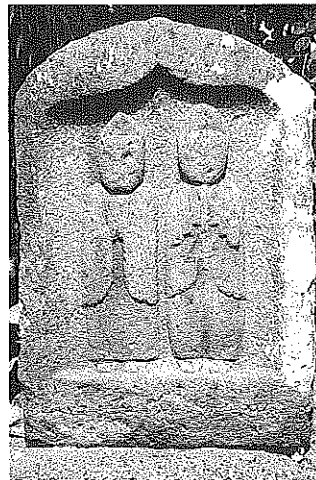
23-9 石灯籠



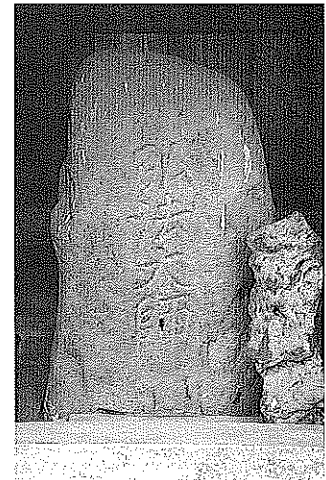
23-8 石灯籠 (部分)



23-6 手洗石



25 道祖神



24 石造物 (弘法大師)



26-1 石灯笼



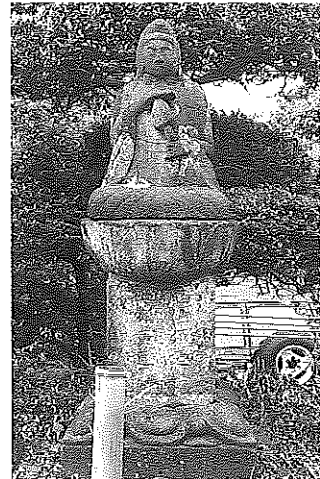
26 茶畑378番地 山口氏邸内



26-4 庚申塔



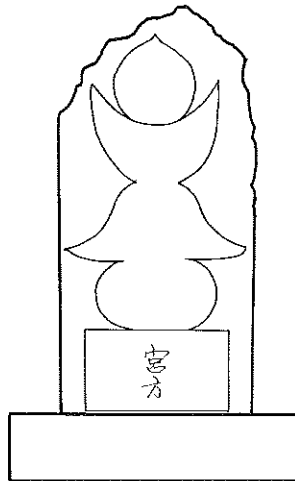
26-3 順礼、順拝供養塔



26-2 順礼供養塔



28-2 名号塔



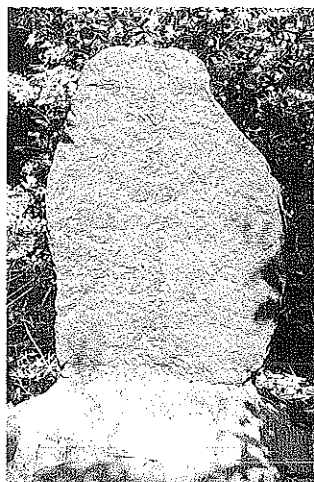
28-1 板碑五輪塔（宮方塔）



27 刻経塔（宮方塔）



30-2 諸神（駒形神）



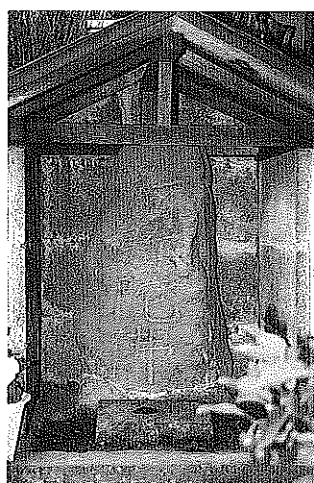
30-1 馬頭観音



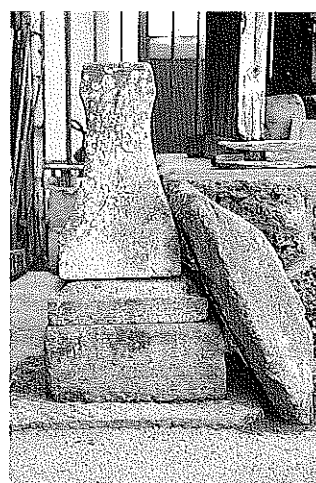
29 馬頭観音



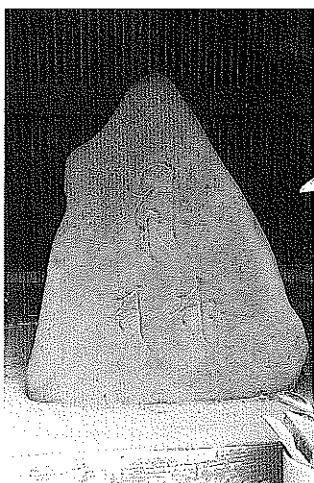
33-2 馬頭観音



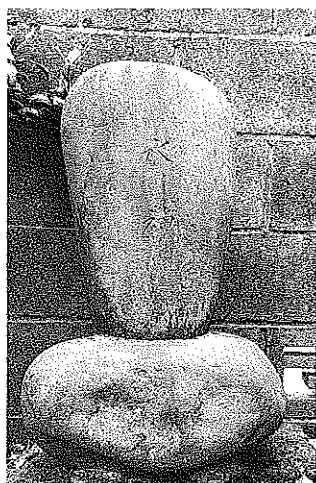
32 名号塔



31-3 秋葉山供養塔（部分）



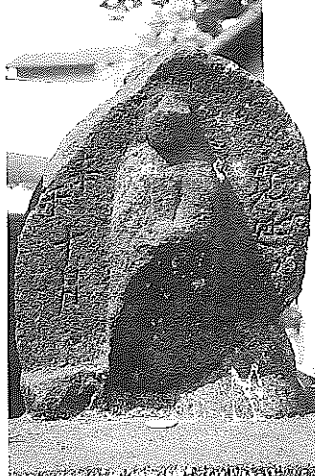
34 阿弥陀如来



33-3 水神塔



35-3 道祖神



35-2 道祖神



35-1 馬頭観音



37-1 馬頭観音



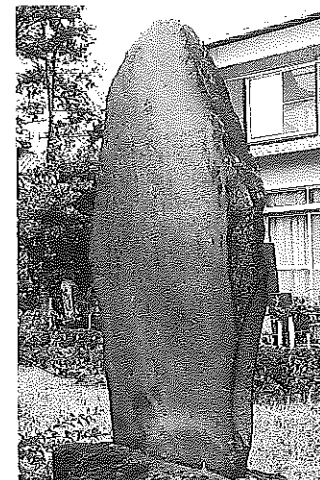
36 道祖神



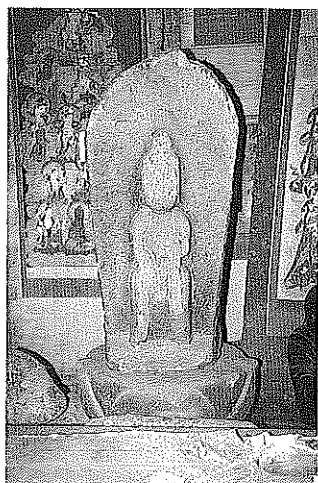
35-4 道祖神



38 大日如来



37-2 碑(順礼、順拝記念)



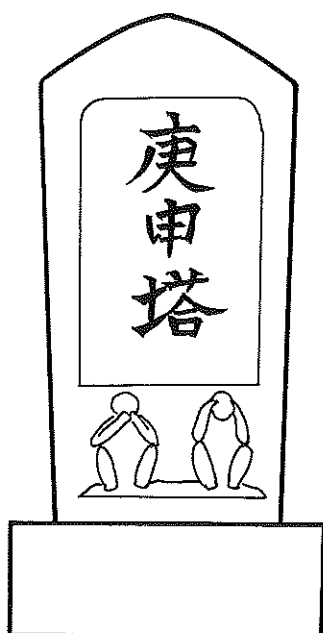
42-2 順礼供養塔



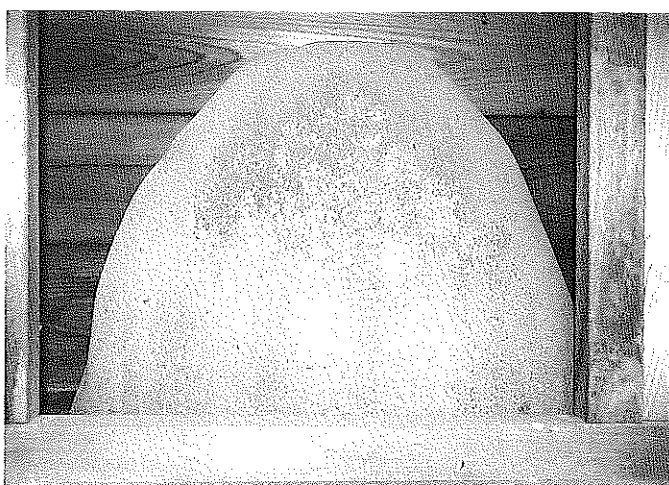
40-2 道祖神



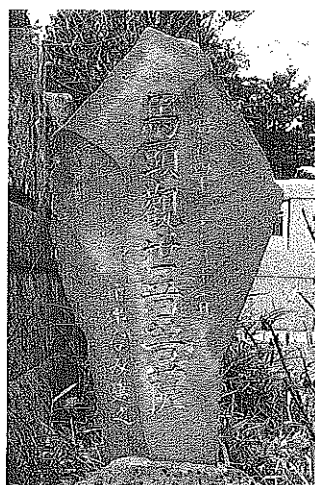
40-1 名号塔



45 庚申塔



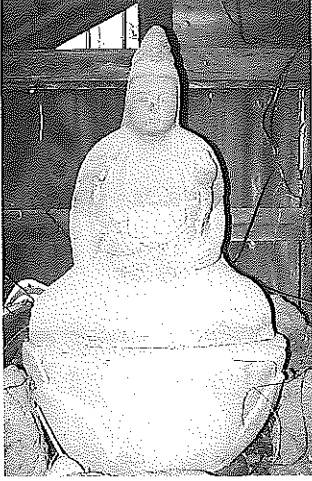
41 刻経塔



44 馬頭観音



43 一石五輪塔



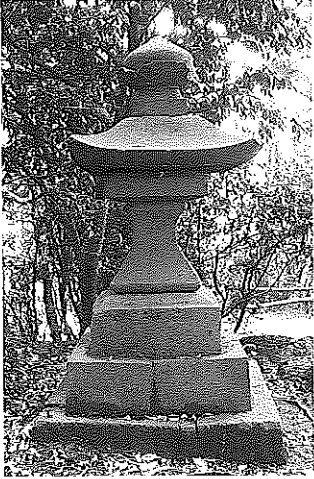
46-3 聖観音



46-2 馬頭観音



46-1 石灯籠（部分）



48-2 石灯籠（部分）



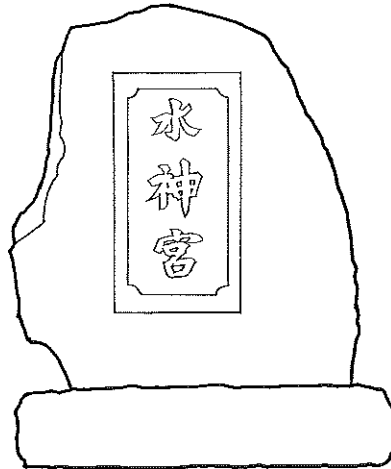
48-1 石灯籠（部分）



47 地藏菩薩



50 馬頭観音



49 水神塔



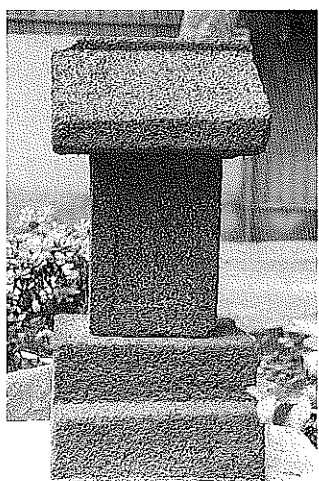
51-3 庚申塔



51-2 真言文字塔



51-1 石灯笼 (部分)



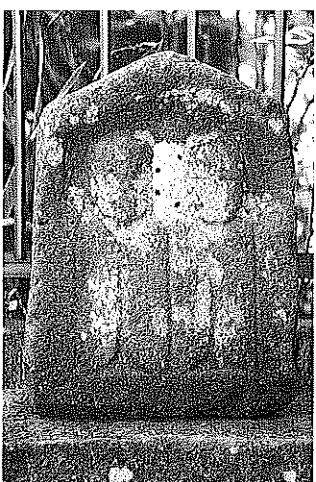
53-1 諸神 (地神)



52 馬頭観音



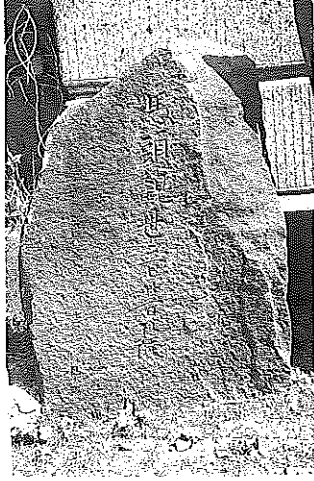
51-4 道祖神



54 道祖神



53-2 刻経塔



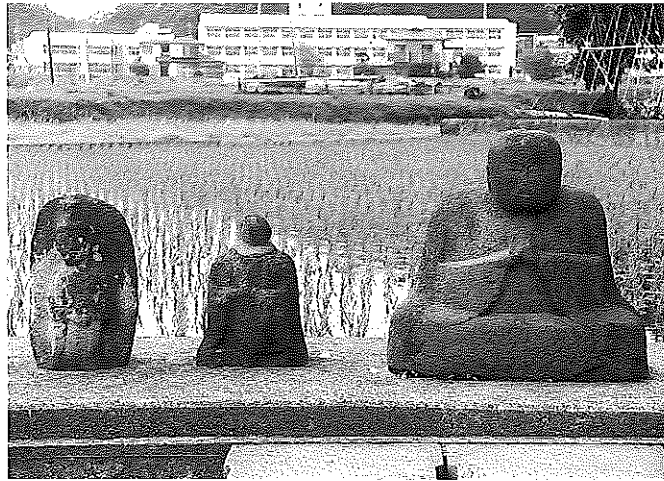
56-2 馬頭観音



56-1 馬頭観音



55 刻経塔



57 伊豆佐野口



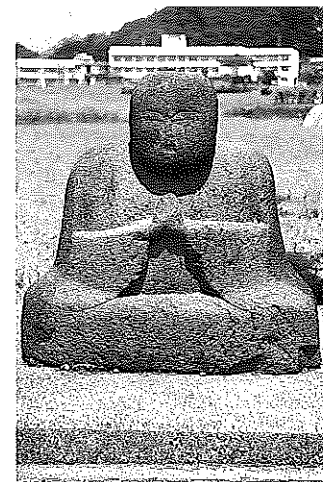
58 刻経塔



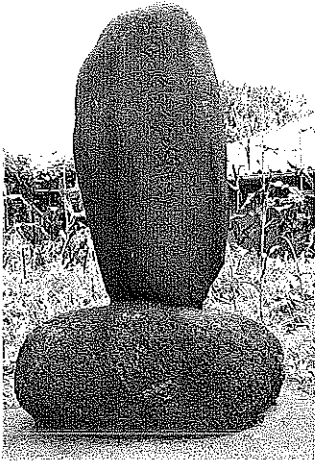
57-3 馬頭観音



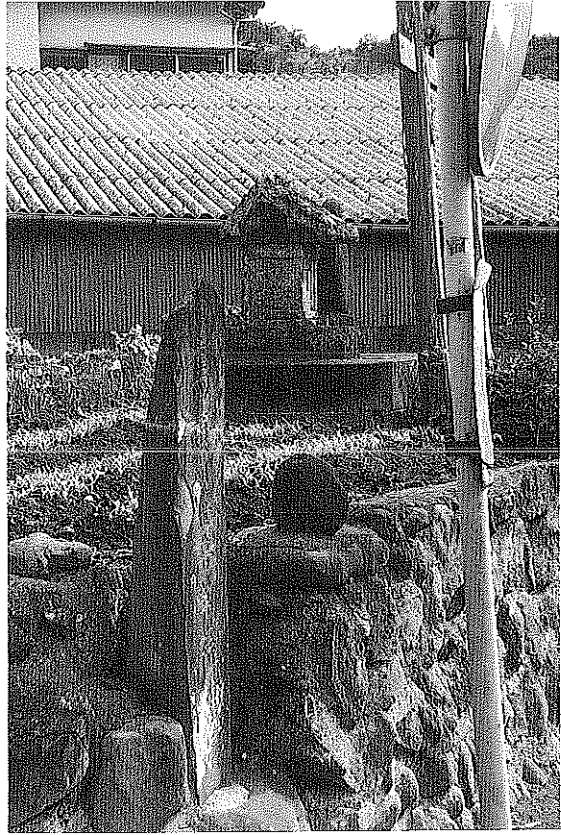
57-2 道祖神



57-1 道祖神



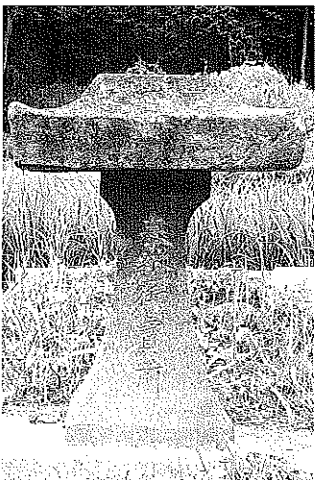
59-1 諸神（八幡大菩薩）



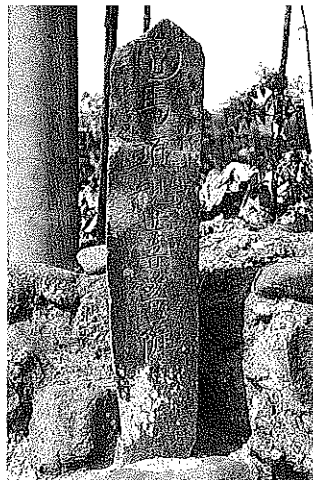
59 峰 下



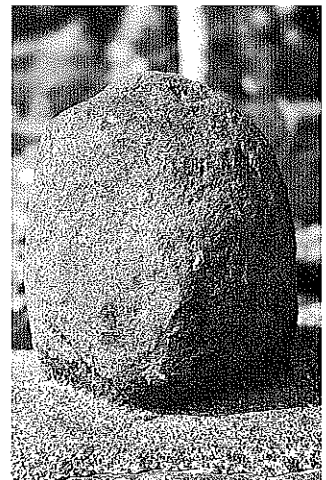
59-2 諸神（八幡大明神）



60 石灯笼（部分）



59-4 馬頭観音



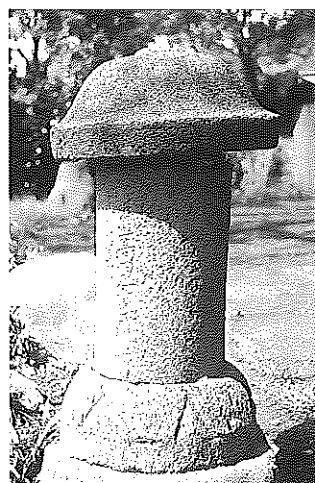
59-3 石造物（不明）



61-3 地藏菩薩



61-2 庚申塔



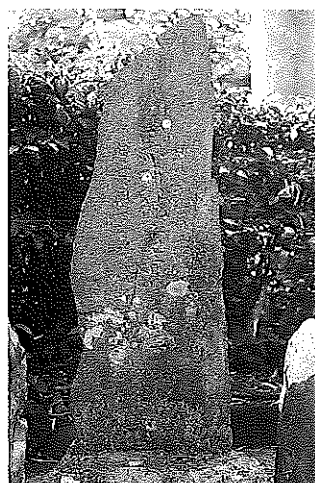
61-1 石灯籠 (部分)



62-2 道祖神



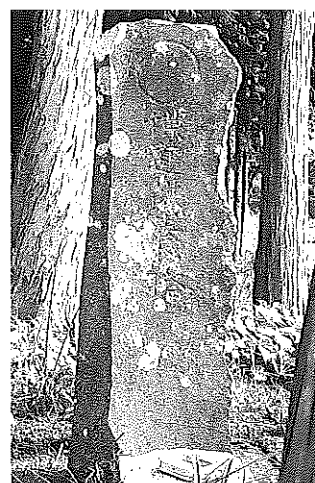
62-1 石造物 (不明)



64-2 馬頭観音



63-2 馬頭観音



63-1 順礼供養塔



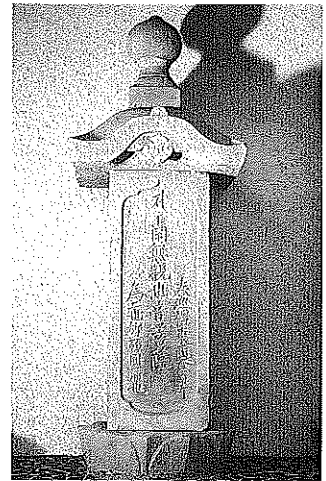
65 市ノ瀬公民館



65-3 地藏菩薩



65-2 地藏菩薩



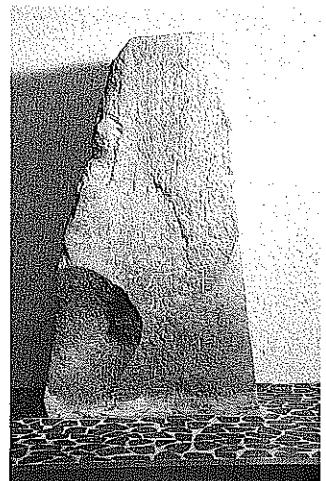
65-1 順礼供養塔



66-2 道祖神



65-5 馬頭観音



65-4 庚申塔



68-1 馬頭観音



67 諸神 (箱根大権現)



68-3 馬頭観音



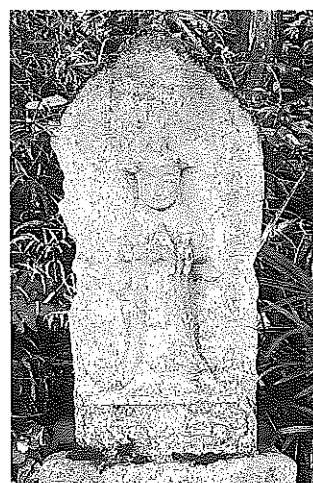
68 日邦工業前



68-6 馬頭観音



68-5 馬頭観音



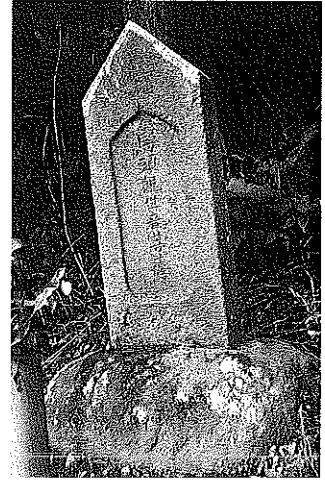
68-4 馬頭観音



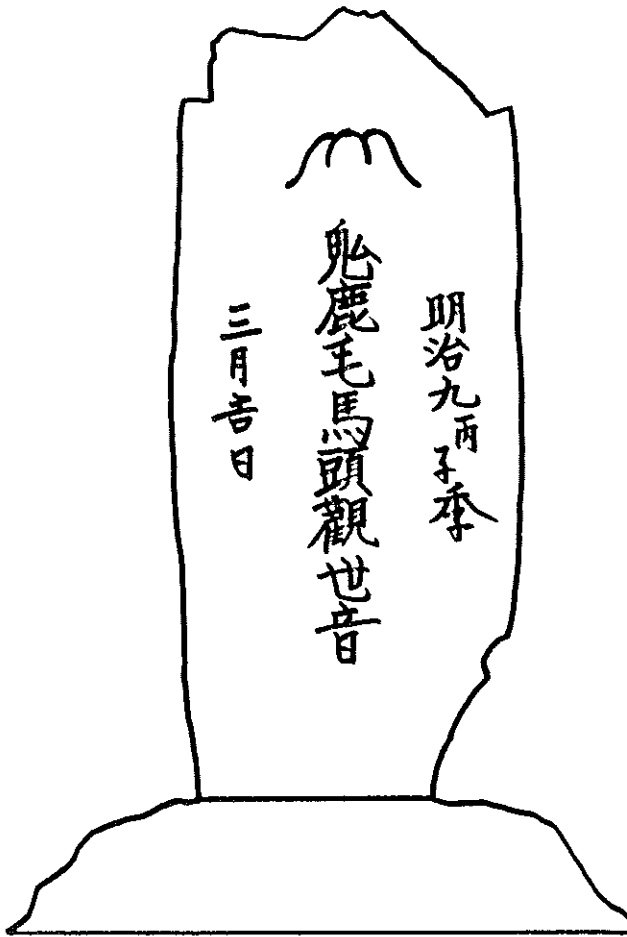
69-1 不動明王



68-8 馬頭観音



68-7 馬頭観音



70-2 馬頭観音



70-1 馬頭観音



71 水神塔

茶畑地区石造物一覽表

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
1	馬頭観音	自然石	天保2(一八三一)	113 × 38	(正) 馬頭観世音菩薩 (背) 天保2年卯歳 十一月 瀧頭講中
2	庚申塔	自然石		50 × 66	(正) 庚申塔
3	馬頭観音	舟型立像	安永7(一七七八)	62 × 24	(正) 安永七戊戌天公文多村 八月吉日 施主与右衛門 (中央部割れ目)
4-1	石造物(不明)	自然石		29 × 34	(残存 笠・火袋部)
4-2	石灯籠(部分)	灯籠		58 × 41	
4-3	石灯籠(部分)	灯籠		33 × 19	(残存 竿部)
4-4	諸神(妙現大善神)	自然石	昭和57(一九八二)	144 × 116	(正) 妙現大善神 昭和五十七年七月吉日 市川幸男建之
4-5	石造物(不明)	自然石		51 × 38	

7-6	7-5	7-4	7-3	7-2	7-1	6-2	6-1	5	番号
十六羅漢	十六羅漢	十六羅漢	十六羅漢	十六羅漢	十六羅漢	秋葉山供養塔	馬頭觀音	馬頭觀音	種類
丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	丸彫座像	灯籠	自然石	舟型立像	形状
						慶応3(一八六七)			造立年
57×51	50×40	51×34	52×32	49×46	46×44	168×74	64×24	80×27	法量(cm)
	(背) 耕月拾七代 (顔面部欠落)	(背) 一 耕月拾七代 十二 (頭部欠落・風化)	(背) 八 見聞汰信大姉 (頭部欠落)	(背) 十一 中丸 念佛講中 (頸部割れ目)	(背) 十 萬龍童子 (頭部欠落)	(正) 秋葉山獻燈 (右) 竜頭 講中 (左) 歳在丁卯慶應 瑞月辰建	(正) 馬頭觀世音菩薩 駒形大神 妙見大神	(正) 市川嘉介	銘文 (備考)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
7-15	十六羅漢	丸彫座像		46 × 43	(背) 耕月十七代 四	(風化)
7-14	十六羅漢	丸彫座像		50 × 44	(背) 十五 桃園定輪寺	
7-13	十六羅漢	丸彫座像		36 × 38	(背) 柏林道樹居士 十六	(頭部欠落)
7-12	十六羅漢	丸彫座像		39 × 38	(背) 十三 中丸 伊左衛門	(頭部欠落)
7-11	十六羅漢	丸彫座像		49 × 40	(背) 三月三日 長安道明上座 寛沢村 平左衛門 三	
7-10	十六羅漢	丸彫座像		44 × 53	(背) 六 為両親善提 中丸 三良兵衛	(頭部欠落)
7-9	十六羅漢	丸彫座像		39 × 42	(背) 五 妙法殊道信士 公文名 善右衛門	(頭部欠落)
7-8	十六羅漢	丸彫座像		34 × 43	(背) 九 耕月拾七代	(頭部欠落)
7-7	十六羅漢	丸彫座像		45 × 40	(背) 光明寺十五代 二	(頭部欠落)

7-24	7-23	7-22	7-21	7-20	7-19	7-18	7-17	7-16	番号
七観音 (十二面観音)	七観音(馬頭観音)	七観音 (如意輪観音)	七観音(千手観音)	碑(勝保(仁左衛門 頌徳)	宝篋印塔	順礼供養塔(西)	石造物(不明)	十六羅漢	種類
舟型立像	舟型座像	舟型座像	舟型立像	自然石		自然石	角柱	丸彫座像	形状
				昭和39(二九六四)	宝曆13(一七六三)	文化2(二八〇五)	文化5(二八〇八)		造立年
87 × 40	83 × 43	84 × 43	90 × 39	368 × 145	272 × 60	149 × 24	126 × 30	42 × 33	法量 (cm)
	(台座正) 滝頭中世話人 市川元右門 勝亦源蔵	(台座正) 中丸念仏講中 世話人 芹沢庄兵衛母 同 儀左衛門母 服部太右衛門	(台座正) 光明十四代 九州長崎産 大聖庵主 了道沙弥 (顔面部欠落)	別記2(249頁)	別記1(248頁)	(正) 西國供養塔 中丸芹沢 同 同 同等間 (背) 文化二乙丑天六月吉日	(背) 文化五年 八月十一日 信州高遠 石工北原口左門 同孫八 (等部欠落・風化)	(背) 風化のため読み取り不能 (中央部割れ目)	銘文 (備考)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
8-5	碑 (忠魂碑建立記念 碑)	自然石		116 × 117	別記4 (249頁)
8-4	順礼供養塔 (横)	丸彫座像	享保2 (一七二七)	89 × 37	(台座正) 横道之供養 享保二酉大 九月吉辰日 (台座左) 寶室異鼎大姉 おせい おたま 甚九郎 (台座右) おまき おはな おつき おか多 鹿安良統大姉 (聖観音)
8-3	順礼供養塔 (横)	丸彫座像	享保9 (一七二四)	103 × 31	別記3 (249頁) (如意輪)
8-2	常夜塔	灯籠	昭和36 (一九六一)	176 × 52	(正) 常燈 (背) 樺野町 西東貴族会 昭和三十六年 四月建之
8-1	常夜塔	灯籠	昭和35 (一九六〇)	157 × 53	(正) 常燈 (背) 樺野町西東貴族会 昭和三十五年 四月建立
7-27	七観音 (聖観音)	舟型立像		87 × 39	(正) 誠誓抄意法尼 心誓抄光信女 願主 口周善 (台座正) 三嶋宿 人産 公文名村寶玉院 道上 柏木新右衛門
7-26	七観音 (不空羼索観音)	舟型座像		88 × 42	(台座正) 中丸 芹沢弥七 (一部欠落)
7-25	七観音 (准提観音)	舟型立像		76 × 37	(台座正) 柏木甚右衛門母 幸原 市左衛門 峯下 高田清三良 同六右衛門 故山平右衛門 中丸 杉沢庄兵衛 同文左衛門

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
8-13	順礼供養塔 (西・坂・秋)	自然石	寛政4 (一七九二)	154×53	(正) 丸 百番供養塔 寛政四壬子稔仲冬吉日 瀧頭 峯川源兵衛 中丸 芹沢弥七 同角右衛門
8-12	順礼供養塔 (西)	自然石	文政4 (一八二二)	47×18	(正) 西國四番観世音 (背) 文政四辛巳天 四月日 勝俣利右衛門
8-11	順礼供養塔 (横)	丸彫座像	宝曆13 (一七六三)	98×39	(台座背) 横道供養 亮屋口明 泪屋良仙 永傳禪女 寺田おとり 清水おかつ 横山おかめ 芹沢おいわ 秋山おしな 菱川おきよ 山本平十郎 (台座正) 宝曆十三癸天 二月吉日 (台座位置相違ノ聖観音)
8-10	石灯籠	灯籠	宝曆7 (一七五七)	164×50	別記6 (250頁)
8-9	順礼供養塔 (横)	丸彫座像	天明5 (一七八五)	77×35	(台座正) 横道供養 (台座右) 勝亦仁左衛門母 同新左衛門母 中口三右衛 清水傳兵衛母 同新右門母 (台座右) 天明五乙巳十月吉日 (頭部欠落)
8-8	碑 (平和之碑碑文)	板石	平成2 (一九九〇)	149×182	別記5 (250頁)
8-7	碑 (平和之碑)	自然石		176×112	(正) 平和之碑 天座書
8-6	馬頭観音	浮彫立像	享和2 (一八〇二)	41×22	(正) 享和壬戌十一月吉日 施主乙右衛門 (舟型上部欠落・風化)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
8-14	順礼供養塔(西)	自然石	寛政3(一七九二)	136×61	(正) 西國供養塔 寛政三亥辛年 四月吉日 瀧頭 市川元右衛門 同所 峯川源兵衛 中丸 芹沢庄兵衛母 同所 同名与左衛門 同所 服部藤七 同所 長田茂八 公文名村 高村平右衛門母 三嶋六反田 石井喜右衛門妻
8-15	順礼供養塔 (西と坂・秩)	笏唐破風 角柱	宝永7(一七一〇)	180×58	別記7(251頁) (台座一部破損)
8-16	庚申塔	自然石	元文5(一七四〇)	119×38	(正) 庚申塔 施主講中 元文五庚申歳 拾月吉日 茶畑村 市川弥七郎 市川新兵衛 清水源三郎 市川藤八郎 同三郎右門 清水太郎右門 同利左門 同平右門 石施主勝俣半蔵
8-17	碑(忠魂碑)	自然石		438×208	別記8(251頁)
8-18	順礼・順拜供養塔 (坂・秩・西・湯)	笏唐破風 角柱	貞享3(一六八六)	196×58	別記9(252頁)
8-19	碑(殉難勇士之碑)	自然石	昭和26(一九五二)	220×97	別記10(252頁)
8-20	馬頭観音	舟型立像	宝曆6(一七五六)	80×32	(正) 宝曆六丙子歳 施主勝俣定蔵
8-21	常夜塔	灯笼	昭和35(一九六〇)	121×43	(正) 常燈 (背) 裾野町遺族會 昭和二十五年 四月建立

8-29	8-28	8-27	8-26	8-25	8-24	8-23	8-22	番号
馬頭觀音	地藏菩薩	庚申塔	順礼供養塔(横)	馬頭觀音	馬頭觀音	碑(忠魂碑由来)	馬頭觀音	種類
自然石	丸彫立像	自然石	丸彫座像	自然石	駒型	自然石	自然石	形状
文化12(二八一五)		天明5(二七八五)			安永9(二七八〇)	昭和49(二九七四)		造立年
81×55	56×17	65×60	91×31	65×23	57×27	150×77	100×41	法量 (cm)
(正) 馬頭觀世音 文化十二乙亥天 四月吉日 (背) 勝俣良藏		(正) 庚申塔 天明五乙巳年 十一月十四日 (台座正) 市川傳左衛門 同太郎兵衛 同元右衛門 勝亦甚右衛門 同傳藏 同新左衛門 清水新右衛門 同佐治右衛門 同茂八 同市兵衛 ミノ川源兵衛 (上部欠落)	別記12(252頁) (聖觀音)	(正) 馬頭觀世音菩薩 施主 勝亦氏	(正) 馬頭觀世音 安永九寅子天 十一月中旬	別記11(252頁)	(正) 馬頭觀世音 施主清六	銘文 (備考)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
9-1	寝釈迦	涅槃像 丸彫		22×63		(滝頭不動堂内)
9-2	不動明王	浮彫立像		48×24		(滝頭不動堂内)
9-3	地藏菩薩	舟型立像		53×30	(正) 中丸 芹沢文右衛門内	
9-4	地藏菩薩	浮彫立像		37×14		(頭部欠落)
9-5	地藏菩薩	舟型立像		60×27	(正) 口田半兵衛 清水忠左衛門	(右上欠落)
9-6	地藏菩薩	丸彫座像		64×42		
9-7	石造物(不明)	丸彫立像		30×17		(頭部欠落)
9-8	地藏菩薩	舟型立像		50×25	(正) 竜頭講中	(風化)
9-9	地藏菩薩	舟型立像		55×35	(正) 勝又半兵衛母 同甚芳右衛門母	(中央部割れ目)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
12 1	観世音菩薩	舟型	宝曆8 (一七五八)	76 × 26	(正) 観世音菩薩 宝曆八戊寅天 十月十日
11	馬頭観音	浮彫座像		46 × 28	(正) 九月 (風化)
10	道祖神(双体)	浮彫立像		78 × 32	(上部欠落・風化)
9 14	石造物(不明・部分)	丸彫立像		24 × 18	(中央部折損 上部別石)
9 13	石灯籠(部分)	灯籠	宝永4 (一七〇七)	97 × 21 (竿)	(六角竿部) 奉造立石燈籠不動明王寶前 駿助駿東郡小泉庄茶畑村中施主交敬白 干時寶永四丁亥天 石屋幸右門 一 九月吉祥日 (石灯籠 笠・竿・基礎部残存)
9 12	万霊塔	舟型立像	享保17 (一七三二)	66 × 32	(正) 中丸芹沢庄兵衛母 同伊左衛門内 (台座正) 為萬霊 (台座右) 施主講中 (台座右) 享保十七年 壬子八月十二日 (舟型下部欠落・風化)
9 11	順礼供養塔(秩)	櫛型	天明5 (一七八五)	101 × 31	別記13 (253頁)
9 10	順礼供養塔	櫛型	文政1 (一八一八)	38 × 42	(正) 念佛講中市川太郎左衛門 世話人 市川太郎左衛門 清水忠左衛門 現法山代 念佛講中勝保半兵衛 世話人 清水忠左衛門 瀧頭下祖 中丸 (右) 文政元寅天 二月日 (左) 文政十二子天 二月日

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
16 2	石灯籠	灯籠	明治12 (一八七九)	153 × 45	(正) 獻燈(左) 明治十二年 九月十五日 寄附者本村氏子 庄司清次郎 高田善兵衛 柏木大藏 (笠一部欠落 火袋補修)
16 1	石灯籠	灯籠	明治12 (一八七九)	163 × 45	(正) 獻燈(右) 明治十二年 九月十五日 寄附者本村氏子 柏木甚蔵 柏木瀧十郎 (笠一部欠落 火袋補修)
15	馬頭観音	自然石	文化9 (一八二二)	61 × 42	(正) 馬頭観世音菩薩 文化九申夫 八月十九日 嘉藤氏 清石衛門 (一部割れ目)
14	名号塔	自然石		74 × 44	(正) 南無阿弥陀佛 靈位
13 4	道祖神 (单体)	丸彫座像		35 × 41	(頭部欠落)
13 3	道祖神 (单体)	舟型立像		76 × 36	(舟型左上、顔面部欠落)
13 2	道祖神 (单体)	丸彫座像		87 × 55	
13 1	名号塔	自然石		52 × 44	(正) 南無阿弥陀佛 靈位
12 2	万霊塔	板碑		80 × 27	(正) 三界万霊等

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
16 10	狛犬		昭和5 (一九三〇)	144 × 56	(台座背) 昭和五年十一月廿六日震災
16 9	碑 (明治三十七八年 役戦捷記念)	円 柱	明治39 (一九〇六)	108 × 26	別記14 (253頁)
16 8	石灯籠	灯 籠	昭和13 (一九三八)	288 × 68	(正) 獻燈 (左) 日支事變記念 昭和十三年四月十五日 (背) 寄附者 服部豊吉 小澤徳雄 杉山茂太郎 世話人清水忠雄
16 7	石灯籠	灯 籠	昭和13 (一九三八)	284 × 68	(正) 獻燈 (左) 日支事變記念 昭和十三年四月十五日 (背) 寄附者 芹澤つま 芹澤仙太郎 芹澤由蔵 世話人 清水忠雄 (火袋補修)
16 6	道祖神 (双体)	浮彫立像		48 × 34	
16 5	石灯籠	灯 籠	明治2 (一八六九)	140 × 48	(正) 獻燈 (台座正) 当邑氏子寄附 山本性 内そめ (台座左) 皆明治式己 歳首夏良且 依願造立之
16 4	石灯籠	灯 籠	明治2 (一八六九)	141 × 48	(正) 獻燈 (台座正) 当邑住寄附者 山本性 平七良 (台座左) 皆明治式己 歳首夏良且 依願造立之
16 3	碑 (石垣奉納)	自然石	昭和11 (一九三六)	35 × 28	(正) 奉納 両側石垣 昭和十一年三月 茶畑芹沢永吉 八十三歳

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
16-11	狛犬		昭和7(一九三二)	144×57	(台座青) 昭和七年十月十三日復工	
16-12	手洗石	箱型		45×70	(正) 奉納手水石 瀧頭 施主峯川源兵衛	
17-1	手洗石	箱型	寛政5(一七九三)	60×68	(正) 施主 タキガシラ 嶺川源兵衛 寛政五癸丑天 三月八日	
17-2	唯念名号塔	楡型角柱	天保14(一八四三)	331×47	別記15(253頁)	
17-3	地藏菩薩	丸彫立像		173×42		
17-4	名号塔(部分)	自然石		43×41	(正) □ 陀佛 □ 己天 甲 □ 二日 (中央部折損)	
17-5	順礼供養塔(横) (聖観音)	丸彫座像	宝曆5(一七五五)	156×41	(台座正) 南無観世音菩薩 横道 供養 (台座左) 施主 當村柏木おとき 同様井おせん 美濃川おまつ 栢間おかめ 鈴木おあき (台座右) 宝曆五 乙亥天 二月吉日 麦塚 杉山惣左衛門 駿州□□村 □左衛門 敬白	
17-6	順礼供養塔(横)	丸彫座像	寛政5(一七九三)	134×38	別記16(253頁)	(聖観音)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
19 2	馬頭觀音	自然石	明治34 (一九〇二)	75 × 34	(正) 馬頭觀世音菩薩 明治三拾四年 二月吉日 施主 庄司惣七
19 1	地藏菩薩	丸彫座像		106 × 63	
18 2	順礼供養塔 (駿豆横道)	角柱浮彫	正徳3 (一七一三)	75 × 29	(左) 正徳三癸巳年八月吉日 (風化・右下部埋没/聖觀音) (右) 奉供養塔 豆州 駿河 三十三所 茶畑村 小沢弥 同行女 [] 芹沢庄 [] 同氏女 []
18 1	觀世音菩薩	自然石	宝曆8 (一七五六)	58 × 20	(正) 觀世音菩薩 (右) [] 八戌寅天 五月吉日 施主 小八郎 (中央部折損)
17 10	地藏菩薩	浮彫		28 × 27	(下半部埋没)
17 9	順礼供養塔 (横)	自然石		51 × 27	(正) 横道供養佛
17 8	石造物(不明)	櫛型		71 × 21	(正) 花 [] [] 八月□日 (風化)
17 7	万靈塔	自然石		101 × 40	(正) 六道四生三界万靈等

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
20	牛馬観音	櫛型		62×25	(正) 牛馬 観音
21-1	地藏菩薩	舟型座像	元文4(一七三九)	57×18	(台座正) □沢庄左衛門 □沢伊左衛門 □□清齋 (台座右) 元文四己未年 (風化)
21-2	順礼供養塔(横)	櫛型角柱	延享1(一七四四)	98×31	(正) 横道供養塔 (右) 延享元甲子夫 (左) 八月吉日
21-3	馬頭観音	櫛型	明治42(一九〇九)	32×20	(正) 馬頭観世音 明治四十二年 四月八日 芹□十郎 (一部欠落)
21-4	庚申塔	櫛型	寛政3(一七九一)	72×23	(正) 庚申塔 (左) 施主栢木氏 (右) 寛政三亥年 八月吉日 (猿浮彫)
21-5	馬頭観音	舟型立像	明治20(一八八七)	41×20	(背) 明治廿年
21-6	石造物(不明)	自然石		29×17	(上部欠落)
22	織建		明治38(一九〇五)	156×28	(正) 日露戦捷紀念 勝敵艦隊全滅 (右) 明治三十八年五月廿七日於日本海大激戦我國軍大 (左) 服部徳次郎建之
23-1	宝篋印塔・ 五輪塔混合			45×22	(上から五輪塔・火輪・水輪部・宝篋印塔基礎部の組合せ)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
23-2	宝篋印塔・ 五輪塔混合			39×20	(残存 宝篋印塔基礎部・五輪塔火輪部)
23-3	諸神(日天・月天)	自然石		70×41	(正) 日天 月天 神儀
23-4	石造物(他阿上人)	自然石		64×56	(正) 他阿上人 位
23-5	鳥居(部分)				(倒壊)
23-6	手洗石	箱型	明治40(一九〇七)	64×61	(正) 奉納 (背) 明治四十年二月廿五日 芹澤清根 勝俣漢雄 清水甚右衛門 川村宇太郎 柏木格太郎
23-7	石灯籠(部分)	灯籠		14×60	(残存 等部)
23-8	石灯籠	灯籠	明治36(一九〇三)	120×48	(正) 御神燈 (左) 芹澤伊三郎建之 (右) 明治三十六年 陰曆一月廿五日 (中台・火袋欠落)
23-9	石灯籠	灯籠	明治41(一九〇八)	159×55	(正) 獻燈 勝俣邦校 室伏幾太郎 (背) 明治四十一年 月
24	石造物(弘法大師)	自然石		55×38	(正) 弘法大師

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
25	道祖神(双体)	駒形 くり抜	享和3(二八〇三)	102×53	(正) 享和三癸亥 九月吉日 中丸氏十中
26-1	石灯笼	灯笼	享和1(二八〇二)	128×40	(正) 獻燈 (右) 享和元酉歳 (左) 三月吉日 氏菽畑大師御地也 (火袋補修)
26-2	順礼供養塔 (西・坂・秩・横)	丸彫座像	享和3(二八〇三)	130×38	(台座正) 西國坂道 秩父横道 供養 (台座右) 施主當所 芹沢弥七 (台座右) 施主當所 芹沢弥七 (聖観音)
26-3	順礼・順拝供養塔 (四)	自然石	寛政7(二七九五)	139×66	(正) 奉納四國遍路 八十八所観世音菩薩 八十八所大師御尊像 供養 寛政七乙卯天 三月大吉日 芹沢弥七
26-4	庚申塔	自然石		73×47	(正) 庚申塔
27	刻経塔(宮方塔)	自然石		76×48	(正) 妙法宮方塔
28-1	板碑五輪塔 (宮方塔)	板碑		94×37	(正) 宮方
28-2	名号塔	自然石		48×47	(正) 南無阿弥陀佛 霊位
29	馬頭観音	自然石		61×29	(正) 馬頭観世音

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文(備考)
33 3	水神塔	自然石		71 × 31	(正) 水神
33 2	馬頭観音	自然石	昭和3 (二九二八)	63 × 29	(正) 馬頭観世音菩薩 (背) 昭和三年十一月 服部甚太郎之建
33 1	諸神(地神)	自然石		28 × 14	
32	名尊塔	自然石		61 × 30	(正) 阿弥陀佛
31 3	秋葉山供養塔	灯籠	天保4 (一八三三)	80 × 57 (竿)	(正) 獻燈 秋葉宮 (右) 天保四癸巳歲 正月吉日 當所 講中 (中台・火袋欠落 笠部落下)
31 2	石造物(不明)	丸彫		24 × 19	(頭部・下肢部欠落・風化)
31 1	石造物(不明)	浮彫座像		16 × 19	(頭部欠落)
30 2	諸神(駒形神)	祠		145 × 64	
30 1	馬頭観音	自然石	安政3 (一八五六)	79 × 44	(正) 馬頭観世音菩薩 安政三年辰年 九月吉日

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
37 2	碑(順礼・順拝記念)	自然石	大正4 (一九一五)	234 × 87	別記17 (253頁)	
37 1	馬頭観音	舟型立像	宝曆7 (一七五七)	72 × 30	(正) 宝曆七丁丑年 五月日 長田寅右衛門	
36	道祖神	自然石		68 × 67	(正) 道祖神	
35 5	石造物(不明)	丸彫座像		40 × 35		(頭部補修・下部欠落)
35 4	道祖神(単体)	丸彫座像		51 × 31		(頭部は五輪塔の空・風輪部)
35 3	道祖神(単体)	駒 型 くり 抜	文化7 (一八一〇)	64 × 46	(正) 文化七年年 十二月吉日	(風化)
35 2	道祖神(単体)	浮彫立像	寛延4 (一七五二)	55 × 47	(正) 寛延四 辛未十月	(下部欠落・風化)
35 1	馬頭観音	舟型立像		48 × 24		
34	阿弥陀如来	自然石		50 × 42	(正) 阿弥陀	(阿弥陀三尊)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
38	大日如来	自然石		53×43	(正) 大日如来	
39	石造物(不明)	自然石		15×17		(丸石)
40-1	名号塔	自然石		37×41	(正) 阿弥陀	(下部埋没)
40-2	道祖神	自然石	昭和30(一九五五)	66×43	(正) 道祖神 (背) 昭和三十年一月	
41	刻経塔	自然石		48×47	(正) 妙法蓮華経	
42-1	馬頭観音	浮彫立像		54×26		(頭部丸石補修)
42-2	順礼供養塔(横)	舟型立像		70×27	(正) 横道三十三所之 巡礼為一世 中丸村 施主同六人 (顔面部削損/聖観音/芦原観音堂内)	
42-3	石造物(不明)	浮彫立像		60×24		(舟型一部欠落削損/芦原観音堂内)
43	一石五輪塔			118×28		(「十三塚」伝承あり)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
49	水神塔	自然石		128 × 79	(正) 水神宮
48 2	石灯籠	灯籠		146 × 62	(正) 御神燈 (右) 正月吉日 (火袋灰落)
48 1	石灯籠	灯籠	天保15 (一八四四)	140 × 62	(正) 御神燈 (左) 天保十五甲辰年 (火袋灰落)
47	地藏菩薩	舟型		71 × 24	(正) 南無地藏菩薩
46 3	聖観音	丸彫座像		87 × 49	
46 2	馬頭観音	自然石	昭和8 (一九三三)	55 × 33	(正) 馬頭観世音 昭和八年四月 小沢源作建之
46 1	石灯籠	灯籠	寛政8 (一七九六)	70 × 40	(正) 風の前の かどにまつや 燈籠 寛政八歳次丙辰冬十月日 (火袋灰落)
45	庚申塔	舟型	文化12 (一八一五)	66 × 28	(正) 庚申塔 (線香台) 卅 文化十二亥年 正月吉日 (二猿浮彫)
44	馬頭観音	自然石	昭和42 (一九六七)	109 × 43	(正) 馬頭観世音菩薩 昭和四十二年七月十三日 芹澤なみ建之

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
52	馬頭観音	舟型立像	寛政7(一七九五)	63×27	(正) 寛政七卯三月十八日 當區 小沢孫兵衛	
51-6	石造物(不明)	板石	大正9(一九二〇)	15×17	(正) 大正九年八月 庄司清□ □	
51-5	石灯籠(部分)	灯籠				(残存 笠部)
51-4	道祖神(双体)	舟型立像	天明2(一七八二)	72×48	(正) 天明三壬寅天 十月吉日	
51-3	庚申塔	自然石	文政6(一八二三)	140×61	(正) ◎ 庚申塔 文政六癸天 未三月吉日 (背) 講中小沢祐□ 市川柳太郎 庄司寿右衛門 斉藤元右衛門 柏木お□多 鈴木永左衛門 芹沢久右衛門 小沢孫左衛門 柏木八右衛門 同源藏	
51-2	真言文字塔			93×33	(正) 唵阿尾羅吽欠 神儀	
51-1	石灯籠	灯籠	文政6(一八二三)	113×40	(正) 献燈 (右) 文政六未夫 四月吉日 (左) 氏子中 世話人施主 庄司重太郎	(火袋失落)
50	馬頭観音	舟型立像	大正4(一九一五)	59×30	(正) 大正四年三月吉日 小沢力藏建之	(風化)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
57 3	馬頭観音	舟型立像		38 × 28	(風化)
57 2	道祖神 (単体)	丸彫座像	正徳4 (一七二四)	40 × 30	(左) 正徳四年 (背) 中尾 道上 (頭部丸石補修)
57 1	道祖神 (単体)	丸彫座像		65 × 66	(背) 中尾 道上
56 2	馬頭観音	自然石	万延1 (一八六〇)	75 × 55	(正) 馬頭観世音菩薩 庚萬延元年 申九月吉祥日
56 1	馬頭観音	自然石	大正6 (一九一七)	125 × 80	(正) 馬頭観世音菩薩 大正六年五月六日數死 清水松吉建之
55	刻経塔	自然石		100 × 52	(正) 孔 妙法
54	道祖神 (双体)	駒 型 拔	延宝2 (一六七四)	76 × 28	(正) 延宝二年 寅十一月
53 2	刻経塔	自然石	天文13 (一五四四)	43 × 73	(正) 孔 妙法 天文十三 高田
53 1	諸神 (地神)	祠		53 × 26	

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
58	刻銘塔	自然石		45×39	(正) 妙法
59-1	諸神(八幡大菩薩)	自然石	寛政7(一七九五)	77×25	(正) 奉請八幡大菩薩 寛政七乙卯年 十一月百祥日 茶畑村弥右衛門
59-2	諸神(八幡大明神)	祠		80×44	(風化)
59-3	石造物(不明)	自然石		21×18	
59-4	馬頭観音	自然石	文化15(一八一八)	150×26	(正) ○馬頭観世菩薩 (右) 文化十五寅四月吉日 杉山吉右衛門
60	石灯籠(部分)	灯籠	文政1(一八一八)	71×52	(正) 奉納御寶前 (右) 願主中丸 有澤庄兵衛 (左) 文政元年 寅九月吉日 (残存 笠・竿部)
61-1	石灯籠	灯籠	享保17(一七三二)	90×40	(正) 嘗村 高田七郎左衛門 (左) 享保十七壬子天 (背) 口月吉日 口立 施主 (宝珠・火袋・中台欠落)
61-2	庚申塔	自然石	文化4(一八〇七)	298×44	別記18(254頁)
61-3	地藏菩薩	丸彫V像		91×22	(頭部丸石補修)

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
64 4	地藏菩薩	丸彫		76 × 41		(風化)
64 3	石造物(不明)	自然石		41 × 35		
64 2	馬頭観音	自然石	明治17(一八八四)	85 × 33	(正)馬頭観世音菩薩 明治十七申年 旧七月二日 高田伸蔵 謹設建立之	
64 1	石造物(不明)	自然石		23 × 18		
63 2	馬頭観音	舟型立像	天明4(一七八四)	54 × 26	(正)天明四辰年 八月廿日	
63 1	順礼供養塔(横)	自然石	明和4(一七六七)	110 × 39	(正)○横道供養塔 明和四丁亥天 二月佛滅日 當所遠藤蔵之介 同人内 鈴木長七 同人内 鈴木弥左衛門 同人内 スサノ岩崎茂右衛門母	
62 2	道祖神(单体)	浮彫立像	宝曆8(一七五八)	43 × 41	(正)宝曆八□ 寅 三月日	(風化)
62 1	石造物(不明)	自然石		24 × 28		(風化・大半地中埋没)
61 4	石造物(礎石)	八角		23 × 58		

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文	(備考)
68 1	馬頭観音	自然石	明治2 (一八六九)	105 × 38	(正) 馬頭観世尊菩薩 明治二年 正月吉日建之	
67	諸神 (菅根大権現)	自然石		48 × 59	(正) 菅根大権現	
66 2	道祖神 (単体)	駒型浮彫	明和8 (一七七二)	98 × 37	(正) 九月廿四日 明和八年卯年	
66 1	石造物 (不明)	角柱	文政7 (一八二四)	39 × 23	(正) 文政七 甲申年 九月吉日	
65 5	馬頭観音	舟型立像	宝曆13 (一七六三)	54 × 26	(正) 宝曆十三年 未十一月日	(市ノ瀬公民館内)
65 4	庚申塔	自然石	享保10 (一七二五)	82 × 43	(正) 奉諸待庚申供養諸願成就所也 享保十之巳年 八月吉日 信心之施 一之瀬村講團	(市ノ瀬公民館内)
65 3	地藏菩薩	丸彫立像	正徳3 (一七一三)	76 × 19	(台座正) 杉山 □ □ □ □ (背) 峯正徳三癸巳年九月廿四日 (頭部丸石補修 / 市ノ瀬公民館内)	
65 2	地藏菩薩	丸彫立像		70 × 20	(台座正) 施主當 □ 杉山 □ □	(市ノ瀬公民館内)
65 1	順礼供養塔 (西・秋・坂・横)	角柱 笈唐破風	元禄7 (一六九四)	131 × 48	別記19 (254頁)	(市ノ瀬公民館内)

番号	種類	形状	造立年	法量 (cm)	銘文 (備考)
69 2	不動明王	浮彫座像		30 × 30	(上部欠落・風化)
69 1	不動明王	浮彫立像		64 × 30	(正) 辰五月廿八日
68 8	馬頭観音	櫛型	明治10 (一八七七)	38 × 20	(正) 馬頭観世音菩薩 (左) 施主 杵山要左工門 (右) 明治十丁丑年 十二月日
68 7	馬頭観音	駒型	昭和24 (一九四九)	96 × 31	(正) 馬頭観世音菩薩 (背) 昭和二十四年四月七日 杉山傳次建之
68 6	馬頭観音	舟型立像	文化9 (一八二二)	56 × 28	(正) 文化九甲年 四月十日 (風化)
68 5	馬頭観音	舟型立像		51 × 28	
68 4	馬頭観音	舟型立像	弘化4 (一八四七)	90 × 32	(正) 弘化四未八月廿五日 (舟型左一部欠落)
68 3	馬頭観音	舟型立像		58 × 30	
68 2	石造物(不明)	自然石		74 × 28	

番号	種類	形状	造立年	法量(cm)	銘文	(備考)
70-1	馬頭觀音	舟型立像	文化7(一八一〇)	70×27	(正) 文化七年 十一月吉日	
70-2	馬頭觀音	自然石	明治9(一八七六)	152×59	(正) (山形線刻) 鬼鹿毛馬頭觀世音 明治九丙子季 三月吉日	
71	水神塔(石祠)	祠		74×39		

別記1 宝篋印塔

(正) 三懶都薩嚩囉羅傘備薩 嚩播波尾藥諦尸嚩三薩嚩

戊迦弼藥帝薩嚩怛他藥多 訖哩娜野嚩日羅扼三婆羅

薩嚩怛他藥多虞呬野駄囉尼 敢涅梨罗没梯藕没梯薩嚩

怛他藥多地瑟恥多駄都藥陛

婆嚩賀三摩耶地瑟恥帝娑嚩

(左) 賀薩嚩怛他藥多訖哩娜野 駄都敢捺梨娑嚩賀藕鉢羅

底瑟恥多薩覬閉怛他藥多 地瑟恥帝尸嚩三吽三娑嚩訶

唵薩嚩怛他藥多塢瑟尼 沙駄靺敢捺羅尼薩嚩怛他

藥草沙駄靺尾部使多地 瑟恥帝吽吽娑嚩訶

(背) 一切如来秘密全身舍利 宝篋印陀羅尼

那莫悉怛哩野地尾迦 南薩婆怛他藥多喃唵部

尾婆嚩娜嚩喇嚩者喇嚩 者帝租嚩三駄囉三薩婆

怛他藥多駄靺鉢鉢鉢

(右) 輪婆嚩底惹也嚩梨敢怛 梨薩磨囉怛他藥多達闍

斫迦羅鉢鉢羅栗多娜嚩 日羅冒地滿拏楞迦羅楞訖

哩諦薩嚩怛他藥多地瑟 恥諦冒駄野三冒地三沒鞞

三參冒駄備參冒駄野者囉

(台座右) 潮信院殿奉應元如大居士

(台座右) 其蓮如飛至極衆界一切智種自然

顯發樂說無窮位在補處復有衆生

重罪報故百病 集身苦痛逼心

誦興神咒二十 一遍百病萬腦

一時消滅壽命 延長福德無盡

(台座右) 若有惡人死隨地獄受苦無間

免脫無期有其子孫穉亡者名

誦上神咒□至七遍冷銅執鐵

忽然變為八功德訖蓮生□足

寶蓋駐頂地獄門破菩提道開

(台座背) 宝曆拾三癸未天九月

別記2 碑 (勝保仁左衛門頌徳)

(正) 勝保仁左衛門頌徳碑 松村謙三題 □□

秀峰富士山麓裾野町に奉祀の浅間神社を産土神に頂き
天保四年久衛門長子として誕生幼名仁助十三歳時父君
逝去家督相続仁左衛門と改む幼時より神童の誉れ高く
僅か十五歳にして衆望を荷ひ名主の重職に推さる當時
伊豆國佐野駿河國茶畑の両対箱根連山大澤山嶺有争い
甚しく不動尊堂にある位牌古文に寛永十五寅年小田原
藩主稲葉美濃守時豆州伊豆野與大沢山反争論候事百
拾年来也寛延元辰歳十一月四日御社寺奉行稲葉丹後守
御裁許相濟落着畢依之滝ヶ窪面一町為餉免奉寄進云々
此の裁許境界線明示なき為紛争絶えず再訴対決の際三
國峠の訊問に伊豆佐野名主答得ず此時仁左衛門駿豆相
の境界を明答す依て勝訴と成る此の偉大なる功績に藩
主大久保加賀守嘉賞され異例にも御定紋附上下一襲と
印籠並に短刀一口賞賜さる部落永久に肝要なるは水利
に有と思慮稻荷口改修新に西堀を開き御所街道周辺の
水出に益す其他美事善行夥し斯る稀代の才能を有する
偉人も不幸病魔に冒れ再起不能を自覺何事も思ひ定め
よ桐一条の辞世を残し死去時安政五年十一月廿八日法
號「峰山仁操居士」里人痛く悲み遺徳を偲ひ明治中期
迄其の祥月命日は家業を休み感謝の黙禱を捧げしと偉
人歿後一族山梨県南都留郡西桂町に移住さる曾て見事
確保されし大沢山も時代の變遷により入会権解消個人
有と化し至大の事績も今は唯御所街道四辺潤す西堀の

み斯る偉功顯彰は最上の報恩供養と地區内総意と縁故
者各位の贊助を得建碑の碑舉實現す仍て後世の為由緒
を記録す

頌徳を讃え偲ひて里人の真心こめてたつや石ふ美
昭和三十九年甲辰十一月十八日建立

題字松村謙三 撰文勝又参吉 書馬場義雄

(台座正) 建設協力者芳名 茶畑山岳部代表杉山和逸

滝頭不動講員代表山本磯太郎 同清水俊夫

同清水七郎 山梨県西桂町勝保延夫 同勝保幸夫

富士吉田市勝保建迭 同勝保定一 同勝保謹一

同滝口崑作 仁左衛門後継者勝又翠 世話人滝口荏朗

同澤田半 同勝又正夫 顧問市川豊栄

委員長藤原重治 副委員長勝又良一 勝保定一謹書

別記3 順礼供養塔 (横)

(上段台座左) 横道供養 享保九甲辰天 八月吉辰日

(上段台座背) 孝内實道尼 □山源女 仙蓋尼 涯逢尼

おあき おたか

(上段台座正) おつき おきし 定貞尼 法安尼

沮林知仙尼

(下段台座背) 施主 市川太郎兵衛

(上段台座位置相違)

別記4 碑 (忠魂碑建立記念碑)

(正) 記 一金壹仟貳拾八圓四拾錢也 收入金総額

別記5 碑(平和之碑碑文)

御下賜金 一金拾壹圓四拾錢也 寄附金
一金壹百參圓也久根區 一金壹百四拾參圓也公文名區
一金參百六拾九圓也 茶畑區敷地四坪
一金壹百拾五圓也麥塚區 一金貳百六拾四圓也平松區
一金貳拾參圓也 其ノ他

(正) 私達は戦争の悲惨を身を以って体験した傷痍軍人であ

ります 戦後四十余年の歳月が流れ今にして思われる
ことは 二度と戦争をくり返すことのないように訴え
日本永遠の発展と繁栄と併せて世界恒久的平和を願ひ
私達の妻達協賛をも得 又滝頭地区々民各位の暖い御
理解により この聖域に平和の碑の建立と全員一同の
名を刻みこゝに残すものなり

裾野市傷痍軍人会々長 植松春雄撰文 長岡随典書
順位不同

横山理好 節子 富田芳雄 きぬ 片平正平 キト
渡辺政治 しま子 鈴木峯雄 きみ江
飯塚正泰 まさ子 渡辺久平 きん
勝又藤吉 ちゑ子 横山栄蔵 一エ
坂田太郎 ゆたか 広瀬浩 かづゑ 岡田茂 英子
小野貞成 千栄 大庭喜重 富美子
大庭和三郎 礼子 八木正名 ツル江
大庭誠一 光子 増田保治 かつ 古田彦治 満子
杉山仁作 うた子 飯塚弥平 キリ(目録) 湯山匡秀 親代

別記6 石灯籠

(正) 原夫此石燈籠者観音 順礼講中發大願心而

以寸志樹錢為油料□ 田叭瀧頭中丸之西所造
立焉功德無邊不可思 議講主来焉銘仍而
隨喜讚嘆說偈以應
偈曰 不盡慧燈無上法
虚空湧出與人看 観音妙智慈悲力 長夜清照毛骨寒

原森一 初枝 杉山政吉 ユキ 吉川栄一 ウメ
市川靖 房子 高梨八郎 文枝(目録) 鈴木忠治 好子
高村徳雄 きく江 勝又利夫 光枝
黒木可之 クツ江 高草富治 吉枝
勝又釜太郎 くまゑ 植松春雄 キヨ
渡辺泉 千佐江 氏原金作 ふじ江 杉山博 礼子
杉山辰男 幸枝 土屋作雄 とし子 藤本正平 さや
井草建吾 よし江 渡辺重雄 文枝 勝又強 光江
山本藤太郎 初音 渡辺請一郎 はつ
富岡元茂 佐が衛 柏木幸一 きよ 栗橋明 かづ江
杉山一夫 きよ子

裾野市傷痍軍人会々長植松春雄
建立委員会々長横山理好 全副会長飯塚正泰
全吉川栄一 杉山辰男 岡田茂 増田かつ
平成二年十二月吉日

裾野市傷痍軍人会
全妻の会建之

寶曆七年 丁丑五月吉日現耕月芦山叟 記焉

茶畑滝頭 市川彌七慧堅 心誉光岸法子

清水平右衛門 天相久富大姉 中丸求巳

市川太良左衛門 芹澤伊左衛門 同人母

同角右衛門 清水平藏 傳左衛門 妙仙善女

別記7 順礼供養塔(西と坂・秩)

(正) 南無観世音菩薩

(左) 西國三十三箇所 寶永七庚寅天六月吉祥日

茶畑村 勝間田半兵衛 同名喜八郎 同名元右衛門

清水彦重郎 横山文右衛門

(右) 坂東 秩父 六十七ヶ所 市川六右衛門

西嶋八郎兵衛 細井武右衛門 芹沢次左衛門

市川伊右衛門 行翁了西 (台座一部破損)

別記8 碑(忠魂碑)

(正) 忠魂碑 陸軍大将 一戸兵衛書

(背) 日清戦争 庄司文字郎 日露戦争 杉山若三郎

渡邊茂平治 芹澤源次郎 渡邊由太郎 日獨戦争

高村盛孝 満洲事変 長谷川和十 日支事変 氏原寛

松浪良夫 村上清一 板橋留造 荻野元二 鈴木春雄

西原健一 勝又正 室伏豊 市川英次郎 高村臣

長田嘉清 庄司定男 高田次雄 杉山松夫 江本肇

二ノ宮淳 山田貴 勝又吉房 内田春雄

三ッ石達之助 奥山直一 勝又松雄 市川静夫

高草慶吾 山本義一 芹澤茂 米山新平 原繁男

高草信太郎 芹澤純 芹澤伊作 小澤徳雄 高田竹雄

芹澤安彦 原多根夫 古屋榮作 勝又久雄

大東垂戦争 山本隆之助 木下源一 柏木巖

杉山喜久雄 志村久雄 和田重 市川孝一 飯塚豊

鈴木永作 高梨平二 笠間茂 鈴木恒行 高梨賀織

横山章 室伏隆 二ノ宮康徳 山田織作 原田貞雄

高城善作 小野善吉 富田育雄 松樹郷三郎

室伏甚作 杉山金吾 杉山幸雄 本杉安太郎

服部徳富 芹澤茂作 市野松夫 高田太一 原田久光

庄司政夫 芹澤俊夫 橘茂明 勝又正夫 土屋明

柏木慎一 山本俊次 本杉鮮治 芹澤實 勝又良夫

柏木富夫 本杉馨 高田武 山本正 芹澤俊夫

杉山正 勝又操 芹澤勲 峯川明義 柏木幸

河内大作 長谷川武夫 高梨正夫 柏木文治 勝又智

清水重治 芹澤典男 杉山勇 高梨米三 大庭正意

高草喜作 杉山芳夫 土屋茂雄 横山鳥雄 川村勢一

三ッ石勝己 橘久雄 大庭政夫 芹澤智恵 本杉静夫

柏木政吉 杉本勝美 鈴木秀雄 加藤勝一 杉山俊夫

服部義一 高村格 杉山勇 山本茂 二ノ宮清

中川正 高草健二 木下静夫 佐野好一 市川貞夫

市野豊 渡邊勇 勝又貞治 山本勉 芹澤大吉

高田國義 山中昇一 杉本良一 関野馨 遠藤勝經

清水正志 山口榮江 芹澤伊三郎 高村賢固

柏木久雄 萱間勘次郎 清水正 柏木一郎 森島精一

別記11 碑（忠魂碑由来）

（正）忠魂碑由来

祖国日本のために散華した日清日露日独の英霊を慰めるためこの忠魂碑は昭和五年春彼岸現東小学校庭西側隣接地に当時在郷軍人泉村分会長杉山益男副清水高治郎同飯塚逞夫氏等が發起人となり在郷軍人青年団消防組処女会其他有志の総力により原石を長泉町桃沢より搬入し御下賜金拾壹円四十銭を基金とし久根公文名茶畑塚塚平松等其他の寄付金合計壹千二百八十四円四十銭を工事資金として前記役員外村民一体の勤勞奉仕の結果によって建立されたものであるが昭和廿年八月十五日の降伏のこの日から行政権は進駐軍の支配下におかれ軍国調の色彩濃いものは教育の場より除外され昭和廿三年四月翼賛壯年団役員方他大勢の奉仕によって現在地羅漢塚に移転され滿洲事変日支事変大東亞戦争の戦没者百六十余柱が合祀された英霊よ永遠にやすらかに而して今後この碑に加筆なからんことを祈念す

遺族会東地区会長中川豊暢 選文長岡天産書

（背）裾野市遺族会東地区 初代会長茶畑勝又良一

二代會長平松芹沢米吉 三代會長平松中川豊暢

遺族会々員一同建立 昭和四十九年春彼岸

別記12 順礼供養塔（横）

（台座正）横道供養

（台座左）作右門 同人妻 同娘佐恵 茂兵衛妻 新八郎妻

峯川知一 武信恒 加藤規矩一 服部博文 今村金一

松樹明 久保和男 山本長雄 庄司政義 杉山武夫

鈴木賢一 勝又賢二 笠間高雄 久保田文治

久保田武治 鎌野種夫 村松安茂 瀬戸啓作

岩田春吉 西原震二

帝国在郷軍人會泉村分會

別記9 順礼・順拜供養塔（坂・秩・西・湯）

（正）南無大慈大悲觀世音菩薩

大日本國東海道駿州 駿河郡小泉庄茶畑村

（右）奉納順礼觀世音坂東三十三所同秩父三十四所

并湯殿山大権現為二世安樂純願供養也

（左）奉造立順礼觀世音西国 三十三所為二世安樂供養也

勝俣楽翁盛安 同名久左衛門 同名新左衛門

同名仁左衛門

（背）干時貞享三丙寅念立秋吉日 各各 敬白

別記10 碑（殉難勇士之碑）

（正）殉難勇士之碑 昭和二十六年九月二十四日建之

元泉村在郷軍人有志

（背）昭和十四年七月十五日 於茶畑南ノ澤遭難

遭難者芳名 菅久恒雄 小川威 鈴木静助 大崎忠雄

三浦只夫 飯泉孝之助 松本辰次 小林茂

昭和二十六年九月二十四日建之 元泉村在郷軍人有志

〔花立〕裾野市傷痍軍人会・供杉村新太郎

仁兵衛妻 六左衛門妻 権七郎母 与四兵衛妻

(台座右) 彦十郎妻 藤助妻 藤八郎妻 浅右衛門母

久兵衛 同人母 作左衛門母 半蔵母

別記13 順礼供養塔(秩)

(正) 秩父供養塔

(右) 天明五乙巳年

(左) 九月十八日

(台座正) 長田友八 清水茂八 同定右衛門 同市兵衛

同甚右衛門 荻川源兵衛 勝亦傳蔵 同新左衛門

小野平六 横山文左衛門

(台座左) 公文名村 □左衛門母 當村念佛講 忠兵衛母

源兵衛母 仲右衛門 源右衛門 普門

別記14 碑(明治三十七八年役戦捷紀念)

(正) 明治三十七八年役 戦捷紀念 泉村茶畑從軍々人 者

渡邊由太郎 者 芹澤源次郎 芹澤清作 鈴木慎平

山本長作 萱間鶴吉 高田清吉 清水參吉

服部彌三郎 杉山綱吉 高梨與作 杉山慎次郎

杉山彌太郎 杉山政吉 杉山豊次郎 笠間長吉

清水幸次郎 関野倉蔵 萱間彌三郎 鈴木平次郎

鎌野己作 杉山福次郎 杉山彦太郎 杉山榮蔵

笠間惣作

明治三十九年十月十日建之 世話人芹澤清右衛門

別記15 唯念名号塔

(正) 南無阿彌陀佛 天下和順 日月清明 唯念花押

(背面・蓮華座中央) 唯心直入

(台座正) 念佛講中

(台座右) 茶畑村 公文名村 久根村 深良村 岩波村

上ヶ田村 千福村 大畑村 石脇村 佐野村 二本松

定輪寺 富沢村 二ッ谷村 堰原村 伊豆嶋田村

麦塚村 伊豆佐野村 萩ヶ窪村 幸原村 上土狩村

水久保村

(台座右) 誓誓玉蓮居士 往誓妙蓮大姉 願誓清蓮居士

生誓乘蓮大姉 天保十四歲卯八月吉日

別記16 順礼供養塔(横)

(台座正) 横道供養

(台座左) 中丸 芹沢三郎兵衛内 同人母 世話人

同 幸左衛門 同 要左衛門母 同 伊左衛門母

同 庄兵衛母 同 文左衛門母 服部吉右衛門母

(台座右) 杉山惣七母 土屋八左衛門内

瀧頭 峯川重左衛門母 市川勝右衛門母 清水市兵衛

同 乙右衛門母 道上 同 久蔵母 鈴木五右衛門母

(台座背) 寛政五癸丑十月 10名土中没し解読不明

別記17 碑(順礼・順拝記念)

(正) 南無大悲觀世音菩薩 功德主杉山和吉

明治廿八年靈跡參拜ヲ発願シ以来廿年ニ彌テ左ノ靈場

ヲ參拜シ因ニ微志ヲ納メ今世安穩後世善所ヲ祈念ス聊カ記憶ヲ認メ石工ニ命シテ後世ニ貽ス 奥州佐渡熊本法華各靈場ヲ漏レナク參拜ス

四國八十八ヶ所ハ三度巡拜シ各靈へ納ニシ佛具料四百八十四円ヲ計ス 西國三十三ヶ所モ三度巡拜シ志納料壹百八十一円五十錢ヲ等ス 横道三十三ヶ所ハ六度巡拜シ喜捨高五十一円ヲ計ス 秩父三十四ヶ所ハ二度巡拜シ志納料六十六円三十錢ヲ等ス 坂東三十三ヶ所ハ二度巡拜シ積善高六十五円ヲ計ス 番外靈場へノ喜捨高八十二円二十錢ヲ算ス 惣積善高九百參拾圓也 願以此功德普及於一切我等與 衆生皆共成佛道 大正四年八月建之

(背) 建碑者杉山永太郎 石工柏木種作

別記18 庚申塔

(正) 奉供狼庚申塔 高田永左衛門 同七良兵衛

同六右衛門 同甚助 同伊左衛門 柏木与右衛門

杉山平右衛門 同善右衛門 同弥右衛門

中山傳右衛門 清水宗七 石寄助一ノセ中

(右) 文化四丁卯八月吉日 信州高遠 石工北原孫八

別記19 順礼供養塔 (西・秩・坂・横)

(正) 南無觀世音菩薩

奉巡礼東西百箇所 為二世所願圓滿也

(右) 經曰 三世諸佛大慈悲皆集體觀世音 八寒八熱奈落迦

大悲一人代受苦矣

(左) 佛言拳身口中五道衆生一切色相皆於中現矣

南關浮提大日本國駿劔 駿河郡御厨小泉庄茶畑邑

萩坂八郎右衛門尉 同各平左衛門尉

(背) 奉順礼横道三十三所為現當兩世安樂也同意

崑元祿七甲戌載 二月吉祥日

秀阿弥陀佛 萩坂八郎右門 同内方

萩坂平左衛門内方 同息子二人 久保田忠三郎

裾野の石造物点描

茶畑 庵阿尾羅畔欠(劍)塔(51-2)

裾野市茶畑にあるこの塔には「庵阿尾羅畔欠神儀」と刻してあり、建立者や建立年月日などは残念ながら記されていない。円柱の上に一石の蓮華と宝珠をあしらった珍しい塔である。一見すると蠟燭のようにも見えるこの石塔は、その形の珍しさとともに、通常梵字で「*अविद्या*」と書かれるものが、漢字で書かれているという点でも注目されるということで、「日本石造仏図典」(日本石仏協会編)が「庵阿尾羅畔欠(劍)塔」としてこの塔を紹介し



ている。

塔に刻まれた「オンアピラウンケン(庵阿尾羅畔劍)」とは胎藏界大日如来の真言、すなわち短い呪文である。密教では梵字や真言を翻訳せずそのまま読誦するのが一般的であるが、オン(庵・字)は光明真言など多くの真言の冒頭に付けられているもので、「帰命」あるいは「帰依」を意味する。したがってこれを意識すれば「即帰命不生如来誓願虚空無想」(同書)ということになる。「ああ、すべてを受け入れて下さる大日如来のお力よ」という意味であろうか。いずれにしても大日如来を讃え、それに帰依するというこの真言を念誦することによって、大日如来と一体化し、大日如来の功徳を体験できるのだという信仰に基づく石造物である。

漢字で書かれたオンアピラウンケン塔は茶畑のこの一塔だけであるが、大日如来塔は公文名・麦塚にもある。したがって、こうした石造物は講組織によって建立されることが一般的であるので、時期はともかくとして茶畑以外にも裾野に、同種の講集団がいくつかあったことが考えられるのである。

(石出義明)

裾野の石造物点描

茶畑

日天・月天 (23-3)

中丸の芹沢貢家のヤシキにある日天、月天の石造物は、その前の馬力道を広げるために屋敷側に下げ、土台を高くして祀ってある。もとはダタラ（岩盤）の上であり、道に面して建っていた。石には「日天 月天 神儀」とあり、その横には同質の石に「他阿上人位」と彫られたものがある。おそらくこの二つはセットで建立されたものであろうが、その由来や「他阿上人」がどういう人物なのかは伝承されていない。ただし「他阿上人」という名前は、時宗総本山法主遊行上人が代々襲名するものであることから、時衆によって建立されたである可能性は高い。また同じダタラの上には五輪塔のようなものが二基祀られており、これらと前者がまったく無関係に建てられたものなのかは定かでない。昭和初期頃まではこの前で中丸上の念仏講の年寄りが月並みの念仏を行っていたというが、現在はその経験者もない。

なお、日天・月天の石造物はもう一つ、公文名の鹿島神社前にも祀られている。これは三〇年くらい前に信心をする老婆が川の中から拾った石に「日天 ガツ天」と刻ませて、個人的に祀っていたものだという。どういう動機で祀るようになったかは不明だが、その老婆亡き後は公文名の念仏講によって山の神講の時にまとめて祭を行い、その石仏の前では題目を唱えている。公文名では日天・月天

のことをお日様・お月様として解釈している。ちなみに毎年旧暦の六月八日に行われる公文名のヒネンプツでは、最後に「お日様、お月様」の歌念仏などを唱えて終了となる。

(松田 香代子)



右「日天・月天」左「他阿上人位」と刻銘のある石造物
(茶畑315番地 芹沢氏邸内)

裾野の石造物点描

茶畑 願生寺の唯念名号塔(17-2)

裾野市内には、唯念の六字名号塔が一八基ある。そのうち最も古く、また念仏講中の村が最も多く参加して建てているのが、茶畑の願生寺の一基である。正面には「天下和順 南無阿弥陀佛 日月清明 唯念(花押)」とあり、左右両側面に観世音菩薩像と勢至菩薩像、背面に阿弥陀如来像が線刻され、像の蓮弁の一枚には「唯心同人」の銘がある。また、台座上段の右側面には「誓誓玉蓮居士 往譽妙蓮大姉 願誓清蓮居士 生誓乘蓮大姉」といった戒名が記されている。台座上段の左側面から背面にかけては、次の二二か村の村



願生寺 唯念名号塔

名が彫られている。「茶畑村 公文名村 久根村 深良村 岩波村 上ヶ田村 千福村 大畑村 石脇村 佐野村 二本松 定輪寺 富沢村 二ツ谷村 堰原村 伊豆島田村 麦塚村 伊豆佐野村 萩窪村 幸原村 上土狩村 水久保村」。台座下段の正面に「念仏講中」台座下段の右側面に「天保十四歳 卯八月吉日」とある。

さて唯念というのは専修念仏行者で、天保年間に現小山町上野の奥の沢に念仏堂を建立して布教活動の拠点にしていた。この唯念の力を頼って、人々は個人あるいはモヨリといわれる集落ごとに名号塔を建立していった。そういう意味では、この願生寺にある名号塔は例外に近いものである。つまり、建立の目的が戒名を彫られている四名の供養塔の意味あいがあり、かつ「唯心」という唯念の弟子の記銘がある三体の仏像が彫られているということである。二二か村の村名の範囲も、現裾野市内を中心に三島市、長泉町にまで及んでいる。ところで、裾野市内には広域で組織された念仏講が二つある。ひとつは中駿大念仏講といい、黄瀬川左岸地域一帯の村々の念仏講を組織したものである。今ひとつは富岡大念仏講といい、黄瀬川右岸地域の旧富岡村の村々の念仏講を組織したものである。このうち中駿大念仏講はユウネンサン(唯念さん)を祀る講だといひ、唯念自筆の掛け軸をかけて念仏を唱えている。しかし、富岡大念仏講は善光寺さんを祀る念仏講だといひ、唯念とはまったく無関係である。実際、富岡には唯念名号塔が一基もない。願生寺の名号塔はこの二つの講中の村々とは必ずしも一致しないが、その母体となった可能性は高い。ムラを超えた範囲で大念仏講という組織を編制していったのは唯念の布教活動と無関係ではないが、それが定着し継承されていくためにはいくつかの紆余曲折があったと考えられよう。

なお唯念を祀る中駿大念仏講は一九九四年三月をもって解散となり、富岡大念仏講は規模を縮小しながら現在も細々と続けられている。

最後にこの唯念名号塔が祀られている願生寺についてであるが、山号は南朝山という時宗の寺である。建武二年（一二三三）の竹之下の戦いで敗れた南朝方が、その死者を弔うための供養塔を建てたので南朝方の保護を受けていたと伝えられている。この寺はドウバヤマ（道場山）の山腹にあり、同じ山の南側には茶畑の浅間神社が祀られている。願生寺は近世に茶畑村の名主であった柏木本家（屋号サカイガワ）が管理しており、かつてはそこに先祖の墓があったという。願生寺は市内佐野の蓮光寺の末寺で無住であったが、現在は蓮光寺の住職が兼務している。なお本寺の蓮光寺には、唯念の分骨が納められているといい、そこには念仏講中による名号塔が建立されている。かつて中駿大念仏講はこの寺で初講を行っていたといい、時宗の寺でありながら遊行僧である唯念と浅からぬ縁があったと考えられる。

（松 田 香代子）